

総括情報表

頁0-0002

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	設計書 当初 07-*****-00020-10 0 1 実施単価 31 境港市 00-07.09.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 施工地域 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 週休二日補正係数	45 下水道（1） 13 一般交通影響有り(2) 01 金銭保証（0. 0 4%） 01 豪雪割増あり 01 算出する 13 完全週休2日				

本工事費 内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
基幹事業						
管路施設(推進工法)(中大口径推進)						Y1H03 (レ`ル1)
管きょ工						Y1H0301 (レ`ル2)
泥水推進工						Y1H030102 (レ`ル3)
推進用鉄筋コンクリート管(泥水)			一式			Y1H03010201 (レ`ル4)
発生土処理（泥水処分） 運搬距離 13.3km 一次処理分離	351	m				明第0001 表 Y1H03010202 (レ`ル4)
発生土処理（残土処分） 運搬距離 31.0km 一次処理分離	20	m 3				明第0002 表 Y1H03010202 (レ`ル4)
裏込め	1,050	m 3				明第0003 表 Y1H03010203 (レ`ル4)
管目地	351	m				明第0004 表 Y1H03010204 (レ`ル4)
	145	箇所				明第0005 表

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
発動発電機運転						Y1H03010204 (レベル4)
工期算定書（実日数）	84		日			明第0006 表
立坑内管布設工						Y1H030104 (レベル3)
			一式			
鉄筋コンクリート管						Y1H03010401 (レベル4)
	2		m			明第0007 表
空伏基礎工						Y1H03010404 (レベル4)
	2		m			明第0008 表
仮設備工(泥水式・泥濃式推進)						Y1H030106 (レベル3)
			一式			
支圧壁						Y1H03010601 (レベル4)
	1		箇所			明第0009 表
クレーン設備組立撤去						Y1H03010602 (レベル4)
	1		箇所			明第0010 表
坑口						Y1H03010603 (レベル4)
	1		一式			明第0011 表
鏡切り						Y1H03010604 (レベル4)
	1		一式			明第0012 表

本工事費 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
推進用機器据付撤去						Y1H03010605 (ㄌㄞˋㄌ4)
	1		個所			明第0013 表
掘進機引上用受台						Y1H03010607 (ㄌㄞˋㄌ4)
	1		個所			明第0014 表
掘進機据付						Y1H03010608 (ㄌㄞˋㄌ4)
	1		台			明第0015 表
掘進機搬出						Y1H03010610 (ㄌㄞˋㄌ4)
	1		台			明第0016 表
殻搬出						Y1H03010613 (ㄌㄞˋㄌ4)
	1		一式			明第0017 表
殻運搬処理						Y1H03010614 (ㄌㄞˋㄌ4)
	17		m3			明第0018 表
通信・換気設備工						Y1H030107 (ㄌㄞˋㄌ3)
			一式			
通信配線設備						Y1H03010701 (ㄌㄞˋㄌ4)
	1		一式			明第0019 表
換気設備						Y1H03010702 (ㄌㄞˋㄌ4)
	1		一式			明第0020 表

本工事費 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
送・排泥設備工						Y1H030108 (ㄌㄞˋㄌ3)
			一式			
送・排泥設備工						G0300
下水道用設計標準歩掛表B-28-1	1		一式			科目内訳0004号表
泥水処理設備工						Y1H030109 (ㄌㄞˋㄌ3)
			一式			
泥水処理設備(泥水式推進)						Y1H03010901 (ㄌㄞˋㄌ4)
	1		一式			明第0021 表
泥水運搬処理 運搬距離13.3km						Y1H03010902 (ㄌㄞˋㄌ4)
	48	m3				明第0022 表
注入設備工						Y1H030110 (ㄌㄞˋㄌ3)
			一式			
注入設備						Y1H03011001 (ㄌㄞˋㄌ4)
	1	箇所				明第0023 表
推進水替工						Y1H030111 (ㄌㄞˋㄌ3)
			一式			
推進用水替 φ150mm 7.5Kw						Y1H03011101 (ㄌㄞˋㄌ4)
235.1-98.3 下水道用設計標準歩掛表B-30-1	137		日			明第0024 表

本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
補助地盤改良工						Y1H030112 (16) 13)
			一式			
薬液注入 M2 坑口						Y1H03011201 (16) 14)
	30		本			明第0025 表
薬液注入 M2 底盤						Y1H03011201 (16) 14)
	48		本			明第0026 表
薬液注入 M4 坑口						Y1H03011201 (16) 14)
	20		本			明第0027 表
薬液注入 M4 底盤						Y1H03011201 (16) 14)
	27		本			明第0028 表
注入設備据付・解体 車上						Y4999 (16) 14)
	1		現場			明第0029 表
立坑工 発進立坑 M2						Y1H0302 (16) 12)
			一式			
管路土工 次工事まで継続						Y1H030201 (16) 13)
			一式			
管路掘削 機械掘削工(バックホウ) 一次掘削						Y1H03020101 (16) 14)
	70		m3			明第0030 表

本工事費 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬						Y1H02020103 (16) 14)
	70	m 3				明第0031 表
管路掘削 立坑掘削工(バックホウ) 0.6m3バックホウ掘削GL-6.0mまで						Y1H03020101 (16) 14)
	230	m3				明第0032 表
発生土運搬						Y1H02020103 (16) 14)
	230	m 3				明第0033 表
管路掘削 立坑掘削工(クラムシェル) 0.4m3クラムシェル掘削GL-6.0m以深						Y1H03020101 (16) 14)
	110	m3				明第0034 表
発生土運搬						Y1H02020103 (16) 14)
	110	m 3				明第0035 表
発生土処理 運搬距離31.0km 尾高残土処分場						Y1H03020103 (16) 14)
	410	m3				明第0036 表
立坑基礎						Y1H02011302 (16) 14)
	1	箇所				明第0037 表
土留工						Y1H030202 (16) 13)
		一式				
仮設鋼矢板(鋼矢板) 圧入長 III型 L=12.650m 矢板長 III型 L=13.50m						Y1H03020203 (16) 14)
	70	枚				明第0038 表

本工事費 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板3型賃料 圧入長 III型 L=12.650m 矢板長 III型 L=13.50m 別途工事まで継続設置	1		一式			Y1H03020203 (16) 14)
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入	1		回			明第0039 表 Y4999 (16) 14)
スクラップ重量 鏡切り	0.5		t			明第0040 表 Y4999 (16) 14)
支保工（切梁・腹起し） 別途工事まで継続設置	1		一式			明第0041 表 Y1H03020206 (16) 14)
管路路面覆工			一式			明第0042 表 Y1H030207 (16) 13)
覆工 別途工事まで継続設置	1		一式			明第0043 表 Y1H03020701 (16) 14)
立坑工 到達立坑 M4			一式			明第0043 表 Y1H0302 (16) 12)
管路土工			一式			明第0043 表 Y1H030201 (16) 13)
管路掘削 機械掘削工(バックホウ) 一次掘削	40		m3			明第0044 表 Y1H03020101 (16) 14)

本工事費 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬						Y1H02020103 (16) 14)
	40	m3				明第0045 表
管路掘削 立坑掘削工(バックホウ) 0.6m3バックホウ掘削GL-6.0mまで						Y1H03020101 (16) 14)
	130	m3				明第0046 表
発生土運搬						Y1H02020103 (16) 14)
	130	m3				明第0047 表
管路埋戻 発生土						Y1H03020102 (16) 14)
	90	m3				明第0048 表
埋戻土運搬 仮置き場～現場 運搬距離0.3km以下						Y1H01010104 (16) 14)
	90	m3				明第0049 表
発生土処理 運搬距離31.0km 尾高残土処分場						Y1H03020103 (16) 14)
	70	m3				明第0050 表
立坑基礎						Y1H02011302 (16) 14)
	1	箇所				明第0051 表
土留工						Y1H030202 (16) 13)
			一式			
仮設鋼矢板(鋼矢板) 圧入長 III型 L=8.200m 矢板長 III型 L=9.00m						Y1H03020203 (16) 14)
	52	枚				明第0052 表

本工事費 内訳書

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板賃料 矢板長 III型 L=9.00m						Y4999 (16) 14)
	1		一式			明第0053 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入						Y4999 (16) 14)
	1		回			明第0054 表
鋼矢板引抜き 引抜長 III型 L=1.625m 矢板長 III型 L=2.425m						Y4999 (16) 14)
	8		枚			明第0055 表
鋼矢板全損 矢板長 III型 L=9.00m						Y4999 (16) 14)
	4.3		t			明第0056 表
鋼矢板引抜き 引抜長 III型 L=8.200m 矢板長 III型 L=9.00m						Y4999 (16) 14)
	44		枚			明第0057 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き						Y4999 (16) 14)
	1		回			明第0058 表
スクラップ重量						Y4999 (16) 14)
	1.7		t			明第0059 表
矢板切断工 III型 8枚						Y4999 (16) 14)
	3.2		m			明第0060 表
支保工（切梁・腹起し）						Y1H03020206 (16) 14)
	1		一式			明第0061 表

本工事費 内訳書

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路路面覆工						Y1H030207 (レベル3)
			一式			
覆工						Y1H03020701 (レベル4)
	1		一式			明第0062 表
殻運搬処理 コンクリート殻（無筋） 運搬距離13.3km 処分費含む						Y1H01060105 (レベル4)
	0.4	m3				明第0063 表
マンホール工						Y1H0303 (レベル2)
			一式			
組立マンホール工						Y1H030301 (レベル3)
			一式			
角型組立マンホール マンホール深 4.7m 2500×2500						Y1H03030101 (レベル4)
	1	個所				明第0064 表
付帯工 (1) (立坑 M2)						Y1H0106 (レベル2)
舗装撤去工						Y1H010601 (レベル3)
			一式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 厚さ15cm以下						Y1H01060101 (レベル4)
	30	m				明第0065 表

本工事費 内訳書

頁0-0013

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(小規模)					Y1H01060103 (レベル4)
	71	m2			明第0066 表
殻運搬処理 アスファルト殻 運搬距離8.6km 処分費含む					Y1H01060105 (レベル4)
	4	m3			明第0067 表
既設側溝撤去工					Y1H010601 (レベル3)
		一式			
コンクリート取壊し 無筋					Y1H01060101 (レベル4)
	1	m3			明第0068 表
殻運搬処理 コンクリート殻(無筋) 運搬距離13.3km 処分費含む					Y1H01060105 (レベル4)
	1	m3			明第0069 表
付帯工(2) (立坑 M4)					Y1H0106 (レベル2)
舗装撤去工					Y1H010601 (レベル3)
		一式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 厚さ15cm以下					Y1H01060101 (レベル4)
	56	m			明第0070 表
舗装版破碎(小規模)					Y1H01060103 (レベル4)
	97	m2			明第0071 表

本工事費 内訳書

頁0-0014

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬処理 アスファルト殻 運搬距離8.6km 処分費含む	4	m3				Y1H01060105 (ｲﾍﾞﾙ4) 明第0072 表
舗装仮復旧工 (車道 5 - 1 0 - 1 0)			一式			Y1H010604 (ｲﾍﾞﾙ3)
下層路盤(歩道部) 再生クラッシャーラン RC-30 厚さ10cm	44	m2				Y1H01060403 (ｲﾍﾞﾙ4) 明第0073 表
上層路盤(歩道部) 粒度調整碎石 M-30 厚さ12(10) cm	44	m2				Y1H01060405 (ｲﾍﾞﾙ4) 明第0074 表
表層(車道・路肩部) 再生粗粒度アスファルト混合物 (20) 厚さ3cm	44	m2				Y1H01060408 (ｲﾍﾞﾙ4) 明第0075 表
舗装復旧工 (車道 5 - 1 0 - 1 0)			一式			Y1H010603 (ｲﾍﾞﾙ3)
不陸整正 粒度調整碎石 M-30 補足材3cm	53	m2				Y1H01060301 (ｲﾍﾞﾙ4) 明第0076 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度アスファルト混合物 (20) 厚さ5cm 3.0m超	53	m2				Y1H01060308 (ｲﾍﾞﾙ4) 明第0077 表
区画線工			一式			Y1H010605 (ｲﾍﾞﾙ3)

本工事費 内訳書

頁0-0015

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶融式区画線 実線 白色 幅15cm						Y1H01060501 (16) 14)
	8		m			明第0078 表
既設側溝撤去工						Y1H010604 (16) 13)
			一式			
コンクリート取壊し 無筋						Y1H01060403 (16) 14)
	3		m3			明第0079 表
殻運搬処理 コンクリート殻（無筋） 運搬距離13.3km 処分費含む						Y1H01060105 (16) 14)
	3		m3			明第0080 表
仮設工						Y1H0305 (16) 12)
交通管理工						Y1G023021 (16) 13)
			一式			
交通誘導警備員 交通誘導警備員B 交替要員含む 510+170						Y1G02302101 (16) 14)
	680		人			明第0081 表
直接工事費						
役務費						Z0003

本工事費 内訳書

頁0-0016

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
借地料 作業ヤード										W9900	
	単価表より	1		一	式						
運搬費										Z0004	
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 145km 製品長 12m超～15m以内 発進立坑+到達立坑 (鋼矢板Ⅲ型等)										S1000007 00 A=145,B=2,C=1,D=1,E=155.0,F=1,H=1,J=1,L=2	
		1		一	式					単第0 -0130 表	070910
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 20km 製品長 12m以内 到達立坑 (鋼矢板Ⅲ型、鋼製支保工等)										S1000007 00 A=20,B=1,C=1,D=1,E=24.7,F=1,H=1,J=1,L=3	
		1		一	式					単第0 -0133 表	070910
重建設機械分解組立輸送 バックハウ系 山積1.0m3以上山積1.4m3以下 クラムシェル										S1000017 00 A=2,B=3,C=1,E=1	
		1		回						単第0 -0136 表	070910
技術管理費										Z0006	
締固めた土のコーン指数試験										W0001	
		1		試	料						
共通仮設費											
共通仮設費計											

本工事費 内訳書

頁0-0017

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
※※純工事費※※						
現場管理費						
※※工事原価※※						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
※※工事価格※※						
※※消費税相当額※※						
※※工事費※※						

推進用鉄筋コンクリート管(泥水)

YIH03010201

工種明細書

明第0001 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
推進用鉄筋コンクリート管(泥水)						G0100
		1	m			科目内訳0001号表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

発生土処理（泥水処分）

運搬距離 13.3km

一次処理分離

Y1H03010202

工種明細書

明第0002 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
泥水運搬処理（推進） 運搬距離 13.3km							G0150
		1	m 3				科目内訳0002号表
*** 単位当たり ***							
		1	式				

発生土処理（残土処分）

工種明細書

運搬距離 31.0km

Y1H03010202

一次処理分離

明第0003 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転工 4t車 借上げ方式 現場から仮置き場						V0060 00
	1	m 3				単第0 -0032 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満						SPK24040007 00 A=1,B=1
	1	m3				単第0 -0034 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)						SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=48
	1	m3				単第0 -0035 表
投棄料						#0041 C=投棄料
	1	一式				
残土処分費 小倉興産						W00001
	1	m 3				9
*** 単位当たり ***						
	1	式				

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
裏込注入工 泥水式・泥濃式推進						SG1D0109002 00 A=1,B=8,C=1,D=3
		1	m			単第0 -0036 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
目地モルタル工						SG1D0110001 00 A=8,B=1
		1	箇所			単第0 -0037 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工種明細書

工期算定書 (実日数)

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-12_発動発電機運転 ディーゼルエンジン駆動 350/400kVA 排出ガス対策型 (第2次基準値)					V0200 00
	1	日			単第0 -0038 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋コンクリート管布設工 呼び径 1,650mm						SG1D0004001 00 A=17
		1	m			単第0 -0039 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
空伏管基礎工 360°コンクリート基礎工						V0120 00
		1	m			単第0 -0040 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
支圧壁工 発進立坑内						G0200
		1	個所			科目内訳0003号表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

クレーン設備組立撤去

YIH03010602

工種明細書

明第0010 表

頁0-0027

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン設備工 泥水式・泥濃式推進 呼び径 1,650～2,200mm						SG1D0113002 00
		1	箇所			A=3 単第0 -0045 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
発進坑口工					SG1E0114001 00 A=8,B=20,C=10,D=1,E=3,G=1,H=2,I=1,K=1,L=
	1	箇所			1,M=1,N=1,O=1,P=1,Q=1 単第0 -0046 表
到達坑口工					SG1E0114002 00 A=8,B=21,C=10
	1	箇所			単第0 -0049 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

鏡切り

YIH03010604

工種明細書

明第0012 表

頁0-0029

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鏡切り工 泥水式・泥濃式推進工法 呼び径 1,650mm 発進部	1	箇所			SG1D0100006 00 A=8,B=1 単第0 -0050 表
鏡切り工 泥水式・泥濃式推進工法 呼び径 1,650mm 到達部	1	箇所			SG1D0100006 00 A=8,B=2 単第0 -0052 表
*** 単位当たり ***	1	式			

推進用機器据付撤去

Y1H03010605

工種明細書

明第0013 表

頁0-0030

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
推進用機器据付撤去工 泥水式・泥濃式推進 呼び径 1,650～2,200mm					SG1D0119001 00 A=3,B=1,D=10,E=30
	1	箇所			単第0 -0053 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘進機引上用受台工 昼間施工						V0130 00
		1	箇所			単第0 -0055 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘進機据付工 泥水式 砂質土・粘性土 呼び径 1,650mm					SG1D0122001 00 A=1,B=1,C=7
	1	台			単第0 -0060 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

掘進機搬出

YIH03010610

工種明細書

明第0016 表

頁0-0033

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘進機搬出工 泥水式 砂質土・粘性土 呼び径 1,650mm					SG1D0124001 00 A=1,B=1,C=7
	1	台			単第0 -0061 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

殻搬出

YIH03010613

工種明細書

明第0017 表

頁0-0034

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
坑外コンクリート塊搬出工 呼び径 1,650～2,200mm						SG1D0117001 00 A=3,B=10,C=30,D=17
		1	箇所			単第0 -0062 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)						SPK24040151 00 A=2,B=1,C=2,D=50,E=1
	1		m3			単第0 -0009 表
投棄料						#0041 C=投棄料
	1		一式			
処分費 コンクリート殻 (鉄筋) (有)大成商事 県単価						W0001
	2.50		t			
*** 単位当たり ***						
	1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
通信配線設備工 泥水式・泥濃式推進					SG1D0125001 00 A=0,B=50,C=55,D=20,E=7.086,F=351.22
	1	一式			単第0 -0063 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
換気設備工 泥水式・泥濃式推進 泥水式推進 呼び径 1,650mm 下水道用設計標準歩掛表A-6-51					V0140 00
	1	一式			単第0 -0064 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
泥水処理設備工 初期作泥材分					G0400
下水道用設計標準歩掛表B-29-1	1	一式			科目内訳0005号表
*** 単位当たり ***	1	式			

泥水運搬処理

YIH03010902

工種明細書

明第0022 表

運搬距離13.3km

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
泥水運搬処理（推進） 運搬距離 13.3km						G0150
		1	m 3			科目内訳0002号表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
注入設備工 泥水式・泥濃式推進 呼び径 800～3,000mm 設置撤去工 日推協積算要領・泥水式推進工法編P226	1	箇所			SG1D0127001 00 A=1 単第0 -0068 表
*** 単位当たり ***	1	式			

推進用水替

YIH03011101

工種明細書

明第0024 表

頁0-0041

φ150mm 7.5Kw

235.1-98.3 下水道用設計標準歩掛表B-30-1

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 常時排水						S1050031 00 A=1,B=2
		1	日			単第0 -0069 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

薬液注入

YIH03011201

工種明細書

明第0025 表

頁0-0042

M2 坑口

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
薬液注入工						SG1D0039001 00 A=3,B=0,C=8.24,D=0,E=54.68,F=30,G=3.8,H=2,I=1
		1	本			単第0 -0072 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

M2 底盤

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
薬液注入工						SG1D0039001 00 A=3,B=0,C=13.51,D=0,E=99.07,F=48,G=8.3,H=2,I=1 单第0 -0075 表
		1	本			
*** 単位当たり ***						
		1	式			

薬液注入

YIH03011201

工種明細書

明第0027 表

頁0-0044

M4 坑口

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
薬液注入工						SG1D0039001 00 A=3,B=0,C=5.88,D=0,E=28.35,F=20,G=1.4,H=2,I=1
		1	本			単第0 -0076 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

M4 底盤

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
薬液注入工						SG1D0039001 00 A=3,B=0,C=8.80,D=0,E=25.40,F=27,G=5.8,H=2,I=1
		1	本			単第0 -0077 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

注入設備据付・解体

Y4999

工種明細書

明第0029 表

頁0-0046

車上

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
注入設備据付・解体工(車上)						SG1D0039004 00 A=207.49,B=1.56,C=5,D=1.4
		1	現場			単第0 -0078 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

管路掘削

YIH03020101

工種明細書

明第0030 表

機械掘削工(バックホウ)

一次掘削

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械掘削工(バックホウ)						SG1D0001002 00 A=3,B=1
		1	m3			単第0 -0081 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離0.3km以下					SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=1
	1	m3			単第0 -0083 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

管路掘削

工種明細書

YIH03020101

明第0032 表

立坑掘削工(バックホウ)

0.6m3バックホウ掘削GL-6.0mまで

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑掘削工(バックホウ) 0.6m3バックホウ掘削GL-6.0mまで						SG1D0001003 00 A=2
	1		m3			単第0 -0084 表
*** 単位当たり ***						
	1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離0.3km以下					SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=1
	1	m3			単第0 -0083 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

管路掘削

工種明細書

YIH03020101

明第0034 表

立坑掘削工(クラムシェル)0.4m3クラムシェル掘削GL-6.0m以深

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑掘削工(クラムシェル)							SG1D0001004 00
							A=2
		1		m3			単第0 -0086 表
*** 単位当たり ***		1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離0.5km以下					SPK24040002 00 A=1,B=4,C=1,D=2,F=3
	1	m3			単第0 -0088 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

発生土処理

運搬距離31.0km

尾高残土処分場

Y1H03020103

工種明細書

明第0036 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満						SPK24040007 00 A=1,B=1
	1	m3				単第0 -0034 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)						SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=48
	1	m3				単第0 -0035 表
投棄料						#0041 C=投棄料
	1	一式				
残土処分費 小倉興産						W00001
	1	m3				9
*** 単位当たり ***						
	1	式				

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑基礎工 M2立坑						G0600
		1	個所			科目内訳0006号表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

仮設鋼矢板(鋼矢板)

圧入長 III型 L=12.650m
矢板長 III型 L=13.50m

Y1H03020203

工種明細書

明第0038 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板圧入(Nmax≦50) 25<Nmax≦50 陸上施工 3型 圧入長(m)_15以下(12超)						S0450 00 A=1,B=1,C=2,D=5
		1	枚			単第0 -0089 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

鋼矢板3型賃料

YIH03020203
圧入長 III型 L=12.650m 矢板長 III型 L=13.50m

工種明細書

明第0039 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板III型賃料 №2 発進立坑 別紙 仮設鋼材賃料計算書より		1	一式			W5000
*** 単位当たり ***		1	式			

油圧式杭圧入引抜機据付・解体

Y4999

工種明細書

明第0040 表

頁0-0057

圧入

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax≦50) III型							S0458 00 A=2,B=2,C=1
		1		回			単第0 -0093 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

スクラップ重量

Y4999

工種明細書

明第0041 表

鏡切り

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)					SPK24040410 00 A=1,B=2,C=5
	1	t			単第0 -0094 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊					SPK24040411 00 A=1
	1	t			単第0 -0095 表
スクラップ 鉄くずヘビーH1					F0100 00
	1	t			8
*** 単位当たり ***					
	1	式			

支保工（切梁・腹起し）

YIH03020206

工種明細書

明第0042 表

頁0-0059

別途工事まで継続設置

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
切梁・腹起し設置工					SG1E0033001 00 A=1
	23.0	t			単第0 -0096 表
鋼製支保工賃料 鋼製山留材 H-350～H-400 №2 発進立坑 別紙 仮設鋼材賃料計算書より					W5100
	1	一式			
鋼製山留材賃料（副部材A） 1回使用 供用日数173日					S0856 00 A=3,B=173,C=1,D=2
	4.0	t			単第0 -0097 表
鋼製山留材賃料（副部材B） 1回使用 供用日数173日					S0856 00 A=4,B=173,C=1,D=2
	0.7	t			単第0 -0098 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

覆工

Y1H03020701

工種明細書

明第0043 表

頁0-0060

別途工事まで継続設置

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
覆工板・覆工板受桁設置工 覆工板設置面積100m2以下						SG1D0038003 00 A=3,B=1
	70	m2				単第0 -0099 表
覆工板開閉工 覆工板設置面積100m2以下						SG1D0038004 00 A=3
	70	m2・1回				単第0 -0101 表
開け 覆工板開閉工 覆工板設置面積100m2以下						SG1D0038004 00 A=3
	70	m2・1回				単第0 -0101 表
閉め 覆工板賃料 鋼製すべり止め加工 №2 発進立坑 別紙 仮設鋼材賃料計算書より						W5200
	1	一式				
受桁・桁受賃料 別紙 仮設鋼材賃料計算書より						W5300
	1	一式				
桁受材 [-300×90×12×16 損料×0.2（6ヶ月以内）						W5400
	0.7	t				
ずれ止め材 [-200×80×7.5×11 損料×0.2（6ヶ月以内）						W5500
	0.8	t				
再生粗粒度アスコン (20)						TTPC00023 00
	0.7	t				G
桁受コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設						SPK24040153 00 A=1,B=3,C=3,F=2,H=2,J=1,K=1
	0.5	m3				単第0 -0102 表

覆工

YIH03020701

工種明細書

明第0043 表

頁0-0061

別途工事まで継続設置

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1
	4	m2			単第0 -0006 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40					SPK24040034 00 A=2,B=1,D=1
	5	m2			単第0 -0103 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

管路掘削

Y1H03020101

工種明細書

明第0044 表

機械掘削工(バックホウ)

一次掘削

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械掘削工(バックホウ)						SG1D0001002 00 A=3,B=1
		1	m3			単第0 -0081 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離0.3km以下					SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=1
	1	m3			単第0 -0083 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

管路掘削

立坑掘削工(バックホウ)

YIH03020101 0.6m3バックホウ掘削GL-6.0mまで

工種明細書

明第0046 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑掘削工(バックホウ) 0.6m3バックホウ掘削GL-6.0mまで							SG1D0001003 00 A=2
		1		m3			単第0 -0084 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離0.3km以下					SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=1
	1	m3			単第0 -0083 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

管路埋戻

YIH03020102

工種明細書

明第0048 表

頁0-0066

発生土

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械投入埋戻工(バックホウ)						SG1D0002003 00 A=3,B=2,C=6
		1	m3			単第0 -0104 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

埋戻土運搬

仮置き場～現場

運搬距離0.3km以下

Y1H01010104

工種明細書

明第0049 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	1	m3				SPK24040007 00 A=1,B=1 単第0 -0034 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離0.3km以下	1	m3				SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=1 単第0 -0083 表
*** 単位当たり ***	1	式				

発生土処理

運搬距離31.0km

尾高残土処分場

Y1H03020103

工種明細書

明第0050 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	単 位	単 価	金 額	備 考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00 A=1,B=1
	1	m3			単第0 -0034 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)					SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=48
	1	m3			単第0 -0035 表
投棄料					#0041 C=投棄料
	1	一式			
残土処分費 小倉興産					W00001
	1	m3			9
*** 単位当たり ***					
	1	式			

立坑基礎

YIH02011302

工種明細書

明第0051 表

頁0-0069

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑基礎工 M4立坑						G0650
		1	個所			科目内訳0007号表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

仮設鋼矢板(鋼矢板)

圧入長 III型 L=8.200m
矢板長 III型 L=9.00m

Y1H03020203

工種明細書

明第0052 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板圧入(Nmax≦50) 25<Nmax≦50 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)							S0450 00 A=1,B=1,C=2,D=2
		1		枚			単第0 -0107 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

鋼矢板賃料

Y4999

工種明細書

明第0053 表

矢板長 III型 L=9.00m

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板賃料 鋼矢板III型 №4 到達立坑 別紙 仮設鋼材質料計算書より							W6000
		1		一式			
*** 単位当たり ***							
		1		式			

油圧式杭圧入引抜機据付・解体

Y4999

工種明細書

明第0054 表

頁0-0072

圧入

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax≦50) III型						S0458 00 A=2,B=2,C=1
		1	回			単第0 -0093 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

鋼矢板引抜き

工種明細書

Y4999
引抜長 III型 L=1.625m

矢板長 III型 L=2.425m

明第0055 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_6以下					S0454 00 A=1,B=2,C=1
	1	枚			単第0 -0108 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

鋼矢板全損

Y4999

工種明細書

明第0056 表

頁0-0074

矢板長 III型 L=9.00m

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板 III型 不足分弁償金（中古）						W6100
		1	t			
*** 単位当たり ***						
		1	式			

鋼矢板引抜き

工種明細書

引抜長 III型 L=8.200m

矢板長 III型 L=9.00m

明第0057 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_9以下(6超)							S0454 00 A=1,B=2,C=2
		1		枚			単第0 -0109 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

油圧式杭圧入引抜機据付・解体

Y4999

工種明細書

明第0058 表

引抜き

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き III型							S0458 00 A=4,B=2,C=1
		1		回			単第0 -0110 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)						SPK24040410 00 A=1,B=2,C=5
	1	t				単第0 -0094 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊						SPK24040411 00 A=1
	1	t				単第0 -0095 表
スクラップ 鉄くずヘビーH1						F0100 00
	1	t				8
*** 単位当たり ***						
	1	式				

矢板切断工

Y4999

工種明細書

明第0060 表

Ⅲ型 8枚

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板切断工 土留種類 3型						SG1D0144001 00 A=2
		1	m			単第0 -0111 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

支保工（切梁・腹起し）

YIH03020206

工種明細書

明第0061 表

頁0-0079

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
切梁・腹起し設置工					SG1E0033001 00 A=1
	11.5	t			単第0 -0096 表
切梁・腹起し撤去工					SG1E0033002 00 A=1
	11.2	t			単第0 -0112 表
銅製支保工 銅製山留					W6200
	1	一式			
別紙 仮設鋼材質料計算書より 銅製山留材質料（副部材A） 1回使用 供用日数29日					S0856 00 A=3,B=29,C=1,D=2
	2.0	t			単第0 -0113 表
銅製山留材質料（副部材B） 1回使用 供用日数29日					S0856 00 A=4,B=29,C=1,D=2
	0.4	t			単第0 -0114 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
覆工板・覆工板受桁設置撤去工 推進立坑 覆工板設置面積50m2以下						SG1D0038001 00 A=3,B=1
	42	m2				単第0 -0115 表
覆工板・覆工板受桁設置撤去工 推進立坑 覆工板設置面積50m2以下						SG1D0038001 00 A=3,B=2
	42	m2				単第0 -0116 表
覆工板開閉工 推進立坑 覆工板設置面積50m2以下						SG1D0038002 00 A=1
	42	m2・1回				単第0 -0117 表
覆工板賃料 鋼製すべり止め加工 №4 到達立坑 別紙 仮設鋼材質料計算書より						W6300
	1	一式				
受桁・桁受賃料 鋼製山留材 H-350～H-400 №4 到達立坑 別紙 仮設鋼材質料計算書より						W6400
	1	一式				
桁受材 [-300×90×10×16 損料×0.1 (3ヶ月未満)						W6500
	0.3	t				
ずれ止め材 [-200×80×7.5×11 損料×0.1 (3ヶ月未満)						W6600
	0.6	t				
再生粗粒度アスコン (20)						TTPC00023 00
	0.5	t				G
桁受コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設						SPK24040153 00 A=1,B=3,C=3,F=2,H=2,J=1,K=1
	0.4	m3				単第0 -0102 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1
	3	m2			単第0 -0006 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40					SPK24040034 00 A=2,B=1,D=1
	4	m2			単第0 -0103 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00 A=1,B=1,C=2,D=1
	0.4	m3			単第0 -0119 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

殻運搬処理

コンクリート殻（無筋）

運搬距離13.3km

YIH01060105

工種明細書

処分費含む

明第0063 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	1	m3				SPK24040151 00 A=1,B=1,C=2,D=50,E=1 単第0 -0120 表
投棄料	1	一式				#0041 C=投棄料
処分費 コンクリート殻（無筋） (有)大成商事 県単価	2.35	t				W0001
*** 単位当たり ***	1	式				

角型組立マンホール

マンホール深 4.7m 2500×2500

Y1H03030101

工種明細書

明第0064 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
角型組立マンホール マンホール深 4.7m 2500×2500							G0500
		1		箇所			科目内訳0008号表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

舗装版切断

アスファルト舗装版

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど

厚さ15cm以下

Y1H01060101

工種明細書

明第0065 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下							SPK24040306 00 A=1,B=1,E=1
		1		m			単第0 -0121 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎積込(小規模土工)						SPK24040018 00 A=1
		1	m2			単第0 -0122 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

殻運搬処理

アスファルト殻

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)							SPK24040151 00 A=3,B=4,C=2,D=45,E=1
		1		m3			単第0 -0123 表
投棄料							#0041 C=投棄料
		1		一式			
処分費 アスファルト殻 カネックス(株) 県単価							W0001
		2.35		t			
*** 単位当たり ***							
		1		式			

Y1H01060105

運搬距離8.6km

工種明細書

処分費含む

明第0067 表

コンクリート取壊し

YIH01060101

工種明細書

明第0068 表

頁0-0087

無筋

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工							SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1
		1	m3				単第0 -0048 表
*** 単位当たり ***							
		1	式				

殻運搬処理

コンクリート殻（無筋）

運搬距離13.3km

YIH01060105

工種明細書

明第0069 表

処分費含む

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	1	m3				SPK24040151 00 A=1,B=1,C=2,D=50,E=1 単第0 -0120 表
投棄料	1	一式				#0041 C=投棄料
処分費 コンクリート殻（無筋） (有)大成商事 県単価	2.35	t				W0001
*** 単位当たり ***	1	式				

舗装版切断

アスファルト舗装版

厚さ15cm以下

Y1H01060101

工種明細書

明第0070 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下							SPK24040306 00 A=1,B=1,E=1
		1		m			単第0 -0121 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎積込(小規模土工)						SPK24040018 00
		1	m2			A=1
*** 単位当たり ***						単第0 -0122 表
		1	式			

殻運搬処理

アスファルト殻

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)							SPK24040151 00 A=3,B=4,C=2,D=45,E=1
		1		m3			単第0 -0123 表
投棄料							#0041 C=投棄料
		1		一式			
処分費 アスファルト殻 カネックス(株) 県単価							W0001
		2.35		t			
*** 単位当たり ***							
		1		式			

Y1H01060105

運搬距離8.6km

工種明細書

処分費含む

明第0072 表

下層路盤(歩道部)

Y1H01060403

工種明細書

明第0073 表

再生クラッシャーラン RC-30 厚さ10cm

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30						SPK24040233 00 A=100,B=3,D=1
		1	m2			単第0 -0124 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

上層路盤(歩道部)

工種明細書

YIH01060405

明第0074 表

粒_{度調整}砕石 M-30 厚さ12(10) cm

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚120mm 1層施工 M-30							SPK24040235 00 A=120,B=2,D=1
		1		m2			単第0 -0125 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

表層(車道・路肩部)

Y1H01060408

工種明細書

明第0075 表

再生粗粒度7ｽﾌｧﾙﾄ混合物 (20) 厚さ3cm

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm						SPK24040241 00 A=1,B=30,C=8,E=5,G=1,H=1,I=1
		1	m2			単第0 -0126 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

不陸整正

YIH01060301

工種明細書

明第0076 表

粒度調整碎石 M-30		補足材3cm				
工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額
不陸整正 補足材料有り M-30 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満						SPK24040231 00 A=2,B=9,C=6,E=1
		1	m2			単第0 -0127 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

表層(車道・路肩部)

Y1H01060308

工種明細書

明第0077 表

再生密粒度7ｽﾌﾟﾙ混合物 (20)		厚さ5cm		3.0m超		
工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm						SPK24040241 00 A=4,B=50,C=6,E=2,G=1,H=1,I=1
		1		m2		単第0 -0128 表
*** 単位当たり ***						
		1		式		

溶融式区画線

Y1H01060501

工種明細書

明第0078 表

頁0-0097

実線 白色 幅15cm

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置(溶融式) 実線_15cm						SDT00001 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
		1	m			単第0 -0129 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

コンクリート取壊し

YIH01060403

工種明細書

明第0079 表

頁0-0098

無筋

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工							SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1
		1		m3			単第0 -0048 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

殻運搬処理

YIH01060105 運搬距離13.3km 処分費含む
コンクリート殻（無筋）

工種明細書

明第0080 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	1	m3				SPK24040151 00 A=1,B=1,C=2,D=50,E=1 単第0 -0120 表
投棄料	1	一式				#0041 C=投棄料
処分費 コンクリート殻（無筋） (有)大成商事 県単価	2.35	t				W0001
*** 単位当たり ***	1	式				

交通誘導警備員

交通誘導警備員B

交替要員含む

YIG02302101

工種明細書

510+170

明第0081 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B							R0369 00
		1		人			1
*** 単位当たり ***							
		1		式			

費目2 内訳書

頁0-0101

費目2	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	起債事業						X2000
	管路施設(推進工法)(中大口径推進)						Y1H03 (レベル1)
	付帯工 (1) (立坑 M2)						Y1H0304 (レベル2)
	仮設管布設工						Y1H010603 (レベル3)
				一式			
	仮設管布設工 ポリエチレン管φ500						Y1H01060301 (レベル4)
		5	m				明第0082 表
	道路附属物施設工						Y1H010603 (レベル3)
				一式			
	ガードレール撤去 Gr-C-2B						Y1H01060301 (レベル4)
		16	m				明第0083 表
	道路標識移設						Y1H01060308 (レベル4)
		1	本				明第0084 表
	樹木撤去工						Y1H010603 (レベル3)
				一式			

費目2 内訳書

頁0-0102

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
低木撤去						Y1H01060308 (ｲﾝﾍﾞﾙ4)
	2		本			明第0085 表
付帯工 (2) (立坑 M4)						Y1H0106 (ｲﾝﾍﾞﾙ2)
仮設管布設工						Y1H010603 (ｲﾝﾍﾞﾙ3)
			一式			
仮設管布設工 ポリエチレン管φ500						Y1H01060301 (ｲﾝﾍﾞﾙ4)
	6		m			明第0086 表
※※直接工事費※※						
共通仮設費						
※※共通仮設費計※※						
※※純工事費※※						
現場管理費						

費目2 内訳書

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事原価											
一般管理費率分											
契約保証費											
一般管理費計											
工事価格											
消費税相当額											
工事費											
工事費計											

仮設管布設工

Y1H01060301

工種明細書

明第0082 表

ポリエチレン管φ500

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
暗渠排水管 据付 波状管及び網状管 450～600mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径500mm						SPK24040092 00 A=1,B=2,C=3,D=39,F=2,G=5,I=1
		1	m			単第0 -0137 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

ガードレール撤去

YIH01060301

工種明細書

明第0083 表

Gr-C-2B

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 コンクリート建込 A,B,C(支柱間隔2m)						SS000127 00 A=2,B=6,C=1,D=1
		1	m			単第0 -0138 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
標識柱・基礎撤去(路側式)[単柱式・複柱式] 単柱式(基礎含む) [規]2基以下						SS000225 00 A=1,B=3,D=1
	1		基			単第0 -0139 表
標識柱・基礎設置(路側式)[単柱式・複柱式] 単柱式 静電粉体塗装(白色) 柱径φ60.5 [規]2基以下						SS000067 00 A=1,B=3,C=1,D=3,F=1,G=1
	1		基			単第0 -0140 表
道路標識柱 (材料) 銅管柱 φ60.5mm×3.0m 静電粉黛塗装 (白)						W2000
	1		本			
規制標識板 (材料) 301 ～ φ600 封入1.0倍						W2010
	1		本			
*** 単位当たり ***						
	1		式			

低木撤去

Y1H01060308

工種明細書

明第0085 表

頁0-0107

[illegible]

仮設管布設工

Y1H01060301

工種明細書

明第0086 表

ポリエチレン管φ500

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径500mm						SPK24040092 00 A=3,B=2,C=3,D=39,F=2,G=3,I=1
		1	m			単第0 -0143 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

推進用鉄筋コンクリート管(泥水)

G0100

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0109

351 m 当り

施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
推進用鉄筋コンクリート管 50N-3種-AW6（A-2）標準管 JBカ-付 φ1,650mm L=2.43m 見積	60	本			T0001 00
推進用鉄筋コンクリート管 50N-3種-AW6（A-2）半管 JBカ-付 φ1,650mm L=1.20m 見積	1	本			T0002 00
推進用鉄筋コンクリート管 50N-2種-AW4（A-2）標準管 JAカ-付 φ1,650mm L=2.43m 見積	84	本			T0003 00
推進用鉄筋コンクリート管 50N-2種-AW4（A-2）半管 JAカ-付 φ1,650mm L=1.20m 見積	1	本			T0004 00
緩衝材 推進力伝達材（発泡ポリスチレン） 見積	244	組			T0005 00
切羽坑内作業工 昼間施工 下水道用設計標準歩掛表A-6-29	351	m			V0100 00 単第0 -0001 表
坑外作業工 昼間施工	351	m			V0105 00 単第0 -0002 表
機械器具損料 別紙 泥水式推進機械器具損料算定表	1	一式			W1000
*** 合計 ***	351	m			

推進用鉄筋コンクリート管(泥水)

G0100

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0110

351 m 当り

施 工 名 称 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** 単位当たり ***					
		1	m			

泥水運搬処理（推進）

G0150

科目内訳表

科目内訳0002号表

頁0-0111

運搬距離 13.3km

1 m3 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
泥水処分工（推進） 運搬距離 13.3km					V0010 00
	1	m3			単第0 -0003 表
泥水処分費					W0001
(有)大成商事 県単価	1.15	t			9
*** 単位当たり ***	1	m3			

支圧壁工

G0200

科目内訳表

科目内訳0003号表

頁0-0112

発進立坑内

1 個所 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	17	m3			SPK24040153 00 A=1,B=1,C=2,E=1,F=2,G=1,J=1,K=1 単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	19	m2			SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1 単第0 -0006 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.17	t			SS000099 00 A=1,B=5,D=1,E=1,F=2,H=1,I=1,J=1,K=3 単第0 -0007 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	17	m3			SDT00033 00 A=1,B=1,C=1,D=1 単第0 -0008 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	17	m3			SPK24040151 00 A=2,B=1,C=2,D=50,E=1 単第0 -0009 表
*** 単位当たり ***	1	個所			

送・排泥設備工

G0300

科目内訳表

科目内訳0004号表

頁0-0113

下水道用設計標準歩掛表B-28-1

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
送排泥管設置撤去工 泥水式推進 呼び径 1,650mm 下水道用設計標準歩掛表B-28-12	1		一式			V0150 00 単第0 -0010 表
送泥ポンプ据付撤去工 泥水式推進 定速ポンプ(150型)・可変速ポンプ(150型)	1		台			SG1D0104007 00 A=2 単第0 -0011 表
排泥ポンプ据付撤去工 泥水式推進 定速ポンプ(150型)・可変速ポンプ(150型)	1		台			SG1D0104008 00 A=2 単第0 -0012 表
中継ポンプ据付撤去工 泥水式推進	1		台			SG1D0104009 00 単第0 -0013 表
計測機器類設置撤去工 泥水式推進 可変速モータ	1		箇所			SG1D0104010 00 A=2 単第0 -0014 表
ポンプ及び計測機器類機械器具損料算定等 別紙 損料算定表	1		一式			W4000
*** 単位当たり ***	1		式			

泥水処理設備工

G0400

科目内訳表

科目内訳0005号表

頁0-0114

下水道用設計標準歩掛表B-29-1

1 式 当り

施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ユニット式一次処理機据付撤去工 小口径泥水・泥水式推進 ユニット式一次処理機 4.0m3/min	1	基			SG1E0105101 00 A=4,B=1 単第0 -0015 表
攪拌式水槽据付撤去工 泥水式推進 泥水槽(攪拌式水槽) 25m3	2	槽			SG1E0105008 00 A=4,B=1 単第0 -0016 表
水槽据付撤去工 小口径泥水・泥水式推進 水槽(沈澱槽等) 10m3	1	槽			SG1E0105010 00 A=1,B=1 単第0 -0017 表
水槽据付撤去工 泥水式推進 水槽(CMC槽) 3m3	1	槽			V0160 00 単第0 -0018 表
処理設備付帯作業工 小口径泥水・泥水式推進 一次処理の場合	1	一式			SG1D0105102 00 A=1,B=2 単第0 -0019 表
処理設備機械器具損料					W4500
別紙 損料算定表	1	一式			
作泥材 φ1,650mm	1	一式			V0180 00 単第0 -0020 表
*** 単位当たり ***	1	式			

立坑基礎工

G0600

科目内訳表

科目内訳0006号表

頁0-0115

M2立坑

1 個所 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK24040153 00 A=1,B=3,C=2,F=2,H=2,J=1,K=1
	14	m3			単第0 -0021 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40					SPK24040034 00 A=4,B=1,D=1
	47	m2			単第0 -0022 表
*** 単位当たり ***					
	1	個所			

立坑基礎工

G0650

科目内訳表

科目内訳0007号表

頁0-0116

M4立坑

1 個所 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK24040153 00 A=1,B=3,C=2,F=2,H=2,J=1,K=1
	8	m3			単第0 -0021 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40					SPK24040034 00 A=4,B=1,D=1
	27	m2			単第0 -0022 表
*** 単位当たり ***					
	1	個所			

角型組立マンホール

マンホール深 4.7m
2500×2500

科目内訳表

科目内訳0008号表

頁0-0117

1箇所当り

施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋳鉄製マンホールふた（雨水用） 境港市型、φ600、T-25						T0013 00
見積	1		組			
組立マンホール調整金具 H＝2 5 mm						TTK0586 00
	1		組			
組立マンホール用調整リング 径6 0 0 H＝5 c m						TTK0581 00
	1		個			
蓋（受枠とも）及び調整Coブロック据付工						SG1D0044004 00 A=1
下水道用設計標準歩掛表A-2-4	1		組			単第0 -0023 表
頂版ブロック H=300 2500×2500						T0100 00
見積	1		個			
中間ブロック H=1500 2500×2500						T0110 00
見積	1		個			
基礎ブロック H=1800 2500×2500						T0120 00
見積	1		個			
基礎ブロック（B） H=1500 2500×2500						T0130 00
見積	1		個			
削孔 HPφ1650用						T0140 00
見積	1		箇所			

角型組立マンホール

マンホール深 4.7m 2500×2500

G0500

科目内訳表

科目内訳0008号表

頁0-0118

1 箇所 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
削孔 VUφ500用					T0150 00
見積	1	箇所			
削孔 VUφ400用					T0160 00
見積	1	箇所			
耐摩耗板 t=20mm					T0170 00
見積	1	箇所			
基礎ブロック（B）設置工 H=1500（足掛金物付）					VM010 00
見積	1	個			単第0 -0024 表
基礎ブロック設置工 H=1800（足掛金物付）					VM011 00
見積	1	個			単第0 -0025 表
中間ブロック設置工 H=1500（足掛金物付）					VM012 00
見積	1	個			単第0 -0026 表
頂版ブロック設置工 H=300（足掛金物付）					VM013 00
見積	1	個			単第0 -0027 表
底部工(組立式)					SG1D0053001 00
インバート及び敷モルタル	1	箇所			A=2,C=0.001,D=0.001,E=1,F=0.63,G=2,H=3,I=3,L=2,N=2,P=1,Q=2,R=9.0,S=1 単第0 -0028 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

切羽坑内作業工
昼間施工

V0100

単第0 -0001 表

下水道用設計標準歩掛表A-6-29

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トンネル世話役	1	人			RTPC00026 9
トンネル特殊工	2	人			RTPC00024 9
トンネル作業員	1	人			RTPC00025 9
推進工法用滑材（一次＋二次注入） パイプコート 平均注入量198.7L/m×5.4m/日	1,073	L			F0000000001
諸雑費	4	%			#09
1m当り(計/推進日進量)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
R6 下水道用設計標準歩掛表 A-6-29					

坑外作業工
昼間施工

V0105

施 工 単 価 表

単第0 -0002 表

頁0-0120

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1	人			RTPC00006
特殊作業員	1	人			RTPC00001
普通作業員	1	人			RTPC00002
1m当り					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
平均日進量 5.4m/日 R6 下水道用設計標準歩掛表 A-6-29					

泥水処分工（推進）
運搬距離 13.3km

V0010

施 工 単 価 表

単第0 -0003 表

頁0-0121

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚泥吸排車運転（推進）	7.8	日			V0011 単第0-0004 表
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
推進工法用設計積算要領 高耐荷力管推進工法編P143準拠 日推協2013年改訂版					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	48	L			TTPC00013
汚泥吸排車損料 3.1～3.5 t	1.33	供用日			M0012 機損P247
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
推進工法用設計積算要領 高耐荷力管推進工法編P143準拠 日推協2013年改訂版					

施工単価表

頁0-0123

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比： 4.11%

SPK24040153

コンクリートポンプ車打設

労務構成比： 16.85%

材料構成比： 79.04%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0005 表

1

標準単価：

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	4.07%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	1.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	78.22%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

頁0-0124

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0005 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比： 4.11%

労務構成比： 16.85%

材料構成比： 79.04%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物			B=1 コンクリートポンプ車打設		
C=2 18-8-40BB			E=1 設計日打設量10m3以上100m3未満		
F=2 一般養生			G=1 圧送管延長距離延長無し		
J=1 -			K=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

SPK24040155

単第0 -0006 表

型枠
一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施 工 単 価 表

単第0 -0007 表

SS000099

一般構造物 [規]10t未満

鉄筋工
SD345_D13

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工 加工・組立共	1.000	t			TSPC00001
異形棒鋼 SD345 D13	1.030	t			TTPC00001 1*1.03
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=5 SD345_D13 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=3 地下構造物			J=1 -		

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工

SDT00033

施 工 単 価 表

単第0 -0008 表

頁0-0127

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施 工 単 価 表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0009 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88%

材料構成比： 14.43%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施 工 単 価 表

送排泥管設置撤去工
泥水式推進

V0150
呼び径 1,650mm

単第0 -0010 表
下水道用設計標準歩掛表B-28-12

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 送泥管	5.50	人			RTPC00009 1.11+0.93+3.46
土木一般世話役 排泥管	5.50	人			RTPC00009 1.11+0.93+3.46
配管工 送泥管	12.00	人			RTPC00022 1.86+1.48+8.66
配管工 排泥管	12.00	人			RTPC00022 1.86+1.48+8.66
普通作業員 送泥管	8.16	人			RTPC00002 1.86+1.11+5.19
普通作業員 排泥管	8.18	人			RTPC00002 1.86+1.11+5.19
銅管損料 送泥用φ150mm	1	一式			W2100 見積
銅管損料 排泥用φ150mm	1	一式			W2110 見積
*** 単位当たり ***	1	一式			
①地上・立坑用 L1送泥=L排泥=Lp+H = 30.0+7.086 = 37.1(m)					
②坑内用」 L2送泥=L排泥=推進延長 - (5m+3m×n) = 351.220 - (5m+3m×0) = 351.220 - (5m+0) = 346.2(m)					

施 工 単 価 表

送泥ポンプ据付撤去工
泥水式推進

SG1D0104007

単第0 -0011 表

定速ポンプ(150型)・可変速ポンプ(150型)

1 台 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.5	人			RTPC00001
配管工	1.5	人			RTPC00022
普通作業員	1.5	人			RTPC00002
電工	1.0	人			R0090
<貸>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	1.0	日			KTPC00023 長期割引適用外
*** 単位当たり ***	1	台			
A=2 定速ポンプ(150型)・可変速ポンプ(150型)					

施 工 単 価 表

排泥ポンプ据付撤去工
泥水式推進

SG1D0104008

単第0 -0012 表

定速ポンプ(150型)・可変速ポンプ(150型)

1 台 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.5	人			RTPC00001
配管工	1.5	人			RTPC00022
普通作業員	1.5	人			RTPC00002
電工	1.0	人			R0090
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	1.0	日			KTPC00023 長期割引適用外
*** 単位当たり ***	1	台			
A=2 定速ポンプ(150型)・可変速ポンプ(150型)					

施 工 単 価 表

SG1D0104009

単第0 -0013 表

中継ポンプ据付撤去工
泥水式推進

1 台 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
配管工	1.0	人			RTPC00022
普通作業員	2.5	人			RTPC00002
電工	1.0	人			R0090
*** 単位当たり ***	1	台			

施 工 単 価 表

計測機器類設置撤去工
泥水式推進

SG1D0104010

単第0 -0014 表

可変速モータ

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
電工	1.0	人			R0090
普通作業員	2.5	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	1.0	日			KTPC00043 長期割引適用外
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 可変速モータ					

施 工 単 価 表

ユニット式一次処理機据付撤去工
小口径泥水・泥水式推進

SG1E0105101

ユニット式一次処理機 4.0m3/min

単第0 -0015 表

1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.000	人			RTPC00009
特殊作業員	3.500	人			RTPC00001
普通作業員	4.500	人			RTPC00002
電工	2.000	人			R0090
溶接工	2.000	人			RTPC00019
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	2.000	日			KTPC00014 長期割引適用外
*** 単位当たり ***	1	基			
A=4 ユニット式一次処理機 4.0m3/min			B=1 据付撤去		

施 工 単 価 表

攪拌式水槽据付撤去工
泥水式推進

SG1E0105008

単第0 -0016 表

泥水槽(攪拌式水槽) 25m3

1 槽 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009
特殊作業員	1.000	人			RTPC00001
普通作業員	1.500	人			RTPC00002
電工	1.000	人			R0090
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	1.000	日			KTPC00023 長期割引適用外
*** 単位当たり ***	1	槽			
A=4 泥水槽(攪拌式水槽) 25m3			B=1 据付撤去		

施 工 単 価 表

水槽据付撤去工
小口径泥水・泥水式推進

SG1E0105010

水槽(沈澱槽等) 10m3

単第0 -0017 表

1 槽 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009
特殊作業員	1.000	人			RTPC00001
普通作業員	1.500	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	1.000	日			KTPC00043 長期割引適用外
*** 単位当たり ***	1	槽			
A=1 水槽(沈澱槽等) 10m3			B=1 据付撤去		

施 工 単 価 表

頁0-0137

水槽据付撤去工
泥水式推進

V0160
水槽(CMC槽) 3m3

単第0 -0018 表

1 槽 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.5	人			RTPC00009
特殊作業員	1	人			RTPC00001
普通作業員	1.5	人			RTPC00002
電工	0.5	人			R0090
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	0.5	日			KTPC00043
諸雑費	1	一式			長期割引適用外 #91
*** 単位当たり ***	1	槽			
推進工法用設計積算要領 泥水式推進工法編 (2021年改訂版) P215 表2.5-59					

施 工 単 価 表

処理設備付帯作業工
小口径泥水・泥水式推進

SG1D0105102

一次処理の場合

単第0 -0019 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
電工	2.5	人			R0090
配管工	3.0	人			RTPC00022
溶接工	2.0	人			RTPC00019
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
普通作業員	4.0	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	2.5	日			KTPC00043
諸雑費	1	%			長期割引適用外 #09
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 一次処理の場合			B=2	処理設備規格 2.0, 4.0m3/min	

施 工 単 価 表

V0180

単第0 -0020 表

1 式 当り

作泥材
φ1,650mm

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
粘土 25kg袋入り	14.5	t			T0007 見積
ベントナイト 25kg袋入り	2,418	kg			T0008 見積
泥水調整剤 CMC泥水調整剤	48.4	kg			T0009
水	43.5	t			T0006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

SPK24040153

単第0 -0021 表

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比：

0.00%

労務構成比：

人力打設

29.40%

材料構成比：

70.60%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m3

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施 工 単 価 表

単第0 -0022 表

基礎碎石
碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下
機械構成比： 4.99% 労務構成比： 69.17%

RC-40

SPK24040034

材料構成比： 25.84%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1～3,2011,2014	4.96%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン R C - 4 0	21.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

SPK24040034

単第0 -0022 表

基礎碎石

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

機械構成比： 4.99%

労務構成比： 69.17%

材料構成比： 25.84%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 D=1 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工

SG1D0044004

施 工 単 価 表

単第0 -0023 表

頁0-0143

下水道用設計標準歩掛表A-2-4

1 組 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.13	人			RTPC00009
特殊作業員	0.13	人			RTPC00001
普通作業員	0.26	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	0.13	日			KTPC00024
諸雑費	6	%			#09
*** 単位当たり ***	1	組			
A=1 -					

施 工 単 価 表

基礎ブロック（B）設置工
H=1500（足掛金物付）

VM010

単第0 -0024 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 送泥管	0.42	人			RTPC00009 1.11+0.93+3.46 9
特殊作業員	1.26	人			RTPC00001 9
普通作業員	1.26	人			RTPC00002 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 60t吊 オペレータ付	0.42	日			KR006021
諸雑費	4	%			#09 ×労務費
*** 単位当たり ***	1	個			
平均日進量 5.4m/日 R6 下水道用設計標準歩掛表 A-6-29					

施 工 単 価 表

VM011

単第0 -0025 表

基礎ブロック設置工
H=1800（足掛金物付）

見積

1

個

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 送泥管	0.31	人			RTPC00009 1.11+0.93+3.46 9
特殊作業員	0.93	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.93	人			RTPC00002 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 60t吊 オペレータ付	0.31	日			KR006021
諸雑費	4	%			#09 ×労務費
*** 単位当たり ***	1	個			
平均日進量 5.4m/日 R6 下水道用設計標準歩掛表 A-6-29					

施 工 単 価 表

中間ブロック設置工
H=1500（足掛金物付）

VM012

単第0 -0026 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 送泥管	0.28	人			RTPC00009 1.11+0.93+3.46 9
特殊作業員	0.84	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.84	人			RTPC00002 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 60t吊 オペレータ付	0.28	日			KR006021
諸雑費	4	%			#09 ×労務費
*** 単位当たり ***	1	個			
平均日進量 5.4m/日 R6 下水道用設計標準歩掛表 A-6-29					

施 工 単 価 表

VM013

単第0 -0027 表

頂版ブロック設置工
H=300 (足掛金物付)

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 送泥管	0.14	人			RTPC00009 1.11+0.93+3.46 9
特殊作業員	0.43	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.43	人			RTPC00002 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 60t吊 オペレータ付	0.14	日			KR006021
諸雑費	4	%			#09 ×労務費
*** 単位当たり ***	1	個			
平均日進量 5.4m/日 R6 下水道用設計標準歩掛表 A-6-29					

底部工(組立式)

SG1D0053001

施 工 単 価 表

単第0 -0028 表

頁0-0148

インバート及び敷モルタル

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシャーラン RC-40	0.000	m3			TTPC00008
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.630	m3			SPK24040153 単第0-0029 表
モルタル上塗工(マンホール用)	9.000	m2			SG1E0044003 単第0-0030 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 RC-40 D=0.001 碎石厚(m) F=0.63 インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=0.001 碎石面積(m2) E=1 - G=2 小型構造物		
H=3 人力打設 L=2 一般養生 P=1 -			I=3 18-8-25(20)BB N=2 現場内小運搬無し Q=2 モルタル上塗工		
R=9 モルタル上塗工使用数量(m2)			S=1 高炉		
碎石の使用量(m3) = 面積(m2) * 厚さ(m) * (1 + ロス率) = 0.001(m2) * 0.001(m) * (1 + 0.2) = 0.000(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

コンクリート
小型構造物 18-8-25(20)BB

SPK24040153

単第0 -0029 表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 42.01% 材料構成比： 57.99% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

モルタル上塗工(マンホール用)

SG1E0044003

施 工 単 価 表

単第0 -0030 表

頁0-0150

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			RTPC00002
モルタル練 高炉	0.020	m3			SPK24040154 単第0-0031 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=20 モルタル厚(mm)			B=1 高炉		
モルタルの使用量(m3) = 面積(1m2) * モルタル厚(mm) / 1000 = 1m2 * 20(mm) / 1000 = 0.020(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

モルタル練
高炉

SPK24040154

施工単価表

単第0 -0031 表

頁0-0151

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント (高炉B) 2 5 k g 袋入	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 5mmまで {砂細目(洗い)}	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
県単価P36 積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

頁0-0152

ダンプトラック運転工
4t車

V0060

単第0 -0032 表

借上げ方式

現場から仮置き場

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	0.64	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	23.2	L			0.16×4 TTPC00013
ダンプトラック損料 4t車	1	日			5.8×4 V0061 単第0-0033 表
タイヤ損耗費 ダンプトラック4t 良好	4	時間			K1004
計					+00
1m3当り		m3			+00 1日当運搬土量16.2m3(2.996m3/m×5.4m/日)
*** 単位当たり ***	1	m3			
推進工法用設計積算要領 小口径管推進工法（低耐荷力管推進工法編） 2022年改訂版日本推進技術協会P322参照					

施 工 単 価 表

単第0 -0033 表

V0061

ダンプトラック損料
4t車

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック 4t車	1	日			M0020 機損P147
ダンプトラック 4t車	4	h			M0021 機損P147
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

頁0-0154

積込(ルーズ)

SPK24040007

単第0 -0034 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 43.43%

労務構成比: 37.88%

材料構成比: 18.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
特殊運転手	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0-0155

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0035 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=48 距離31.5km以下(19.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

裏込注入工
泥水式・泥濃式推進

SG1D0109002

施 工 単 価 表

単第0 -0036 表

頁0-0156

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026 9
トンネル作業員	2.0	人			RTPC00025 9
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001 9
普通作業員	2.0	人			RTPC00002 9
裏込注入材料 混合済み	3,968.000	L			F0000000003 124*32
諸雑費	3	%			#09
1m当り(計/裏込日進量)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 砂質土・粘性土 C=1 元押 昼間施工			B=8 呼び径 1,650mm D=3 【F】注入材料(L)		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トンネル世話役	4.9	人			RTPC00026
トンネル作業員	48.8	人			RTPC00025
モルタル練 高炉	0.21	m3			SPK24040154 単第0-0031 表
諸雑費	1	一式			#92
1箇所当り(計/100箇所)					+00
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=8 呼び径 1,650mm			B=1 高炉		

V0200

1 目 当り

排出ガス対策型（第2次基準値）

[illegible]

鉄筋コンクリート管布設工
呼び径 1,650mm

SG1D0004001

施 工 単 価 表

単第0 -0039 表

頁0-0159

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.61	人			RTPC00009 9
特殊作業員	1.22	人			RTPC00001 9
普通作業員	1.83	人			RTPC00002 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	0.61	日			KTPC00014 長期割引適用外
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=17 呼び径 1,650mm					

空伏管基礎工
360°コンクリート基礎工

V0120

施 工 単 価 表

単第0 -0040 表

頁0-0160

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	35.7	m3			SPK24040153 単第0-0041 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	51.2	m2			SPK24040155 単第0-0006 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	2.9	m3			SPK24040153 単第0-0042 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2.3	m2			SPK24040155 単第0-0043 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.53	t			SS000099 単第0-0007 表
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	0.81	t			SS000099 単第0-0044 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0161

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0041 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.11%

労務構成比:

16.85%

材料構成比: 79.04%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	4.07%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	1.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	78.22%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0-0162

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0041 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比： 4.11%

労務構成比： 16.85%

材料構成比： 79.04%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物			B=1 コンクリートポンプ車打設		
C=3 18-8-25(20)BB			E=1 設計日打設量10m3以上100m3未満		
F=2 一般養生			G=1 圧送管延長距離延長無し		
J=1 -			K=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

SPK24040153

単第0 -0042 表

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 29.40% 材料構成比： 70.60% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施 工 単 価 表

頁0-0164

型枠

SPK24040155

単第0 -0043 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 100.00%

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	58.35%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.13%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施 工 単 価 表

単第0 -0044 表

SS000099

一般構造物 [規]10t未満

鉄筋工
SD345_D16～D25

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工 加工・組立共	1.000	t			TSPC00001
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345D16～D25	1.030	t			TTPCD0072 1*1.03
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=6 SD345_D16～D25 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=3 地下構造物			J=1 -		

施 工 単 価 表

クレーン設備工
泥水式・泥濃式推進

SG1D0113002

呼び径 1,650～2,200mm

単第0 -0045 表

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	4.0	人			RTPC00009
特殊作業員	9.0	人			RTPC00001
電工	7.0	人			R0090
普通作業員	12.0	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	4.0	日			KTPC00023
諸雑費	1	一式			長期割引適用外 #92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 1,650～2,200mm					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	1.6	人			RTPC00002
発進坑口用グラウト止め輪	1	組			F0000000020
鋼材溶接工	7.7	m			見積 SG1E0098001 単第0-0047 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	2.54	m3			SPK24040153 単第0-0041 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11.47	m2			SPK24040155 単第0-0006 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2.54	m3			SDT00031 単第0-0048 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=8 呼び径 1,650mm C=10 【F】電力料(kWh) E=3 18-8-25(20)BB			B=20 D=1 G=1	【F】発進坑口止め輪(組) コンクリートポンプ車打設 設計日打設量10m3以上100m3未満	
H=2 一般養生 K=1 - M=1 無筋コンクリート			I=1 L=1 N=1	圧送管延長距離延長無し 一般型枠 昼間施工	
O=1 機械施工 Q=1 時間的制約なし			P=1 -		

施 工 単 価 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.010	人			RTPC00009
溶接工	0.076	人			RTPC00019
普通作業員	0.021	人			RTPC00002
電力料	2.7	kWh			F0000000010
電気溶接棒 高張力鋼用 JISZ3211(E4916) 線径5.0mm	0.4	k g			T0192 9
電気溶接機 交流アーク式(手動・電撃防止器内蔵型) 定格電流250A	0.076	日			MD118
諸雑費	30	%			#09
*** 単位当たり ***	1	m			
A=10 【F】 電力料(kWh)					

施 工 単 価 表

SDT00031

単第0 -0048 表

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

到達坑口工

SG1E0114002

施 工 単 価 表

単第0 -0049 表

頁0-0170

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	1.6	人			RTPC00002
到達坑口用グラウト止め輪	1	組			F0000000021
鋼材溶接工	8.0	m			見積 SG1E0098001 単第0-0047 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=8 呼び径 1,650mm C=10 【F】 電力料(kWh)			B=21	【F】 到達坑口止め輪(組)	

施 工 単 価 表

SG1D0100006

単第0 -0050 表

鏡切り工
泥水式・泥濃式推進工法

呼び径 1,650mm

発進部

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鏡切り工	18.0	m			SG1E0100001 単第0-0051 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=8 呼び径 1,650mm			B=1 発進口切断延長(m)		

鏡切り工

SG1E0100001

施 工 単 価 表

単第0 -0051 表

頁0-0172

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.008	人			RTPC00009
溶接工	0.059	人			RTPC00019
普通作業員	0.022	人			RTPC00002
諸雑費	10	%			#09
*** 単位当たり ***	1	m			
A=5 鋼矢板 3型					

SG1D0100006

單第0 -0052 表

1 箇所 当り

呼び径 1,650mm

到達部

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0174

推進用機器据付撤去工
泥水式・泥濃式推進

SG1D0119001

呼び径 1,650～2,200mm

単第0 -0053 表

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	3.0	人			RTPC00009
特殊作業員	5.5	人			RTPC00001
普通作業員	7.0	人			RTPC00002
門型クレーン運転費	3.0	日			SG1E0117001 単第0-0054 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 1,650～2,200mm D=10 【F】 電力料(kWh)			B=1 E=30 - 【F】 門型クレーン損料(日)		

門型クレーン運転費

SG1E0117001

施 工 単 価 表

単第0 -0054 表

頁0-0175

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1.0	人			RTPC00006
電力料	23.9	kWh			F0000000010
門型クレーン運転費 10t吊	1.0	日			F0000000030 機損P392
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 呼び径 1,650~2,200mm C=30 【F】 門型クレーン損料(日)			B=10 【F】 電力料(kWh)		

掘進機引上用受台工
昼間施工

V0130

施 工 単 価 表

単第0 -0055 表

頁0-0176

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘進機引上用受台設置工	1.5	t			SG1D0121001 単第0-0056 表
掘進機引上用受台撤去工	1.5	t			SG1D0121002 単第0-0058 表
受台材質料 H-300×300 6ヶ月未満 (235.1-98.3)	1.5	t			W3000 9
諸雑費	15	%			#09 ×受台材質料
*** 単位当たり ***	1	箇所			
R6 下水道用設計標準歩掛表 A-6-42					

施 工 単 価 表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
切梁・腹起し設置,撤去 設置	1.000	t			S1050039 単第0-0057 表
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 鋼材数量(t) C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

切梁・腹起し設置,撤去
設置

S1050039

施 工 単 価 表

単第0 -0057 表

頁0-0178

10 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.700	人			RTPC00009 9
とび工	3.200	人			RTPC00004 9
溶接工	1.700	人			RTPC00019 9
普通作業員	1.700	人			RTPC00002 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	1.700	日			KTPC00014 長期割引適用外
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置 C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

掘進機引上用受台撤去工

SG1D0121002

施 工 単 価 表

単第0 -0058 表

頁0-0179

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
切梁・腹起し設置,撤去 撤去	1.000	t			S1050039 単第0-0059 表
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 鋼材数量(t) C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

切梁・腹起し設置,撤去
撤去

S1050039

施 工 単 価 表

単第0 -0059 表

頁0-0180

10 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009 9
とび工	1.900	人			RTPC00004 9
溶接工	1.000	人			RTPC00019 9
普通作業員	1.000	人			RTPC00002 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	1.000	日			KTPC00014 長期割引適用外
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去 C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

掘進機据付工
泥水式

SG1D0122001
砂質土・粘性土 呼び径 1,650mm

施 工 単 価 表

単第0 -0060 表

頁0-0181

1 台 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	3.0	人			RTPC00001
普通作業員	2.0	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 35t吊 オペレータ付 排1～3,2011,2014	1.0	日			KTPC00015
諸雑費	1	一式			長期割引適用外 #92
*** 単位当たり ***	1	台			
A=1 泥水式 C=7 呼び径 1,650mm			B=1 砂質土・粘性土		

掘進機搬出工
泥水式

SG1D0124001
砂質土・粘性土 呼び径 1,650mm

施 工 単 価 表

単第0 -0061 表

頁0-0182

1 台 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	3.0	人			RTPC00001
普通作業員	2.0	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 35t吊 オペレータ付 排1～3,2011,2014	1.0	日			KTPC00015 長期割引適用外
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	台			
A=1 泥水式 C=7 呼び径 1,650mm			B=1 砂質土・粘性土		

坑外コンクリート塊搬出工
呼び径 1,650～2,200mm

SG1D0117001

施 工 単 価 表

単第0 -0062 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
門型クレーン運転費	1	日			SG1E0117001 単第0-0054 表
諸雑費	1	一式			#92
1箇所当り(計*1箇所当りCo塊搬出量/9m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 1,650～2,200mm C=30 【F】 門型クレーン損料(日)			B=10 【F】 電力料(kWh) D=17 1箇所当りコンクリート塊搬出量		
1箇所当り日数 = 1箇所当りコンクリート塊搬出量 / 9m3 = 17.000 / 9 = 1.889 (日/箇所) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

通信配線設備工
泥水式・泥濃式推進

SG1D0125001

施 工 単 価 表

単第0 -0063 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	1.200	人			R0090
単独ボタン電話機 (PBX専用) IW-01W オンフック・特番 (価格の1/3計上) 下水白本A-6-49	3.000	個			F0000000050 9
通信用ケーブル (電子式電話用ケーブル) 0.4mm 10P (価格の1/2計上) 下水白本A-6-49	756.612	m			F0000000055 9
諸雑費	50	%			#09
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=0 電話移動箇所[個]数 C=55 【F】通信用ビニル電線(価格の1/2)(m) E=7.086 立坑上から推進管管底までの延長(m)			B=50 【F】電話機(価格の1/3)(個) D=20 泥水処理設備より立坑上までの延長(m) F=351.22 推進延長(m)		
電工(人) = $0.4 / 1 * (3 + 0) = 1.200$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 配線延長L = $(20.000 + 7.086 + 351.220) * 2$ (回線) = 756.612 (M)					

施 工 単 価 表

頁0-0185

換気設備工

V0140

単第0 -0064 表

泥水式・泥濃式推進 泥水式推進

呼び径 1,650mm

下水道用設計標準歩掛表A-6-51

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	3.68	人			RTPC00009 368.306*0.01
配管工	3.68	人			RTPC00022 368.306*0.01
普通作業員	3.68	人			RTPC00002 368.306*0.01
鋼管損料	1	一式			V0141 単第0-0065 表 9
諸雑費	30	%			#09
換気ファン損料	1	一式			V0142 単第0-0066 表 下水道用設計標準歩掛表A-6-50
換気ファン電力料	1	一式			V0143 単第0-0067 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
L1 = Lk + H + 100m = 10.000 + 7.086 + 100 = 117.086(m) L2 = 推進延長 - 100m = 351.220 - 100 = 251.220(m)					

鋼管損料

V0141

施 工 単 価 表

単第0 -0065 表

頁0-0186

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
送風管 φ150mm（スパイラル鋼管）	1	m			F0000000060 見積
鋼管損料	1	一式			W00001 見積
*** 単位当たり ***	1	一式			
日進量 = 5.4 * 1.00 = 5.400 運転日数 = L2 / 日進量 = 251.220 / 5.4000 = 46.522 (日)小数第4位四捨五入小数第3位止め 供用日数 = 運転日数 * α = 46.522 * 1.400 = 65.131 (日)小数第4位四捨五入小数第3位止め 鋼管損料 = (L1 + L2 / 2) * (供用日数 * 鋼管100m供用1日当り損料 / 100) = (117.086 + 251.220 / 2) * (65.131 * 1,000) / 100 = 158,070(円) 小数第1位切り捨て整数止め					

施 工 単 価 表

V0142

単第0 -0066 表

下水道用設計標準歩掛表A-6-50

1 式 当り

換気ファン損料

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
換気ファン（送風機） 風量 40m3/min	1	運転日			F0000000061 機械損料P347
換気ファン（送風機） 風量 40m3/min	1	供用日			F0000000062 機械損料P347
換気ファン損料	1	一式			W00001 見積
*** 単位当たり ***	1	一式			
日進量 = 5.4 * 1.00 = 5.400 運転日数 = L2 / 日進量 = 251.220 / 5.400 = 46.522 (日)小数第4位四捨五入小数第3位止め 供用日数 = 運転日数 * α = 46.522 * 1.400 = 65.131 (日)小数第4位四捨五入小数第3位止め 換気ファン損料 = 1台 * (運転日数 * 運転1日当り損料 + 供用日数 * 供用1日当り損料) = 1 * (46.522 * 1,200 + 65.131 * 824) = 109,494(円) 小数第1位切り捨て整数止め					

換気ファン電力料

V0143

施 工 単 価 表

単第0 -0067 表

頁0-0188

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電力料	2,008.357	kWh			F0000000010
*** 単位当たり ***	1	一式			
日進量 = 5.4 * 1.00 = 5.400 運転日数 = L2 / 日進量 = 251.220 / 5.400 = 46.522 (日)小数第4位四捨五入小数第3位止め 換気ファン総電力量 = 出力 * 0.681 * 運転時間 * 運転日数 = 9.0 * 0.681 * 9 * 46.522 = 2,566.200 (kW) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

注入設備工
泥水式・泥濃式推進

SG1D0127001

呼び径 800～3,000mm 設置撤去工

単第0 -0068 表

日推協積算要領・泥水式推進工法編P226

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009
溶接工	1.000	人			RTPC00019
特殊作業員	1.000	人			RTPC00001
電工	1.000	人			R0090
普通作業員	1.000	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	1.000	日			KTPC00043 長期割引適用外
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 設置撤去工					

施 工 単 価 表

S1050031

単第0 -0069 表

ポンプ運転
排水量 0以上40未満 (m3/h)

常時排水

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.170	人			RTPC00001
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.000	日			S9000045 単第0-0070 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469 単第0-0071 表
諸雑費	1	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=2 常時排水		

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転
口径150mm,揚程10m

7.5kw

S9000045

施 工 単 価 表

単第0 -0070 表

頁0-0191

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<賃>工事用水中ポンプ Φ150mm 出力7.5kW 揚程10m程度	1.10	供用日			KR0908
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 口径150mm,揚程10m			B=1.1 機械賃料数量(供用日/日)		

施 工 単 価 表

頁0-0192

機-16_発動発電機運転
ディーゼル25kVA

S9469
排出ガス対策型2次基準

単第0 -0071 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	67.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 出力25kVA	1.10	供用日			KR020003
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 ディーゼル25kVA C=1.1 機械賃料数量(供用日/日)			B=67 燃料消費量(L/日) D=3 排出ガス対策型2次基準		

施 工 単 価 表

1 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.234	人			RTPC00009
特殊作業員	0.701	人			RTPC00001
普通作業員	0.468	人			RTPC00002
土質安定注入薬剤 溶液型無機	1,822.667	L			F0000000002
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.468	日			MTPC00089
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.468	日			M5370
削孔消耗材料費	8.240	m			SG1L0039017 単第0-0073 表
注入消耗材料費	1.823	kL			SG1L0039018 単第0-0074 表 1822.667/1000
諸雑費	20	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 2セット C=8.24 砂質土の削孔長(m) E=54.68 総注入量(kL)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=30 注入本数(本)		
G=3.8 土被り長(m) I=1 -			H=2 【F】注入材料各種(L)		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
N:1日当り施工本数= $((60 \times H)/Ts) \times \text{セット数}$ = $((60 \times 6.3)/(14 + (8.0 \times 0.000 + 5.0 \times 8.240 + 4.0 \times 0.000) + (((54.680 \times 1000)/30)/16) + (2.0 \times 3.800))) \times 2$ =4.2780(本) 小数点第5位以降も保有					
世話役=1/N*a=1/4.2780*1=0.234(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め 特殊作業員=1/N*a=1/4.2780*3=0.701(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め 普通作業員=1/N*a=1/4.2780*2=0.468(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め ボーリングマシン損料=1/N*b=1/4.2780*2=0.468(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め 薬液注入ポンプ損料=1/N*b=1/4.2780*2=0.468(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め					
注入材料使用量Qs=(総注入量V*1000)/注入本数n =(54.680*1000)/30=1,822.667(L) 小数点第4位四捨五入第3位止め					

削孔消耗材料費

SG1L0039017

施 工 単 価 表

単第0 -0073 表

頁0-0195

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消耗材料費（二重管ボーリングロッド）	0.03	m			K1910 6
消耗材料費（メタルクラウン） φ 4 1 mm	0.04	個			K1911 6
消耗材料費（グラウトモニタ） φ 4 0 . 5 mm 複相用	0.003	個			K1913 6
その他雑品	17	%			#06
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 砂質土			B=2 複相		

注入消耗材料費

SG1L0039018

施 工 単 価 表

単第0 -0074 表

頁0-0196

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消耗材料費（グラウトモニタ） φ 4 0 . 5 mm 複相用	0.02	個			K1913 6
消耗材料費（注入ホース類） φ 1 2 mm 5 0 m × 3 複相用	0.005	組			K1916 6
消耗材料費（サクションホース） φ 3 8 mm L = 3 m × 3 複相用	0.003	組			K1918 6
その他雑品	25	%			#06
*** 単位当たり ***	1	kL			
A=2 複相					

施 工 単 価 表

1 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.300	人			RTPC00009
特殊作業員	0.901	人			RTPC00001
普通作業員	0.601	人			RTPC00002
土質安定注入薬剤 溶液型無機	2,063.958	L			F0000000002
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.601	日			MTPC00089
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.601	日			M5370
削孔消耗材料費	13.510	m			SG1L0039017 単第0-0073 表
注入消耗材料費	2.064	kL			SG1L0039018 単第0-0074 表 2063.958/1000
諸雑費	20	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 2セット C=13.51 砂質土の削孔長(m) E=99.07 総注入量(kL)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=48 注入本数(本)		
G=8.3 土被り長(m) I=1 -			H=2 【F】注入材料各種(L)		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
N:1日当り施工本数 $=((60 \times H)/Ts) \times \text{セット数}$ $=((60 \times 6.3)/(14+(8.0 \times 0.000+5.0 \times 13.510+4.0 \times 0.000))+(((99.070 \times 1000)/48)/16)+(2.0 \times 8.300))) \times 2$ $=3.3282(\text{本})$ 小数点第5位以降も保有					
世話役 $=1/N \times a=1/3.3282 \times 1=0.300(\text{人})$ 小数点第4位四捨五入第3位止め 特殊作業員 $=1/N \times a=1/3.3282 \times 3=0.901(\text{人})$ 小数点第4位四捨五入第3位止め 普通作業員 $=1/N \times a=1/3.3282 \times 2=0.601(\text{人})$ 小数点第4位四捨五入第3位止め ボーリングマシン損料 $=1/N \times b=1/3.3282 \times 2=0.601(\text{日})$ 小数点第4位四捨五入第3位止め 薬液注入ポンプ損料 $=1/N \times b=1/3.3282 \times 2=0.601(\text{日})$ 小数点第4位四捨五入第3位止め					
注入材料使用量 $Qs=(\text{総注入量}V \times 1000)/\text{注入本数}n$ $=(99.070 \times 1000)/48=2,063.958(\text{L})$ 小数点第4位四捨五入第3位止め					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.178	人			RTPC00009
特殊作業員	0.535	人			RTPC00001
普通作業員	0.357	人			RTPC00002
土質安定注入薬剤 溶液型無機	1,417.500	L			F0000000002
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.357	日			MTPC00089
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.357	日			M5370
削孔消耗材料費	5.880	m			SG1L0039017 単第0-0073 表
注入消耗材料費	1.418	kL			SG1L0039018 単第0-0074 表 1417.5/1000
諸雑費	20	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 2セット C=5.88 砂質土の削孔長(m) E=28.35 総注入量(kL)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=20 注入本数(本)		
G=1.4 土被り長(m) I=1 -			H=2 【F】注入材料各種(L)		

施 工 単 価 表

1 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
N:1日当り施工本数= $((60 \times H) / Ts) \times \text{セット数}$ = $((60 \times 6.3) / (14 + (8.0 \times 0.000 + 5.0 \times 5.880 + 4.0 \times 0.000) + (((28.350 \times 1000) / 20) / 16) + (2.0 \times 1.400))) \times 2$ =5.6085(本) 小数点第5位以降も保有					
世話役=1/N*a=1/5.6085*1=0.178(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め 特殊作業員=1/N*a=1/5.6085*3=0.535(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め 普通作業員=1/N*a=1/5.6085*2=0.357(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め ボーリングマシン損料=1/N*b=1/5.6085*2=0.357(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め 薬液注入ポンプ損料=1/N*b=1/5.6085*2=0.357(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め					
注入材料使用量Qs=(総注入量V*1000)/注入本数n =(28.350*1000)/20=1,417.500(L) 小数点第4位四捨五入第3位止め					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.170	人			RTPC00009
特殊作業員	0.510	人			RTPC00001
普通作業員	0.340	人			RTPC00002
土質安定注入薬剤 溶液型無機	940.741	L			F0000000002
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.340	日			MTPC00089
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.340	日			M5370
削孔消耗材料費	8.800	m			SG1L0039017 単第0-0073 表
注入消耗材料費	0.941	kL			SG1L0039018 単第0-0074 表 940.741/1000
諸雑費	20	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 2セット C=8.8 砂質土の削孔長(m) E=25.4 総注入量(kL)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=27 注入本数(本)		
G=5.8 土被り長(m) I=1 -			H=2 【F】注入材料各種(L)		

施 工 単 価 表

1 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
N:1日当り施工本数= $((60 \times H) / Ts) \times \text{セット数}$ = $((60 \times 6.3) / (14 + (8.0 \times 0.000 + 5.0 \times 8.800 + 4.0 \times 0.000) + (((25.400 \times 1000) / 27) / 16) + (2.0 \times 5.800))) \times 2$ =5.8880(本) 小数点第5位以降も保有					
世話役=1/N*a=1/5.8880*1=0.170(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め					
特殊作業員=1/N*a=1/5.8880*3=0.510(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め					
普通作業員=1/N*a=1/5.8880*2=0.340(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め					
ボーリングマシン損料=1/N*b=1/5.8880*2=0.340(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め					
薬液注入ポンプ損料=1/N*b=1/5.8880*2=0.340(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め					
注入材料使用量Qs=(総注入量V*1000)/注入本数n =(25.400*1000)/27=940.741(L) 小数点第4位四捨五入第3位止め					

注入設備据付・解体工(車上)

SG1D0039004

施 工 単 価 表

単第0 -0078 表

頁0-0203

1 現場 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.0	人			RTPC00009
特殊作業員	2.6	人			RTPC00001
普通作業員	3.7	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	14.5	時間			SM0103020 単第0-0079 表
トラック 普通型 4～4.5t積	2.800	日			MTPC00067 2*1.4 供用日の割増率α
諸雑費	1	一式			#92
トラック損料(注入時)	37.242	日			SG1E0039001 単第0-0080 表
*** 単位当たり ***	1	現場			
A=207.49 総注入量(kL) C=5 1日当り施工本数(本)			B=1.56 1本当り注入量(kL/本) D=1.4 供用日の割増率α		
トラック損料(注入時)の日数=総注入量V/(1本当り注入量Qs*1日当り施工本数)*α =207.490/(1.560*5)*1.4 =37.242 小数点第4位四捨五入第3位止め					

施 工 単 価 表

トラック運転
021_クレーン装置付

SM0103020

ベーストラック4t級 吊能力2.9t

単第0 -0079 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.30	L			TTPC00013
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.00	時間			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=2 021_クレーン装置付 C=0 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=14 ベーストラック4t級 吊能力2.9t D=0 燃料消費量(L/時間)		
運転日当運転時間 $T = 750 \text{ (③欄)} / 130 \text{ (④欄)} = 5.8$ 運転労務歩掛 $1 / T = 1 / 5.8 = 0.17$ 燃料消費量 (時間当り) = $132.000 \text{ (kW)} \times 0.040 \text{ (燃料消費率)} = 5.300 \text{ (L/時間)}$					

施 工 単 価 表

SG1E0039001

単第0 -0080 表

トラック損料(注入時)

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1	日			MTPC00021
トラック 普通型 4～4.5t積	1	日			MTPC00067
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 単 価 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.1	人			RTPC00009
普通作業員	2.6	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.8m3(平積0.6m3)	6.0	時間			SM0102020 単第0-0082 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=3 山積0.8m3			B=1 -		

施 工 単 価 表

頁0-0207

機-01_バックホウ運転

SM0102020

単第0 -0082 表

113_標準型 排2

山積0.8m3(平積0.6m3)

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.00	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	1.00	時間			MTPC00014
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 113_標準型 排2 C=0.17 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=7 山積0.8m3(平積0.6m3) D=15 燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

頁0-0208

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0083 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離0.3km以下

1

m3 当り

機械構成比: 45.59%

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施 工 単 価 表

SG1D0001003

単第0 -0084 表

立坑掘削工(バックホウ)
0.6m3バックホウ掘削GL-6.0mまで

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.8m3(平積0.6m3)	4.7	時間			SM0102020 単第0-0082 表
小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.08m3(平積0.06m3)	1.0	日			SM2302010 単第0-0085 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/1日当り標準掘削土量)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 20<A≤50					

施 工 単 価 表

頁0-0210

小型バックホウ運転
113 標準型 排2

SM2302010

単第0 -0085 表

1 日 当り

山積0.08m3(平積0.06m3)

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	1.00	人			RTPC00001
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	11.00	L			TTPC00013
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.08/平積0.06m3	1.78	供用日			M1020013
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 113_標準型 排2 C=1 運転労務数量(人/日) E=1.78 機械損料数量(供用日/日)			B=8 山積0.08m3(平積0.06m3) D=11 燃料消費量(L/日)		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.4m3)	4.3	時間			SM0102040 単第0-0087 表
小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.08m3(平積0.06m3)	1.0	日			SM2302010 単第0-0085 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/1日当り標準掘削土量)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 20<A≤50					

施 工 単 価 表

機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転

SM0102040

単第0 -0087 表

061_油圧クラムシェル テレスコピック

バケット容量(平積0.4m3)

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.00	L			TTPC00013
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	1.00	時間			MTPC00066
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=6 C=0.16 E=1	061_油圧クラムシェル テレスコピック 運転労務数量(人/時間) 機械損料数量		B=5 D=15	バケット容量(平積0.4m3) 燃料消費量(L/時間)	

施工単価表

頁0-0213

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0088 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離0.5km以下

1

m3 当り

機械構成比: 45.59%

労務構成比:

39.52%

材料構成比:

14.89%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=3 距離0.5km以下			B=4 クラムシェル平積0.4m3または平積0.8m3 D=2 DID区間有り		

施 工 単 価 表

頁0-0214

鋼矢板圧入(Nmax≤50)
25<Nmax≤50 陸上施工 3型

S0450
圧入長(m)_15以下(12超)

単第0 -0089 表

10 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.769	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.769	人			RTPC00001 9
とび工	1.538	人			RTPC00004 9
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.769	日			S9128 単第0-0090 表 10/13 9
機-24_杭打用ウォータージェット運転 エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)	0.769	日			S9151 単第0-0091 表 10/13 9
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.769	日			S9000053 単第0-0092 表 10/13 9
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 3型			B=1 25<Nmax≤50 D=5 圧入長(m)_15以下(12超)		
土木一般世話役 = 10 / N * 1 = 10 / 13.0 * 1 = 0.769(人)			小数第4位四捨五入小数第3位止め		
特殊作業員 = 10 / N * 1 = 10 / 13.0 * 1 = 0.769(人)			小数第4位四捨五入小数第3位止め		
とび工 = 10 / N * 2 = 10 / 13.0 * 2 = 1.538(人)			小数第4位四捨五入小数第3位止め		

施 工 単 価 表

頁0-0215

機-24_油圧式杭圧入引抜機運転
圧入力800kN

S9128
排出ガス対策型2014規制

単第0 -0090 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	132.00	L			TTPC00013
油圧式杭圧入引抜機 エンジン式ユニット・排2014 圧入800引抜900kN	1.46	供用日15欄			M1050693
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 圧入力800kN C=1.46 機械損料数量（供用日/日）			B=132 軽油消費量（L/日）		

施 工 単 価 表

機-24_杭打用ウォータージェット運転
エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)

S9151

単第0 -0091 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	139.00	L			TTPC00013
杭打ち用ウォータージェット エンジン式・排3 圧力14.7MPa吐出量325L/min	1.46	供用日15欄			M1050659
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=139 軽油消費量 (L/日)			B=1.46 機械損料数量 (供用日/日)		

施 工 単 価 表

機-18_ラフテレーンクレーン運転
25t吊

S9000053
排出ガス対策型3次基準

単第0 -0092 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	95.00	L			TTPC00013
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排3 25t吊	1.46	供用日15欄			M1040469
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 25t吊 C=1 運転労務数量(人/日) E=1.46 機械損料数量(供用日/日)			B=6 排出ガス対策型3次基準 D=95 燃料消費量(L/日)		

施 工 単 価 表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax≤50)

S0458

単第0 -0093 表

III型

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.500	人			RTPC00009
特殊作業員	0.500	人			RTPC00001
とび工	1.000	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.290	日			S9128 単第0-0090 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.450	日			S9000053 単第0-0092 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	回			
A=2 圧入 (Nmax≤50) C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

頁0-0219

現場発生品及び支給品運搬

SPK24040410

単第0 -0094 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

1

t 当り

機械構成比： 13.58% 労務構成比：

83.54%

材料構成比： 2.88%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊運転手	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 C=5 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK24040411

施工単価表

単第0 -0095 表

頁0-0220

機械構成比： 13.52% 労務構成比： 83.62% 材料構成比： 2.86% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 t 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.52%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊運転手	42.39%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	40.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊					

切梁・腹起し設置工

SG1E0033001

施 工 単 価 表

単第0 -0096 表

頁0-0221

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.7	人			RTPC00009
とび工	3.2	人			RTPC00004
溶接工	1.7	人			RTPC00019
普通作業員	1.7	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	1.7	日			KTPC00014
諸雑費	5	%			長期割引適用外 #09
1t当り(計/10t)					+00
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 -					

施 工 単 価 表

鋼製山留材賃料（副部材A）

S0856

単第0 -0097 表

1回使用

供用日数173日

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
副部材（A）賃料	0.220	t			E0002 1*0.22
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=3 副部材（A）のみ C=1 使用回数			B=173 供用日数 D=2 火打ブロックを使用しない		
《副部材（A）賃料》 供用賃料（補正） = 修理費及び損耗費 = （仮設材賃料計） =					

施 工 単 価 表

頁0-0223

鋼製山留材賃料（副部材B）
1回使用

S0856

単第0 -0098 表

供用日数173日

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
副部材 (B) 賃料	0.040	t			E0003 1*0.04
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=4 副部材 (B) のみ C=1 使用回数			B=173 供用日数 D=2 火打ブロックを使用しない		
《副部材 (B) 賃料》 修理費及び損耗費 =					

施 工 単 価 表

覆工板・覆工板受桁設置工
覆工板設置面積100m2以下

SG1D0038003

単第0 -0099 表

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.51	人			RTPC00009
とび工	3.01	人			RTPC00004
溶接工	1.51	人			RTPC00019
普通作業員	1.51	人			RTPC00002
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.51	日			SM2800007
諸雑費	9	%			#09
1m2当り(計/100m2)					+00
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=3 山積0.8m3 クレーン付2.9t吊			B=1 設置		

施 工 単 価 表

BH(クローラ型クレーン機能付)運転
山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t

SM2800007

排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音

単第0 -0100 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	96.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.50	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=4 C=96 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 燃料消費量(L/日)			B=1 D=1.5 運転労務数量(人/日) 機械賃料数量(供用日/日)		

施 工 単 価 表

SG1D0038004

単第0 -0101 表

覆工板開閉工
覆工板設置面積100m2以下

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	開 け 単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.44	人			RTPC00009
普通作業員	0.44	人			RTPC00002
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.44	日			SM2800007 単第0-0100 表
諸雑費	1	一式			#92
1m2・1回当り(計/100m2・1回当り)					+00
*** 単位当たり ***	1	m2・1回			
A=3 山積0.8m3 クレーン付2.9t吊					

施 工 単 価 表

桁受コンクリート

SPK24040153

単第0 -0102 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 29.40% 材料構成比： 70.60% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施 工 単 価 表

基礎碎石
 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下
 機械構成比： 5.58% 労務構成比： 77.45%

SPK24040034

単第0 -0103 表

RC-40

材料構成比： 16.97%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1～3,2011,2014	5.55%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン R C - 4 0	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

SPK24040034

単第0 -0103 表

基礎碎石

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比： 5.58% 労務構成比： 77.45%

材料構成比： 16.97%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 D=1 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
普通作業員	3.8	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 123_標準型 クレーン 排2 山積0.8m3(平積0.6m3)	4.5	時間			SM0102020 単第0-0105 表
タンパ締固め	100	m3			SPK24040021 単第0-0106 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=3 山積0.8m3 C=6 材料別途			B=2 土留めを伴う掘削の場合		

施 工 単 価 表

頁0-0231

機-01_バックホウ運転
123_標準型 クレーン 排2

SM0102020

山積0.8m3(平積0.6m3)

単第0 -0105 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.00	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排2 山積0.8/平積0.6m3,吊能力2.9t	1.00	時間			MTPC00108
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=7 123_標準型 クレーン 排2 C=0.17 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=7 山積0.8m3(平積0.6m3) D=15 燃料消費量(L/時間)		

タンパ締固め

SPK24040021

施工単価表

単第0 -0106 表

頁0-0232

機械構成比： 1.24% 労務構成比： 97.05% 材料構成比： 1.71% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン レギュラー スタンド	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施 工 単 価 表

頁0-0233

鋼矢板圧入(Nmax≤50)
25<Nmax≤50 陸上施工 3型

S0450
圧入長(m) 9以下(6超)

単第0 -0107 表

10 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.526	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.526	人			RTPC00001 9
とび工	1.053	人			RTPC00004 9
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.526	日			S9128 単第0-0090 表 10/19 9
機-24_杭打用ウォータージェット運転 エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)	0.526	日			S9151 単第0-0091 表 10/19 9
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.526	日			S9000053 単第0-0092 表 10/19 9
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 3型			B=1 25<Nmax≤50 D=2 圧入長(m) 9以下(6超)		
土木一般世話役 = 10 / N * 1 = 10 / 19.0 * 1 = 0.526(人)			小数第4位四捨五入小数第3位止め		
特殊作業員 = 10 / N * 1 = 10 / 19.0 * 1 = 0.526(人)			小数第4位四捨五入小数第3位止め		
とび工 = 10 / N * 2 = 10 / 19.0 * 2 = 1.053(人)			小数第4位四捨五入小数第3位止め		

施 工 単 価 表

頁0-0234

鋼矢板引抜き
陸上施工 3型

S0454
引拔長(m)_6以下

単第0 -0108 表

10 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.172	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.172	人			RTPC00001 9
とび工	0.345	人			RTPC00004 9
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.172	日			S9128 単第0-0090 表 10/58 9
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.172	日			S9000053 単第0-0092 表 10/58 9
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 引拔長(m)_6以下			B=2 3型		
土木一般世話役 = 10 / N * 1 = 10 / 58 * 1 = 0.172(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = 10 / N * 1 = 10 / 58 * 1 = 0.172(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
とび工 = 10 / N * 2 = 10 / 58 * 2 = 0.345(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

頁0-0235

鋼矢板引抜き
陸上施工 3型

S0454
引拔長(m)_9以下(6超)

単第0 -0109 表

10 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.208	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.208	人			RTPC00001 9
とび工	0.417	人			RTPC00004 9
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.208	日			S9128 単第0-0090 表 10/48 9
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.208	日			S9000053 単第0-0092 表 10/48 9
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 引拔長(m)_9以下(6超)			B=2 3型		
土木一般世話役 = 10 / N * 1 = 10 / 48 * 1 = 0.208(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 10 / N * 1 = 10 / 48 * 1 = 0.208(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め とび工 = 10 / N * 2 = 10 / 48 * 2 = 0.417(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
引抜き

S0458

単第0 -0110 表

III型

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.190	人			RTPC00009
特殊作業員	0.190	人			RTPC00001
とび工	0.390	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.130	日			S9128 単第0-0090 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.190	日			S9000053 単第0-0092 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	回			
A=4 引抜き C=1 陸上施工			B=2 III型		

鋼矢板切断工
土留種類 3型

SG1D0144001

施 工 単 価 表

単第0 -0111 表

頁0-0237

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.047	人			RTPC00009
溶接工	0.346	人			RTPC00019
普通作業員	0.129	人			RTPC00002
諸雑費	11	%			#09
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 土留種類 3型					

切梁・腹起し撤去工

SG1E0033002

施 工 単 価 表

単第0 -0112 表

頁0-0238

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
とび工	1.9	人			RTPC00004
溶接工	1.0	人			RTPC00019
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	1.0	日			KTPC00014
諸雑費	7	%			長期割引適用外 #09
1t当り(計/10t)					+00
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 -					

施 工 単 価 表

単第0 -0113 表

S0856

鋼製山留材賃料（副部材A）

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
副部材（A）賃料	0.220	t			E0002 1*0.22
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=3 副部材（A）のみ C=1 使用回数			B=29 供用日数 D=2 火打ブロックを使用しない		
《副部材（A）賃料》 供用賃料 =					
修理費及び損耗費 =					
（仮設材賃料計） =					

施 工 単 価 表

鋼製山留材賃料（副部材B）
1回使用

S0856
供用日数29日

単第0 -0114 表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
副部材 (B) 賃料	0.040	t			E0003 1*0.04
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=4 副部材 (B) のみ C=1 使用回数			B=29 供用日数 D=2 火打ブロックを使用しない		
《副部材 (B) 賃料》 修理費及び損耗費 =					

施 工 単 価 表

SG1D0038001

単第0 -0115 表

覆工板・覆工板受桁設置撤去工
推進立坑 覆工板設置面積50m2以下

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	3.45	人			RTPC00009
とび工	6.90	人			RTPC00004
溶接工	3.45	人			RTPC00019
普通作業員	3.45	人			RTPC00002
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.45	日			SM2800007
諸雑費	9	%			#09
1m2当り(計/100m2)					+00
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=3 山積0.8m3 クレーン付2.9t吊			B=1 設置		

施 工 単 価 表

SG1D0038001

単第0 -0116 表

覆工板・覆工板受桁設置撤去工
推進立坑 覆工板設置面積50m2以下

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.10	人			RTPC00009
とび工	4.20	人			RTPC00004
溶接工	2.10	人			RTPC00019
普通作業員	2.10	人			RTPC00002
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.10	日			SM2800007
諸雑費	11	%			#09
1m2当り(計/100m2)					+00
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=3 山積0.8m3 クレーン付2.9t吊			B=2 撤去		

施 工 単 価 表

SG1D0038002

単第0 -0117 表

1 m2・1回 当り

覆工板開閉工
推進立坑 覆工板設置面積50m2以下

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.44	人			RTPC00009
普通作業員	0.44	人			RTPC00002
トラック(クレーン装置付)運転 積載質量4t(2.9t吊)	0.44	日			SM2800017 単第0-0118 表
諸雑費	1	一式			#92
1m2・1回当り(計/100m2・1回当り)					+00
*** 単位当たり ***	1	m2・1回			
A=1 本体施工が推進作業					

施 工 単 価 表

SM2800017

単第0 -0118 表

トラック(クレーン装置付)運転
積載質量4t(2.9t吊)

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	35.00	L			TTPC00013
<賃>トラック(クレーン装置付) 4t車 2.9t吊	1.23	供用日			KTPC00039
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 積載質量4t(2.9t吊) C=35 燃料消費量(L/日)			B=1 運転労務数量(人/日) D=1.23 機械賃料数量(供用日/日)		

施 工 単 価 表

SDT00031

単第0 -0119 表

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=2 低騒音・低振動対策			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0120 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88%

材料構成比： 14.43%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施 工 単 価 表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK24040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0121 表

1

m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

機械構成比： 15.42%

57.13% 材料構成比： 27.45%

單第0 -0121 表

標準単価：

境 港 市

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

施 工 単 価 表

単第0 -0122 表

頁0-0249

機械構成比： 20.80% 労務構成比： 71.28% 材料構成比： 7.92% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
特殊運転手	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比：

18.57%

労務構成比：

DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)

72.35%

SPK24040151

材料構成比：

9.08%

市場単価構成比：

0.00%

単第0 -0123 表

1

標準単価：

m3

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
一般運転手	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=45 運搬距離11.0km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0-0251

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040233

単第0 -0124 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.62% 労務構成比:

72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

SPK24040233

単第0 -0124 表

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比： 5.62%

RC-30

労務構成比：

72.88%

材料構成比：

21.50%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施 工 単 価 表

頁0-0253

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚120mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0125 表

機械構成比： 5.20% 労務構成比： M-30 67.43% 材料構成比： 27.37% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
粒度調整碎石 M-30	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0021 TTPT00360
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚120mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0125 表

機械構成比： 5.20% 労務構成比： M-30 67.43% 材料構成比： 27.37% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=120 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=2 M-30		

施工単価表

頁0-0255

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0126 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.42%

労務構成比: 41.93%

材料構成比: 57.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.14%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粗粒度アスコン (20)	57.42%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
ガソリン レギュラー スタンド	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0-0256

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0126 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比： 0.42%

労務構成比：

41.93%

材料構成比：

57.65%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		

施工単価表

不陸整正 補足材料有り M-30 機械構成比： 16.68% 労務構成比： 49.70% 材料構成比： 33.62% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	8.14%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	6.45%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	2.09%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
特殊運転手	31.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	9.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	6.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
粒度調整碎石 M-30	27.83%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPCD0021 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

単第0 -0127 表

不陸整正

補足材料有り M-30

機械構成比： 16.68%

労務構成比：

補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満

49.70%

材料構成比： 33.62%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
A=2 補足材料有り C=6 M-30			B=9 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満 E=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

頁0-0259

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0128 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比： 1.35%

労務構成比： 9.47%

材料構成比： 89.18%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6m	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0260

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比：

1.35%

労務構成比：

1層当り平均仕上厚50mm

9.47%

材料構成比：

89.18%

市場単価構成比：

0.00%

単第0 -0128 表

1

標準単価：

m2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生アスファルト混合物 密粒度 (20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施 工 単 価 表

区画線設置(溶融式)
実線_15cm

SDT00001

単第0 -0129 表

1,000 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000025
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	42.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)
実線_15cm

SDT00001

施 工 単 価 表

単第0 -0129 表

頁0-0262

1,000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

S1000007

單第0 -0130 表

製品長 12m超～15m以内

發進立坑+到達立坑（鋼矢板Ⅲ型等）

1 式 当り

[illegible]

1 式 当り

S1000009

製品長 12m超～15m以内 運搬質量 155t

[illegible]

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

施 工 単 価 表

単第0 -0132 表

頁0-0265

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積込み費（基地）	155.000	t			KR00E006
仮設材取卸し費（現場）	155.000	t			KR00E009
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 積込み,取卸しに要する費用 K=2 基地積込み,現場取卸し			D=155 運搬質量(t)		

施 工 単 価 表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 S1000007
運搬距離 20km 製品長 12m以内

単第0 -0133 表
到達立坑 (鋼矢板Ⅲ型、鋼製支保工等) 1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 運搬距離 20km 製品長 12m以内 運搬質量 24.7t	1.000	一式			S1000009 単第0-0134 表
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0135 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=20 運搬距離(km) C=1 - E=24.7 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=3 現場積込み,基地取卸し			J=1 -		

1 式 当り

S1000009 製品長 12m以内 運搬質量 24.7t

[illegible]

施 工 単 価 表

積み込み,取卸しに要する費用

S1000009

単第0 -0135 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積み込み費（現場）	24.700	t			KR00E008
仮設材取卸し費（基地）	24.700	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 積み込み,取卸しに要する費用 K=3 現場積み込み,基地取卸し			D=24.7 運搬質量(t)		

施 工 単 価 表

重建設機械分解組立輸送
バックホウ系

S1000017

山積1.0m3以上山積1.4m3以下

クラムシェル

単第0 -0136 表

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	2.700	人			RTPC00001 2.7*1 6
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	1.400	日			KTPC00014 1.4*1 長期割引適用外 6
運搬費等	250	%			#06
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	回			
A=2 バックホウ系 C=1 -			B=3 E=1	山積1.0m3以上山積1.4m3以下 分解・組立	

施 工 単 価 表

頁0-0270

暗渠排水管

SPK24040092

単第0 -0137 表

据付 波状管及び網状管 450～600mm

シングル 合成樹脂排水材 呼び径500mm

1

m 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 4.21%

材料構成比： 95.79%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	3.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
暗渠排水管(波状管) 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)	95.79%		暗渠排水管 波状管 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPC00192 TTPT00192
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=3 450～600mm F=2 継手材料費不要 I=1 -(全ての費用)			B=2 波状管及び網状管 D=39 シングル 合成樹脂排水材 呼び径500mm G=5 期間6ヶ月～1年未満(損料率0.65)		

施工単価表

頁0-0271

防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去
コンクリート建込

SS000127

A,B,C(支柱間隔2m)

單第0 -0138 表

1 m 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

標識柱・基礎撤去(路側式)[単柱式・複柱式]
単柱式(基礎含む)

SS000225

単第0 -0139 表

1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路標識撤去工 標識柱基礎含 路側式 単柱式 径60.5～径101.6	1.000	基			TS616
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 単柱式(基礎含む) D=1 -			B=3 [規]2基以下		

施 工 単 価 表

標識柱・基礎設置(路側式)[単柱式・複柱式]

SS000067

単第0 -0140 表

単柱式 静電粉体塗装(白色)

柱径φ60.5 [規]2基以下

1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路標識設置工 標識柱・基礎 路側式 単柱式 静電粉体塗装 径60.5	1.000	基			TS579
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 単柱式 C=1 柱径φ60.5 F=1 -			B=3 静電粉体塗装(白色) D=3 [規]2基以下 G=1 -		

施 工 単 価 表

頁0-0274

立木切倒し・枝払い切揃え・集積
傾斜補正1.00

V0020
密度補正0.60

R2年4月伐木工歩掛

単第0 -0141 表

100

本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.66	人			RTPC00009 1.1×1.00×0.60 9
特殊作業員	1.38	人			RTPC00001 2.3×1.00×0.60 9
普通作業員	2.22	人			RTPC00002 3.7×1.00×0.60 9
機-3_バックホウ運転 クローラ[標]山0.45m3(平0.35m3) 排出ガス対策型1次基準	3.36	時間			S9000013 単第0-0142 表 5.6×1.00×0.60
諸雑費	3	%			#09 × (労務費)
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施 工 単 価 表

機-3_バックホウ運転

S9000013

単第0 -0142 表

クローラ[標]山0.45m3(平0.35m3)

排出ガス対策型1次基準

5.6×1.00×0.60

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	8.60	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	1	時間			MTPC00010
バックホウ用アタッチメント 掴み装置(巨石採取工用) 開口幅2100～2500mm爪幅450～1000mm	1	時間			MTPC00078
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=2 クローラ[標]山0.45m3(平0.35m3) C=1 開口幅2100～2500mm爪幅450～1000mm E=0 労務単価の夜間等割増率 G=0 燃料消費量 (L/日) 標準=省略			B=2 排出ガス対策型1次基準 D=1 岩石工損料割増 無し F=0 運転労務数量 (人/日) 標準=省略		
運転日当運転時間 $T = 700 \text{ (③欄)} / 120 \text{ (④欄)} = 5.8$ 運転労務歩掛 $1 / T = 1 / 5.8 = 0.17$ 燃料消費量 (時間当り) = $60.000 \text{ (kW)} \times 0.144 \text{ (燃料消費率)} = 8.600 \text{ (L/時間)}$					
掴み装置 損料表⑬欄 = 770					

施 工 単 価 表

暗渠排水管

SPK24040092

単第0 -0143 表

据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm

シングル 合成樹脂排水材 呼び径500mm

1

m 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 6.19%

材料構成比： 93.81%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	4.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
暗渠排水管(波状管) 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)	93.81%		暗渠排水管 波状管 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPC00192 TTPT00192
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=3 450～600mm F=2 継手材料費不要 I=1 -(全ての費用)			B=2 波状管及び網状管 D=39 シングル 合成樹脂排水材 呼び径500mm G=3 期間1～3ヶ月未満(損料率0.45)		

【 数 量 計 算 書 】

数 量 計 算 書
(基 幹)

数量総括表

(1/4)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
管きょ工(中大口径推進 φ1650mm)			区間延長	m	360.42	360.4	
			管体延長	m	357.92	357.9	
			推進延長	m	351.22	351.2	
	泥水推進工						
		推進用鉄筋コンクリート管(泥水)	φ 1650mm	m	351.22	351	A土質
		(推進用鉄筋コンクリート管)	50N-3種-AW6(A-2) 標準管 JBカラー付	本	60	60	
		(推進用鉄筋コンクリート管)	50N-3種-AW6(A-2) 半管 JBカラー付	本	1	1	
		(推進用鉄筋コンクリート管)	50N-2種-AW4(A-2) 標準管 JAカラー付	本	84	84	
		(推進用鉄筋コンクリート管)	50N-2種-AW4(A-2) 半管 JAカラー付	本	1	1	
		(緩衝材)	(発砲ポリスチレン)	組	244	244	
		(切羽坑内作業工)		m	351.2	351	
			滑材一次注入量	リットル	43551	43551	
			滑材二次注入量	リットル	26237	26237	
		(坑外作業工)		m	351.22	351	
		発生土処理	泥水処分 運搬距離 13.3km	m3	20.2	20	
			残土処分 運搬距離 31.0km	m3	1052.0	1050	
		裏込め注入工		m	351.22	351	
			裏込量	キロリットル	1394	1394	
		目地モルタル工		箇所	145	145	
	立坑内管布設工						
		管布設工	呼び径1650mm	m	1.85	2	
		空伏基礎工	360°コンクリート基礎	m	1.70	2	

数量総括表

(2/4)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
	仮設備工(泥水式)						
		支圧壁工		箇所	1	1	
		(有筋コンクリート)	18-8-40BB	m3	17.2	17	
		(型枠工)		m2	18.6	19	
		(鉄筋工)	D13 @200	t	0.171	0.17	
		(コンクリート取壊し工)		m3	17.2	17	
		クレーン設備組立撤去工	呼び径1650mm	箇所	1	1	
		立坑基礎工			別途計上		
		坑口工(呼び径1650mm)		式	1	1	(2箇所)
		(発進坑口工)		箇所	1	1	
			坑口止め輪 (ゴムリング枠共)	組	1.0	1	
			無筋コンクリート 18-8-25BB	m3	2.8	2.8	
			型枠工	m2	8.6	8.6	
			鋼材溶接工	m	7.7	7.7	
		(到達坑口工)		箇所	1	1	
			坑口止め輪 (ゴムリング枠共)	組	1	1	
			鋼材溶接工	m	8.0	8.0	
		鏡切り工	発進部 φ1650mm	箇所	1	1	
			到達部 φ1650mm	箇所	1	1	
		推進用機器据付撤去工		箇所	1	1	

数量総括表

(3/4)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
		掘進機引上用受台工		箇所	1	1	
			受台設置撤去 H-300×300	t	1.5	1.5	
		掘進機据付工	砂質土 35t吊ラフテレーンクレーン	台	1	1	
		掘進機搬出工	砂質土 35t吊ラフテレーンクレーン	台	1	1	
		殻搬出		m3	17.2	17	
		殻運搬処理	有筋コンクリト 運搬距離 13.3km	m3	17.2	17	43.0t
	通信・換気設備工						
		通信配線設備工	電話機	個	3	3	
			通信用ビニル電線	m	756.6	757	
		換気設備工	送風管 スパイラル鋼管φ150mm	m	368.3	368	
			換気ファン 径φ150 風量16.0m3/分 静圧25.5kPa 9.0kw	台	1	1	
	送・排泥設備工						
		送排泥設備工		式	1	1	
		(送排泥管設置撤去工)	地上・立坑用	m	37.1	37	
			坑内用	m	346.2	346	
		(送泥ポンプ据付撤去工)	150型37kw6P直	台	1	1	
		(排泥ポンプ据付撤去工)	150型37kw6P直	台	1	1	
		(中継ポンプ据付撤去工)	150型22kw6P直	台	1	1	
		(計測機器類設置撤去工)		台	1	1	

数量総括表

(4/4)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	
	泥水処理設備工						
		泥水処理設備工(泥水式推進)		式	1	1	
		(泥水処理装置据付撤去工)		式	1	1	
		(ユニット式一次処理機)	4m3/min	台	1	1	
		(攪拌式水槽[調整槽])	25m3	台	2	2	
		(沈殿槽)	10m3	台	1	1	
		(CMC槽)	3m3	台	1	1	
		(処理設備付帯作業工)		式	1	1	
		(作泥材)	粘土	t	14.5	14.5	
			ベントナイト	kg	2418.0	2418	
			CMC	kg	48.4	48.4	
			水	t	43.5	43.5	
		泥水運搬処理工	運搬距離13.3km	m3	48.4	48	比重1.15
	注入設備工						
		注入設備工	(アルティミット工法)	箇所	1	1	
	推進水替工						
		推進用水替	工事用水中ポンプ φ150mm 7.5kw	箇所	1	1	

数量総括表

(1/1)
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(1/4)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
立坑工(M2)							
	管路土工						
		機械掘削工	一次掘削	m3	70.0	70	
		発生土運搬	バックホウ 距離0.3km以下	m3	70.0	70	
		立坑掘削工	0.6m3バックホウ掘削 GL-6.0mまで	m3	232.9	230	
		発生土運搬	バックホウ 距離0.3km以下	m3	232.9	230	
		立坑掘削工	0.4m3クラムシェル掘削 GL-6.0m以深	m3	108.5	110	
		発生土運搬	クラムシェル 距離0.5km以下	m3	108.5	110	
		埋戻土運搬	積込(ルーズ) ダンプトラック10t 距離0.5km以下	m3			
		管路埋戻	発生土	m3			
		発生土処理	運搬距離31.0km ダンプトラック10t	m3	411.3	410	
		立坑基礎工	コンクリート	m3	14.1	14	} 1箇所
			基礎砕石	m2	47.0	47	
	鋼矢板立坑工						
		鋼矢板圧入工	圧入長 Ⅲ型 L=12.650m	枚	70	70	
			矢板長 Ⅲ型 L=13.50m	t	56.700	56.7	
		油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入 (Nmax≤50) Ⅲ型	回	1	1	
		スクラップ		t	0.495	0.5	
		(残置重量)	Ⅲ型	t	56.205	56.2	
		主部材	腹起・切梁	t	18.230	18.2	
		副部材	(A)	t	4.011	4.0	
		副部材	(B)	t	0.729	0.7	

[illegible]

数量総括表

(3/4)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
立坑工(M4)							
	管路土工						
		機械掘削工	一次掘削	m3	39.9	40	
		発生土運搬	バックホウ 距離0.3km以下	m3	39.9	40	
		立坑掘削工	0.6m3バックホウ掘削 GL-6.0mまで	m3	129.0	130	
			0.4m3クラムシェル掘削 GL-6.0m以深	m3			
		発生土運搬	バックホウ 距離0.3km以下	m3	129.0	130	
		埋戻土運搬	積込(ルーズ) ダンプトラック10t 距離0.3km以下	m3	94.7	90	
		管路埋戻	発生土	m3	90.0	90	
		発生土処理	運搬距離31.0km ダンプトラック10t	m3	74.2	70	
		立坑基礎工	コンクリート	m3	8.1	8	} 1箇所
			基礎碎石	m2	26.9	27	
	鋼矢板立坑工						
		鋼矢板圧入工	圧入長 Ⅲ型 L=8.200m	枚	52	52	
			矢板長 Ⅲ型 L=9.00m	t	28.080	28.1	
		油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入 (Nmax≤50) Ⅲ型	回	1	1	圧入
		鋼矢板引抜工	引抜長 Ⅲ型 L=1.625m	枚	8	8	矢板長 L=2.425m
			引抜長 Ⅲ型 L=8.200m	枚	44	44	矢板長 L=9.00m
		全損	矢板長 Ⅲ型 L=9.00m	t	4.3	4.3	
		油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入 (Nmax≤50) Ⅲ型	回	1	1	引抜
		撤去重量	Ⅲ型	t	1.164	1.2	

数量総括表

(4/4)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
		スクラップ	Ⅲ型	t	1.659	1.7	
		(残置重量)	Ⅲ型	t	2.661	2.7	
		矢板切断工	Ⅲ型	m	3.2	3.2	8枚
		主部材	腹起	t	9.160	9.2	
		副部材	(A)	t	2.015	2.0	
		副部材	(B)	t	0.366	0.4	
		支保工設置重量		t	11.541	11.5	
		支保工運搬重量		t	11.175	11.2	
	路面覆工						
		覆工板	2000×1000×200、3000×1000×200	m2	42	42	
		受桁・桁受	H形鋼	t	4.720	4.7	} 5.6 t
		桁受材・ずれ止め材	溝形鋼	t	0.938	0.9	
		アスファルト合材		t	0.506	0.5	
		桁受コンクリート	18-8-25	m3	0.35	0.4	
		同上型枠	無筋構造物	m2	2.9	3	
		基礎碎石	RC-40 t=10cm	m2	3.5	4	
		コンクリート取壊し	無筋	m3	0.35	0.4	
		殻運搬	Co(無筋)構造物とりこわし 運搬L13.3km	m3	0.35	0.4	V=0.4×2.35=0.9t

数量総括表

(1/2)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
マンホール工							
	組立式角形人孔工						
		組立式角形人孔工	平均マンホール深 4.7m 2500×2500	箇所	1	1	
		鉄蓋(受枠込)	φ600mm 車道用(T-14)	組			
			φ600mm 車道用(T-25)(雨水用)	組	1	1	
		調整金具	25mm	組	1	1	
			45mm	組			
		調整リング	H=5cm	個	1	1	
			H=10cm	個			
			H=15cm	個			
		頂版ブロック	H=300	個	1	1	
		中間ブロック	H=600	個			
			H=900	個			
			H=1500	個	1	1	
		基礎ブロック	H=600	個			
			H=900	個			
			H=1800	個	1	1	
		基礎ブロック(B)	H=1500	個	1	1	
		削孔	HP φ 1650mm	箇所	1	1	
			VU φ 500mm	箇所	1	1	
			VU φ 400mm	箇所	1	1	

数量総括表

(2/2)
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(1/3)
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(2/3)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
付帯工(M4)							
	舗装撤去工						
		舗装版切断	厚さ15cm以下	m	55.6	56	
		舗装版破碎	厚さ15cm以下	m2			
		殻運搬処分	As殻 運搬距離 8.6km	m3			
		舗装版破碎(小規模)	厚さ5cm以下	m2	96.6	97	
		殻運搬処分(小規模)	As殻 運搬距離 8.6km	m3	4.0	4	9.4 t
	仮舗装復旧工(車道5-10-10)						
		下層路盤	再生クラッシャーランRC-30 t=10cm	m2	44.1	44	
		上層路盤	粒度調整碎石M-30 t=12(10)cm	m2	44.1	44	
		表層	再生粗粒度アスコン(20) t=3cm	m2	44.1	44	
	舗装復旧工(車道5-10-10)						
		不陸整正	粒度調整碎石M-30 補足材3cm	m2	52.5	53	
		表層	再生密粒度アスコン(20) t=5cm 1.4m未満	m2			
		表層	再生密粒度アスコン(20) t=5cm 3.0m超	m2	52.5	53	
	区画線工						
		溶融式区画線	実線 白色 幅15cm	m	8.3	8	
	既設側溝撤去工						
		コンクリート取壊し	無筋	m3	2.7	3	
		殻運搬処分	無筋 Co殻 運搬距離 13.3km	m3	2.7	3	6.3 t

数量総括表

(1/1)
基幹事業

[illegible]

総括表(その1)

工種	項目	名 称	仕 様		単位	数 量	摘 要
管 き よ 工 φ 1650mm 泥 水 式 推 進 工	泥 水 推 進 工	路線延長			m	360.42	
		管渠延長			〃	357.92	
		推進延長			〃	351.22	
			土質			土質(砂質土)	A土質
		推進用鉄筋コンクリート管	50N-3種-AW6(A-2)	標準管 JBカラー付	本	60	
				半管 JBカラー付	〃	1	
			50N-2種-AW4(A-2)	標準管 JAカラー付	〃	84	
				半管 JAカラー付	〃	1	
		緩衝材	(発砲ポリスチレン)		組	244	
		切羽坑内作業工	延長		m	351.22	
			滑材一次注入量		リットル	43,551	
			滑材二次注入量		〃	26,237	
		坑外作業工	延長		m	351.22	
		発生土処理	泥水処分		m3	20.2	
			残土処分		〃	1052.0	
		裏込め注入工	延長		m	351.22	
			裏込量		リットル	1,393,641	
		目地モルタル工			箇所	145	
	管 布 設 工 立坑内	管布設工	呼び径1650mm		m	1.85	
		空伏基礎工	360° コンクリート基礎		〃	1.70	
	仮 設 備 工	支圧壁工			箇所	1	
			有筋コンクリート	18-8-40BB	m3	17.2	
				型枠工	m2	18.6	
			鉄筋工 D13@200		t	0.171	
			コンクリート取壊し工		m3	17.2	
		クレーン設備組立撤去工	呼び径1650mm		箇所	1	
		立坑基礎工				別途計上	
		坑口工 呼び径1650mm			箇所	2	
			発進坑口工		箇所	1	
			坑口止め輪 (ゴムリング'枠共)		組	1	
			無筋コンクリート 18-8-25BB		m3	2.8	
			型枠工		m2	8.6	
			鋼材溶接工		m	7.7	
			到達坑口工		箇所	1	
			坑口止め輪 (ゴムリング'枠共)		組	1	
			鋼材溶接工		m	8.0	
		鏡切り工	発進部		箇所	1	
			切断延長	鋼矢板Ⅲ型	m	18.0	
			到達部		箇所	1	
			切断延長	鋼矢板Ⅲ型	m	18.0	
		推進用機器据付撤去工			箇所	1	
		掘進機引上用受台工			〃	1	
			受台設置撤去 H-300×300		t	1.49	
		掘進機据付工	砂質土 35t吊ラフテレーンクレーン		台	1	
		掘進機搬出工	砂質土 35t吊ラフテレーンクレーン		〃	1	
		殻搬出			m3	17.2	
		殻運搬処理	有筋コンクリート		〃	17.2	
					t	43.0	

総括表(その2)

[illegible]

管きょ工 φ 1650mm 泥水式推進工法		数量計算書		
1				
名 称	計 算 式		単 位	数 量
管きょ工				
設計条件	・工法 泥水式推進工法 M2 → M4 ・管種管径 推進工法用鉄筋コンクリート管 φ 1650mm ・土質 A土質 (アルティミット工法より) 路線延長 = 360.42 m 管きょ延長= 357.92 m			
泥水推進工				
1.推進用鉄筋コンクリート管(泥水)				
1).推進用鉄筋コンクリート管	φ 1650mm	推進管管割図参照 (1) 標準管(50N-3種-AW6(A-2)、L=2.43m、JBカラー付) (2) 標準管(50N-2種-AW4(A-2)、L=2.43m、JAカラー付) (3) 半管(50N-3種-AW6(A-2)、L=1.20m、JBカラー付) (4) 半管(50N-2種-AW4(A-2)、L=1.20m、JAカラー付) (別途施工) 標準管(50N-2種-AW4(A-2)、L=2.43m、JAカラー無し) 1本 半管(50N-3種-AW6(A-2)、L=1.20m、JBカラー付) 1本	本 本 本 本	60 84 1 1
2).緩衝材	発砲ポリスチレン	156 + 87.5	組	244
3).切羽坑内作業工	推進延長L=	351.22 m	m	351.22
	(アルティミット工法 P23より) ・滑材一次注入量 A土質 q1= 124 ℓ/m Q1= 124 ℓ/m × 351.22 = 43,551 ・滑材二次注入量 A土質 Q2= 0.002 × q1 × L × (L-50) Q2= 0.002 × 124 × 351.22 × (351.22 - 50) = 26,237		ℓ ℓ	
4).坑外作業工	推進延長L=	351.22 m	m	351.22
2.発生土処理	別紙「構造計算書」より			
1)泥水処分	m3/本 本 (一次処理分離) 0.140 × 144.5 = 20.230 推進延長m m/本 管本数 351.220 ÷ 2.43 = 144.5		m3	20.2
2)残土処分	m3/本 本 (一次処理分離) 7.280 × 144.5 = 1,051.96 7.28m3/2.43m ⇒ 2.996m3/m × 5.40m/日 = 16.2m3/日		m3	1,052.0
3.裏込め	・裏込注入工 (裏込め材注入量) 白本A-6-11 土質(砂質土) 124 リットル/m × 32.0m/日 × 351.22 = 1,393,641.0		m ℓ	351.22 1,393,641
4.管目地	・目地モルタル工 呼び径1650mm 60 + 1 + 84 + 1 - 1		箇所	145
立坑内管布設工	1)管布設工 φ 1650 M2 M4 + 1.850 = 1.850 M2 M4 2)空伏基礎工 360° 固定基礎 + 1.700 (1.95-0.25)		m m	1.85 1.70

管きょ工 φ 1650mm 泥水式推進工法				数量計算書		
2						
名 称	計 算 式				単 位	数 量
仮設備工						
1.支圧壁工					箇所	1
	・有筋コンクリート 18-8-40BB	$\frac{W}{5.600} \times \frac{t}{0.925} \times \frac{H}{3.320} = 17.198$			m3	17.2
	・型枠工	$5.600 \times 3.320 = 18.592$			m2	18.6
	・鉄筋工	$D13@200 \quad \left(\frac{5.35}{3.32} - \frac{0.20}{0.20} \right) \times \frac{17}{27} \times \frac{\text{kg}}{0.995} = 87.112$ $\left(\frac{3.32}{3.32} - \frac{0.20}{0.20} \right) \times \frac{27}{27} \times \frac{\text{kg}}{0.995} = 83.819$ $\text{計} \quad 170.931$	本 kg/m kg		t	0.171
	・コンクリート取壊し工	$= 17.198$			m3	17.2
2.クレーン設備組立 撤去工		呼び径1650mm			箇所	1
3.立坑基礎工		立坑工に計上			箇所	—
4.坑口工					箇所	2
1).発進坑口工					箇所	1
	・坑口止め輪	呼び径1650mm (ゴムリング*枠共)			組	1
	・無筋コンクリート 18-8-25BB	$\left(\frac{3.090}{2.990} \times \frac{2.990}{2.990} - \frac{2.090^2 \times \pi / 4}{2.990} \right) \times 0.475 = 2.759$			m3	2.8
	・型枠工	$\left(\frac{0.475}{2.990} \times \frac{2.990}{2.990} + \frac{3.090}{2.990} - \frac{2.090^2 \times \pi / 4}{2.990} \right) \times 2.990 = 8.649$			m2	8.6
	・鋼材溶接工	鋼矢板Ⅲ型 白本A-6-32		$= 7.7$	m	7.7
2).到達坑口工					箇所	1
	・坑口止め輪	呼び径1650mm (ゴムリング*枠共)			組	1
	・鋼材溶接工	鋼矢板Ⅲ型 白本A-6-33		$= 8.0$	m	8.0
5.鏡切り工					箇所	2
1).発進部					箇所	1
	・切断延長	鋼矢板Ⅲ型 白本A-6-35		$= 18.0$	m	18.0
2).到達部					箇所	1
	・切断延長	鋼矢板Ⅲ型 白本A-6-35		$= 18.0$	m	18.0
6.推進用機器 据付撤去工		呼び径1650mm			箇所	1

管きょ工 φ 1650mm 泥水式推進工法 数量計算書

3

名 称	計 算 式				単 位	数 量
7.掘進機引上用 受台工					箇所	1
	・受台工設置撤去 H-300×300		=	1.49	t	1.49
8.掘進機据付工	砂質土	35 t吊りラフテレーンクレーン 白本A-6-44			台	1
9.掘進機搬出工	砂質土	35 t吊りラフテレーンクレーン 白本A-6-44			台	1
10.殻搬出	支圧壁 17.198		=	17.198	m3	17.2
11.殻運搬処理	有筋コンクリート		=	17.198	m3	17.2
		17.198 × 2.50 t/m3	=	42.995	t	43.0

管きょ工 φ 1650mm 泥水式推進工法 数量計算書

4

名 称	計 算 式	単 位	数 量
通信・換気設備工			
1.通信配線設備工		式	1
1)電話機	白本A-6-49	個	3
2)通信用ビニル電線	$L = (L1 + H + \text{推進延長}) \times 2 \text{ 回線}$ $= (20.00 \text{ m} + 7.086 \text{ m} + 351.22 \text{ m}) \times 2 = 756.61 \text{ m}$ ここで、泥水処理設備より立坑上までの延長 L1= 20 m (標準) 立坑上から推進管管底までの深さ H= 7.086 m 坑内配管延長(推進延長) 351.22 m	m	756.61
2.換気設備工		式	1
1)送風管	スパイラル鋼管 φ 150mm $L = L1 + L2$ $= 117.09 + 251.22 = 368.31 \text{ m}$ $L1 = Lk + H + 100\text{m}$ $= 10 + 7.086 + 100.00 = 117.09 \text{ m}$ $L2 = \text{推進延長} - 100\text{m}$ $= 351.22 - 100.00 = 251.22 \text{ m}$ ここで、吸気箇所から立坑上までの延長 Lk= 10 m (標準) 立坑上から推進管管底までの深さ H= 7.086 m 坑内配管延長(推進延長) 351.22 m	m	368.31
2)換気ファン	径 φ 150 風量16. 0m3/分 静圧25. 5kPa 9. 0kw	台	1

名 称	計 算 式		単 位	数 量
送・排泥設備工				
1.送排泥設備工		白本B-28-4		
	1)送排泥管 設置撤去工	鋼管の配管延長 ①地上・立坑用 L送泥=L排泥= Lp + H 30.00 + 7.086 = 37.086 Lp=泥水処理設備より立坑上までの延長 30m(標準) H=立坑上から推進管管底までの延長 ②坑内用 L送泥=L排泥= 推進延長 - (5m+3m×n) 351.22 - (5.00 + 0) = 346.22 5mは最終スパンのフレキシブルホース(5mもの)長さ 1本 3mは最終スパンのフレキシブルホース(3mもの)長さ 0本 nは最終スパンの中押段数(3mものの使用本数) 0段数	式 m m	1 37.1 346.2
	2)送泥ポンプ 据付撤去工	白本 B-28-3 送泥用P1 口径 150mm 可変速 規格 150型37kw6P直 実揚程 20m	台	1
	3)排泥ポンプ 据付撤去工	白本 B-28-3 排泥用P2 口径 150mm 可変速 規格 150型37kw6P直 実揚程 20m	台	1
	4)中継ポンプ 据付撤去工	白本 B-28-3 中継用P3 口径 150mm 定速 規格 150型22kw6P直 実揚程 13m	台	1
	5)計測機器類 設置撤去工		箇所	1

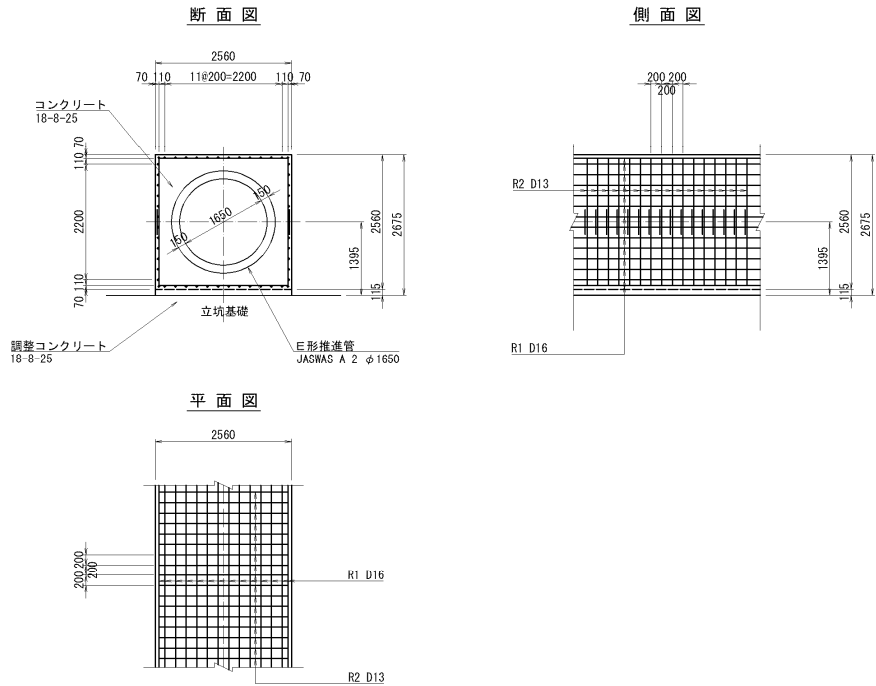
6 管きょ工 φ 1650mm 泥水式推進工法 数量計算書					
名 称	計 算 式				単 位 数 量
泥水処理設備工	白本B-29-1				
1.泥水処理設備工	1)泥水処理装置 据付撤去工	排泥流量 Q2 = 3.407 m3/min (物質収支計算より) ユニット式一次処理機 4 m3/min 攪拌式水槽[調整槽] 25 m3 沈殿槽 10 m3 清水槽 m3 粘土槽 m3 CMC槽 3 m3		式	1
	2)処理設備 付帯作業工			式	1
	3)作泥材	初期作泥材 補充作泥材 粘土 14.50 + 0.0 = 14.50 t 14.50 ベントナイト 2418.0 = 2418.0 kg 2418.0 CMC 48.4 + 0.0 = 48.4 kg 48.4 PAC 0.0 + 0.0 = 0.0 kg 0.0 水 43.5 + 0.0 = 43.5 m3 43.5 初期作泥材 10分間に流れる泥水量の1.5倍 V ₀ = 48.36 m3 (物質収支計算より) 粘土 48.36 × 0.3 t/m3 = 14.5t ベントナイト 48.36 × 50.0 kg/m3 = 2418.0kg CMC 48.36 × 1.0 kg/m3 = 48.4kg 水 48.36 × 0.9 m3/m3 = 43.5m3 補充作泥材 粘土 (物質収支計算より) = CMC " = PAC " = 水 " =			
2.泥水運搬処理工				式	1
	1)泥水運搬	初期作泥材分 V ₀ = 48.36 m3		m3	48.36
	2)泥水処分	V ₀ = 48.36 m3		m3	48.36
注入設備工	アルティミット工法より				箇所 1
推進水替工	1)推進用水替	白本B-30-1 ・工事用水中ポンプ φ150mm 7.5kw		箇所	1

空伏管基礎工

数 量 計 算 書

名 称	計 算 式	単 位	数 量
360° コンクリート基礎工	10m当り数量		
コンクリート 18-8-25(BB)	$(2.560 \times 2.560 - 1.95^2 \times \pi / 4) \times 10.0 = 35.671$	m3	35.67
型 枠	$2.560 \times 2 \times 10.0 = 51.200$	m2	51.20
調整コンクリート	$2.560 \times 0.115 \times 10.0 = 2.944$	m3	2.94
同上型枠	$0.115 \times 2 \times 10.0 = 2.300$	m2	2.30
鉄 筋 SD345	図面より		
	D16 : 81.120 kg/m $\times 10.0 = 811.200$	t	0.811
	D13 : 52.835 kg/m $\times 10.0 = 528.350$	t	0.528
	合計 = 1339.550	t	1.340

基礎工構造図



材料表

管 径	材料表 (10m当り)				
	コンクリート (㎡)	型 枠 (㎡)	調整コンクリート (㎡)	調整型枠 (㎡)	管本数 (本)
1650	35.671	51.200	2.944	2.300	4.1

管 径	縦方向鉄筋 R1 材料表 (1m当り)				横方向鉄筋 R2 材料表 (1m当り)				鉄 筋 総質量 (kg)	
	鉄筋径	本 数 (本)	単位質量 (kg/m)	質 量 (kg)	鉄筋径	本 数 (本)	1本当り長さ (mm)	単位質量 (kg/m)		質 量 (kg)
1650	D16	52	1.560	81.120	D13	10	5,310	0.995	52.835	133.955

物資収支計算

M2→M4

物質収支計算

1. 計画条件

1) 呼び径：		1650
2) 掘進機外径：	Bs	1.970 (m)
3) 推進管長：	Lp	2.430 (m/本)
4) 掘進速度：	S	60.000 (mm/min)
5) 送泥流量：	Q ₁	3.224 (m ³ /min)
6) 送泥水比重：	ρ ₁	1.150
7) 土粒子の真比重：	Gs	2.640
8) 地山の含水比：	w	30.30 (%)
9) 地山の粒度構成		
礫：	S ₁	0.90 (%)
砂：	S ₂	91.60 (%)
シルト、粘土：	S ₃	7.50 (%)
10) 比重濃度：	C _g	50.00 (Wt%)
11) 日進量：	Ld	5.40 (m/日)
12) 1日当り施工本数：	n	2.22 (本/日)

[送排泥流量の計算]

$$\begin{aligned}
 \text{掘削断面積} &: A = \frac{\pi}{4} \times Bs^2 = \frac{\pi}{4} \times 1.970^2 \\
 &= 3.048 \text{ (m}^2\text{)} \\
 \text{掘削土量(真体積)} &: q = A \times \frac{S}{1000} = 3.048 \times \frac{60.000}{1000} \\
 &= 0.183 \text{ (m}^3\text{/min)} \\
 \text{排泥管管径} &: d_2 \\
 &= 0.1552 \text{ (m)} \\
 \text{排泥管内断面積} &: a_2 = \frac{\pi}{4} \times d_2^2 = \frac{\pi}{4} \times 0.1552^2 \\
 &= 0.0189 \text{ (m}^2\text{)} \\
 \text{重力加速度} &: g \\
 &= 9.8 \text{ (m/s}^2\text{)} \\
 \text{管内限界沈殿流速} &: V_L = F_L \times \sqrt{\frac{2gd_2}{\rho_0} \frac{Gs - \rho_0}{\rho_0}} \text{ (Durand の公式)} \\
 &= 1.345 \times \sqrt{2 \times 9.8 \times 0.1552 \times \frac{2.640 - 1.00}{1.00}} \\
 &= 3.004 \text{ (m/sec)} \\
 \text{ここに、} \rho_0 &: \text{清水比重} = 1.00 \\
 \text{排泥流量} &: Q_2 = a_2 \times V_L \times 60 = 0.0189 \times 3.004 \times 60 \\
 &= 3.407 \text{ (m}^3\text{/min)} \\
 \text{送泥流量} &: Q_1 = Q_2 - q = 3.407 - 0.183 \\
 &= 3.224 \text{ (m}^3\text{/min)}
 \end{aligned}$$

[掘進開始前]

推進するための必要貯留泥水量は 10 分間に流れる泥水量の 1.5 倍とする。

$$\begin{aligned}
 \text{貯留泥水容積} &: V_0 = 10 \times \text{送泥流量}(Q_1) \times 1.5 = 10 \times 3.224 \times 1.5 \\
 &= 48.36 \text{ (m}^3\text{)} \\
 \text{貯留泥水重量} &: W_0 = V_0 \times \text{送泥水比重}(\rho_1) = 48.36 \times 1.150 \\
 &= 55.61 \text{ (t)}
 \end{aligned}$$

$$\text{貯留泥水重量濃度} : C_0 = \frac{Gs \times (\rho_1 - \rho_0)}{\rho_1 \times (Gs - \rho_0)} \times 100$$

$$= \frac{2.640 \times (1.150 - 1.000)}{1.150 \times (2.640 - 1.000)} \times 100 = 21.00 \text{ (Wt\%)}$$

ここに、 ρ_0 : 清水比重 = 1.00

土粒子重量 : $W_{a0} = W_0 \times \frac{C_0}{100} = 55.61 \times \frac{21.00}{100} = 11.68 \text{ (t)}$

水分重量 : $W_{w0} = W_0 \times \frac{(100 - C_0)}{100} = 55.61 \times \frac{(100 - 21.00)}{100} = 43.93 \text{ (t)}$

重 量 : $W_0 = W_{a0} + W_{w0} = 11.68 + 43.93 = 55.61 \text{ (t)}$

土粒子容積 : $V_{a0} = \frac{W_{a0}}{G_s} = \frac{11.68}{2.640} = 4.42 \text{ (m}^3\text{)}$

水分容積 : $V_{w0} = \frac{W_{w0}}{\rho_0} = \frac{43.93}{1.000} = 43.93 \text{ (m}^3\text{)}$

容 積 : $V_0 = V_{a0} + V_{w0} = 4.42 + 43.93 = 48.35 \text{ (m}^3\text{)}$

2. 送泥水

送泥流量 : $V_1 = Q_1 \times T = 3.224 \times 40.50 = 130.57 \text{ (m}^3\text{/本)}$

掘進時間 : $T = \frac{L_p}{S} \times 1000 = \frac{2.430}{60.000} \times 1000 = 40.50 \text{ (min/本)}$

送泥重量 : $W_1 = V_1 \times \rho_1 = 130.57 \times 1.150 = 150.16 \text{ (t/本)}$

送泥重量濃度 : $C_1 = \frac{G_s \times (\rho_1 - \rho_0)}{\rho_1 \times (G_s - \rho_0)} \times 100$
 $= \frac{2.640 \times (1.150 - 1.000)}{1.150 \times (2.640 - 1.000)} \times 100 = 21.00 \text{ (Wt\%)}$

ここに、 ρ_0 : 清水比重 = 1.00

土粒子重量 : $W_{a1} = W_1 \times \frac{C_1}{100} = 150.16 \times \frac{21.00}{100} = 31.53 \text{ (t/本)}$

水分重量 : $W_{w1} = W_1 \times \frac{(100 - C_1)}{100} = 150.16 \times \frac{(100 - 21.00)}{100} = 118.63 \text{ (t/本)}$

重 量 : $W_1 = W_{a1} + W_{w1} = 31.53 + 118.63 = 150.16 \text{ (t/本)}$

土粒子容積 : $V_{a1} = \frac{W_{a1}}{G_s} = \frac{31.53}{2.640} = 11.94 \text{ (m}^3\text{/本)}$

水分容積 : $V_{w1} = \frac{W_{w1}}{\rho_0} = \frac{118.63}{1.000} = 118.63 \text{ (m}^3\text{/本)}$

容 積 : $V_1 = V_{a1} + V_{w1} = 11.94 + 118.63 = 130.57 \text{ (m}^3\text{/本)}$

3. 掘削地山

掘削容量 : $V_2 = \frac{\pi}{4} \times B_s^2 \times L_p = \frac{\pi}{4} \times 1.970^2 \times 2.43 = 7.41 \text{ (m}^3\text{/本)}$

$$\begin{aligned}
 \text{見掛比重} : \gamma_t &= \frac{w + 100}{w + 100 \div G_s} = \frac{30.30 + 100}{30.30 + 100 \div 2.640} = 1.911 \\
 \text{掘削重量} : W_2 &= V_2 \times \gamma_t = 7.41 \times 1.911 = 14.16 \text{ (t/本)} \\
 \text{土粒子重量} : W_{a2} &= W_2 \times \frac{100}{(100 + w)} = 14.16 \times \frac{100}{(100 + 30.30)} = 10.87 \text{ (t/本)} \\
 \text{水分重量} : W_{w2} &= W_2 \times \frac{w}{(100 + w)} = 14.16 \times \frac{30.30}{(100 + 30.30)} = 3.29 \text{ (t/本)} \\
 \text{重 量} : W_2 &= W_{a2} + W_{w2} = 10.87 + 3.29 = 14.16 \text{ (t/本)} \\
 \text{土粒子容積} : V_{a2} &= \frac{W_{a2}}{G_s} = \frac{10.87}{2.640} = 4.12 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{水分容積} : V_{w2} &= \frac{W_{w2}}{\rho_0} = \frac{3.29}{1.000} = 3.29 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{容 積} : V_2 &= V_{a2} + V_{w2} = 4.12 + 3.29 = 7.41 \text{ (m}^3\text{/本)}
 \end{aligned}$$

《地山粒度構成》

$$\begin{aligned}
 \text{礫 重 量} : W_{r2} &= W_{a2} \times \frac{S_1}{100} = 10.87 \times \frac{0.90}{100} = 0.10 \text{ (t/本)} \\
 \text{砂 重 量} : W_{s2} &= W_{a2} \times \frac{S_2}{100} = 10.87 \times \frac{91.60}{100} = 9.96 \text{ (t/本)} \\
 \text{シルト、粘土重量} : W_{c2} &= W_{a2} \times \frac{S_3}{100} = 10.87 \times \frac{7.50}{100} = 0.82 \text{ (t/本)} \\
 \text{水分重量} : W_{w2} &= 3.29 = 3.29 \text{ (t/本)} \\
 \text{重 量} : W_2 &= W_{r2} + W_{s2} + W_{c2} + W_{w2} = 0.10 + 9.96 + 0.82 + 3.29 = 14.17 \text{ (t/本)} \\
 \text{礫 容 積} : V_{r2} &= \frac{W_{r2}}{G_s} = \frac{0.10}{2.640} = 0.04 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{砂 容 積} : V_{s2} &= \frac{W_{s2}}{G_s} = \frac{9.96}{2.640} = 3.77 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{シルト、粘土容積} : V_{c2} &= \frac{W_{c2}}{G_s} = \frac{0.82}{2.640} = 0.31 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{水分容積} : V_{w2} &= \frac{W_{w2}}{\rho_0} = \frac{3.29}{1.000} = 3.29 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{容 積} : V_2 &= V_{r2} + V_{s2} + V_{c2} + V_{w2} = 0.04 + 3.77 + 0.31 + 3.29 = 7.41 \text{ (m}^3\text{/本)}
 \end{aligned}$$

4. 排泥水

$$\begin{aligned}
 \text{砂・礫重量} : W_{b3} &= W_{r2} + W_{s2} = 0.10 + 9.96 = 10.06 \text{ (t/本)} \\
 \text{シルト、粘土重量} : W_{c3} &= W_{a1} + W_{c2} = 31.53 + 0.82 = 32.35 \text{ (t/本)} \\
 \text{砂・礫容積} : V_{b3} &= V_{r2} + V_{s2} = 0.04 + 3.77 = 3.81 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{シルト、粘土容積} : V_{c3} &= V_{a1} + V_{c2} = 11.94 + 0.31
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
&= 12.25 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{土粒子重量 : } Wa_3 &= Wb_3 + Wc_3 = 10.06 + 32.35 \\
&= 42.41 \text{ (t/本)} \\
\text{水分重量 : } Ww_3 &= Ww_1 + Ww_2 = 118.63 + 3.29 \\
&= 121.92 \text{ (t/本)} \\
\text{重 量 : } W_3 &= Wa_3 + Ww_3 = 42.41 + 121.92 \\
&= 164.33 \text{ (t/本)} \\
\text{土粒子容積 : } Va_3 &= Vb_3 + Vc_3 = 3.81 + 12.25 \\
&= 16.06 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{水分容積 : } Vw_3 &= Vw_1 + Vw_2 = 118.63 + 3.29 \\
&= 121.92 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{容 積 : } V_3 &= Va_3 + Vw_3 = 16.06 + 121.92 \\
&= 137.98 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{液 比 重 : } \rho_3 &= \frac{W_3}{V_3} = \frac{164.33}{137.98} \\
&= 1.191 \\
\text{重量濃度 : } C_3 &= \frac{Wa_3}{W_3} \times 100 = \frac{42.41}{164.33} \times 100 \\
&= 25.81 \text{ (Wt\%)}
\end{aligned}$$

5. 一次分離

礫、砂の回収率は100%とし、シルトおよび粘土の回収量は一次処理される礫については10(Wt%)、砂については40(Wt%)の泥水（排泥水中の礫及び砂を除いた付着泥水）を含むものとする。

$$\begin{aligned}
\text{礫 重 量 : } Wr_4 &= Wr_2 = 0.10 \\
&= 0.10 \text{ (t/本)} \\
\text{砂 重 量 : } Ws_4 &= Ws_2 = 9.96 \\
&= 9.96 \text{ (t/本)} \\
\text{シルト、粘土質量 : } Wc_4 &= (Wr_4 \times 0.1 + Ws_4 \times 0.4) \times \frac{Wa_3 - (Wr_4 + Ws_4)}{Ww_3 + \{Wa_3 - (Wr_4 + Ws_4)\}} \\
&= (0.10 \times 0.1 + 9.96 \times 0.4) \times \frac{42.41 - (0.10 + 9.96)}{121.92 + \{42.41 - (0.10 + 9.96)\}} \\
&= 0.84 \text{ (t/本)} \\
\text{礫 容 積 : } Vr_4 &= \frac{Wr_4}{Gs} = \frac{0.10}{2.640} \\
&= 0.04 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{砂 容 積 : } Vs_4 &= \frac{Ws_4}{Gs} = \frac{9.96}{2.640} \\
&= 3.77 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{シルト、粘土容積 : } Vc_4 &= \frac{Wc_4}{Gs} = \frac{0.84}{2.640} \\
&= 0.32 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{土粒子重量 : } Wa_4 &= Wr_4 + Ws_4 + Wc_4 = 0.10 + 9.96 + 0.84 \\
&= 10.90 \text{ (t/本)} \\
\text{水分重量 : } Ww_4 &= (Wr_4 \times 0.1 + Ws_4 \times 0.4) - Wc_4 = (0.10 \times 0.1 + 9.96 \times 0.4) - 0.84 \\
&= 3.15 \text{ (t/本)} \\
\text{重 量 : } W_4 &= Wa_4 + Ww_4 = 10.90 + 3.15 \\
&= 14.05 \text{ (t/本)} \\
\text{土粒子容積 : } Va_4 &= Vr_4 + Vs_4 + Vc_4 = 0.04 + 3.77 + 0.32 \\
&= 4.13 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{水分容積 : } Vw_4 &= \frac{Ww_4}{\rho_0} = \frac{3.15}{1.000} \\
&= 3.15 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{容 積 : } V_4 &= Va_4 + Vw_4 = 4.13 + 3.15 \\
&= 7.28 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
\text{含 水 比 : } \rho_4 &= \frac{Ww_4}{Wa_4} \times 100 = \frac{3.15}{10.90} \times 100
\end{aligned}$$

$$= 28.90 (\%)$$

6. サイクロンオーバー泥水

$$\begin{aligned} \text{土粒子重量} : Wa_5 &= Wa_3 - Wa_4 = 42.41 - 10.90 \\ &= 31.51 \text{ (t/本)} \\ \text{水分重量} : Ww_5 &= Ww_3 - Ww_4 = 121.92 - 3.15 \\ &= 118.77 \text{ (t/本)} \\ \text{重 量} : W_5 &= Wa_5 + Ww_5 = 31.51 + 118.77 \\ &= 150.28 \text{ (t/本)} \\ \text{土粒子容積} : Va_5 &= \frac{Wa_5}{Gs} = \frac{31.51}{2.640} \\ &= 11.94 \text{ (m}^3\text{/本)} \\ \text{水分容積} : Vw_5 &= \frac{Ww_5}{\rho_0} = \frac{118.77}{1.00} \\ &= 118.77 \text{ (m}^3\text{/本)} \\ \text{容 積} : V_5 &= Va_5 + Vw_5 = 11.94 + 118.77 \\ &= 130.71 \text{ (m}^3\text{/本)} \\ \text{液 比 重} : \rho_5 &= \frac{W_5}{V_5} = \frac{150.28}{130.71} \\ &= 1.150 \\ \text{重量濃度} : C_5 &= \frac{Wa_5}{W_5} \times 100 = \frac{31.51}{150.28} \times 100 \\ &= 20.97 \text{ (Wt\%)} \end{aligned}$$

7. 調整槽内比重

調整槽容量は、必要貯留泥水量 ($V_0 = 10 \text{ 分} \times \text{送泥流量} \times 1.5$) を貯留できる容量とする。
比重調整後の調整槽内の土粒子及び水分の重量は、

$$\begin{aligned} \text{土粒子重量} : Wac_1 &= V_0 \times \rho_1 \times C_1 \text{ } / \text{ } 100 = 48.35 \times 1.15 \times 21.00 \text{ } / \text{ } 100 \\ &= 11.68 \text{ (t)} \\ \text{水分重量} : Wwc_1 &= V_0 \times \rho_1 \times (100 - C_1) \text{ } / \text{ } 100 \\ &= 48.35 \times 1.15 \times (100 - 21.00) \text{ } / \text{ } 100 \\ &= 43.93 \text{ (t)} \end{aligned}$$

となる。

ここで、調整槽内比重を上記の比重調整後の調整槽内泥水にオーバー泥水と送泥水の差
[(「サイクロンオーバー泥水」 - 「送泥水」) $\text{ } / \text{ } \alpha$] を加えたものの比重とし、それ
対して比重調整を行うこととする。

$$\begin{aligned} \alpha &= \text{送泥流量} (V_1) \text{ } / \text{ } \text{貯留泥水量} (V_0) = 130.57 \text{ } / \text{ } 48.35 \\ &= 2.701 \\ \text{土粒子重量} : Wac_2 &= Wac_1 + \frac{(Wa_5 - Wa_1)}{\alpha} = 11.68 + \frac{(31.51 - 31.53)}{2.701} \\ &= 11.67 \text{ (t)} \\ \text{水分重量} : Wwc_2 &= Wwc_1 + \frac{(Ww_5 - Ww_1)}{\alpha} = 43.93 + \frac{(118.77 - 118.63)}{2.701} \\ &= 43.98 \text{ (t)} \\ \text{重 量} : Wc &= Wac_2 + Wwc_2 = 11.67 + 43.98 \\ &= 55.65 \text{ (t)} \\ \text{土粒子容積} : Vac_2 &= \frac{Wac_2}{Gs} = \frac{11.67}{2.640} \\ &= 4.42 \text{ (m}^3\text{)} \\ \text{水分容積} : Vwc_2 &= \frac{Wwc_2}{\rho_0} = \frac{43.98}{1.000} \\ &= 43.98 \text{ (m}^3\text{)} \\ \text{容 積} : Vc &= Vac_2 + Vwc_2 = 4.42 + 43.98 \end{aligned}$$

$$\text{液 比 重} : \rho_c = \frac{W_c}{V_c} = \frac{55.65}{48.40}$$

$$= 48.40 \text{ (m}^3\text{)}$$

$$\text{重量濃度} : C_c = \frac{W_{ac_2}}{W_c} \times 100 = \frac{11.67}{55.65} \times 100$$

$$= 1.150$$

$$= 20.97 \text{ (Wt\%)}$$

比重調整を行うに際しては、下記の条件を用いる。

- (a) 比重調整後の容量は、貯留泥水容量(V_0)とする。
- (b) 比重調整後の比重は、送泥水比重(ρ_1)とする。
- (c) 比重調整泥水は、比重濃度(C_9) = 50(Wt%)とする。

したがって、比重調整泥水の比重(ρ_9)は、

$$\rho_9 = \frac{(2 \times G_s)}{(G_s + 1)} = \frac{(2 \times 2.640)}{(2.640 + 1)}$$

$$= 1.451$$

となる

以下に示す各ケースに分類して、比重調整を行うこととする。

	$V_1 < V_5$	$V_1 = V_5$	$V_1 > V_5$
$\rho_1 < \rho_c$	Case1	Case4	Case7
$\rho_1 = \rho_c$	Case2	Case5	Case8
$\rho_1 > \rho_c$	Case3	Case6	Case9

ここで、

V_1 : 送泥流量	130.57 (m ³ /本)
V_5 : オーバー泥水	130.71 (m ³ /本)
ρ_1 : 送泥水比重	1.150
ρ_c : 調整槽内比重	1.150

以上、 $V_1 < V_5$ 、 $\rho_1 = \rho_c$ より Case 2 を採用

Case 2

調整槽内比重(ρ_c)と送泥水比重(ρ_1)が等しいため比重調整は行わない。

引抜泥水	: $a' =$	0.00 (m ³)
余剰泥水	: $b' = V_5 - V_1 =$	0.14 (m ³)
比重調整泥水	: $c' =$	0.00 (m ³)
調整槽内比重	: $d' =$	0.00 (m ³)

ここで、各水量を1本当りに水量に換算する。

引抜泥水	: $a = a' \times \alpha = 0.00 \times 2.701$	= 0.00 (m ³ /本)
余剰泥水	: $b = b' = 0.14$	= 0.14 (m ³ /本)
比重調整泥水	: $c = c' \times \alpha = 0.00 \times 2.701$	= 0.00 (m ³ /本)
比重調整清水	: $d = d' \times \alpha = 0.00 \times 2.701$	= 0.00 (m ³ /本)

8. 引抜泥水

土粒子重量	: $W_{a7} = V_{a7} \times G_s = 0.00 \times 2.640$	= 0.00 (t/本)
水分重量	: $W_{w7} = V_{w7} = 0.00$	= 0.00 (t/本)
重 量	: $W_7 = W_{a7} + W_{w7} = 0.00 + 0.00$	= 0.00 (t/本)

$$\begin{aligned}
 \text{土粒子容積 : } Va_7 &= a \times \rho_c \times C_c \div G_s \div 100 \\
 &= 0.00 \times 1.150 \times 20.97 \div 2.640 \div 100 \\
 &= 0.00 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{水分容積 : } Vw_7 &= a - Va_7 = 0.00 - 0.00 \\
 &= 0.00 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{容 積 : } V_7 &= Va_7 + Vw_7 = 0.00 + 0.00 \\
 &= 0.00 \text{ (m}^3\text{/本)}
 \end{aligned}$$

9. 余剰泥水

$$\begin{aligned}
 \text{土粒子重量 : } Wa_8 &= Va_8 \times G_s = 0.01 \times 2.640 \\
 &= 0.03 \text{ (t/本)} \\
 \text{水分重量 : } Ww_8 &= Vw_8 = 0.13 \\
 &= 0.13 \text{ (t/本)} \\
 \text{重 量 : } W_8 &= Wa_8 + Ww_8 = 0.03 + 0.13 \\
 &= 0.16 \text{ (t/本)} \\
 \text{土粒子容積 : } Va_8 &= b \times \rho_c \times C_c \div G_s \div 100 \\
 &= 0.14 \times 1.150 \times 20.97 \div 2.640 \div 100 \\
 &= 0.01 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{水分容積 : } Vw_8 &= b - Va_8 = 0.14 - 0.01 \\
 &= 0.13 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{容 積 : } V_8 &= Va_8 + Vw_8 = 0.01 + 0.13 \\
 &= 0.14 \text{ (m}^3\text{/本)}
 \end{aligned}$$

10. 比重調整泥水

$$\begin{aligned}
 \text{土粒子重量 : } Wa_9 &= Va_9 \times G_s = 0.00 \times 2.640 \\
 &= 0.00 \text{ (t/本)} \\
 \text{水分重量 : } Ww_9 &= Vw_9 = 0.00 \\
 &= 0.00 \text{ (t/本)} \\
 \text{重 量 : } W_9 &= Wa_9 + Ww_9 = 0.00 + 0.00 \\
 &= 0.00 \text{ (t/本)} \\
 \text{土粒子容積 : } Va_9 &= c \times \rho_g \times C_g \div G_s \div 100 \\
 &= 0.00 \times 1.451 \times 50.00 \div 2.640 \div 100 \\
 &= 0.00 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{水分容積 : } Vw_9 &= c - Va_9 = 0.00 - 0.00 \\
 &= 0.00 \text{ (m}^3\text{/本)} \\
 \text{容 積 : } V_9 &= Va_9 + Vw_9 = 0.00 + 0.00 \\
 &= 0.00 \text{ (m}^3\text{/本)}
 \end{aligned}$$

11. 比重調整清水

$$\begin{aligned}
 \text{重 量 : } W_{10} &= V_{10} = 0.00 \\
 &= 0.00 \text{ (t/本)} \\
 \text{容 積 : } V_{10} &= d = 0.00 \\
 &= 0.00 \text{ (m}^3\text{/本)}
 \end{aligned}$$

12. 処理泥水

$$\begin{aligned}
 \text{土粒子重量 : } Wa_{11} &= Wa_7 + Wa_8 = 0.00 + 0.03 \\
 &= 0.03 \text{ (t/本)} \\
 \text{水分重量 : } Ww_{11} &= Ww_7 + Ww_8 = 0.00 + 0.13 \\
 &= 0.13 \text{ (t/本)} \\
 \text{重 量 : } W_{11} &= Wa_{11} + Ww_{11} = 0.03 + 0.13 \\
 &= 0.16 \text{ (t/本)} \\
 \text{土粒子容積 : } Va_{11} &= Va_7 + Va_8 = 0.00 + 0.01 \\
 &= 0.01 \text{ (m}^3\text{/本)}
 \end{aligned}$$

$$\text{水分容積} : V_{w11} = V_{w7} + V_{w8} = 0.00 + 0.13 = 0.13 \text{ (m}^3\text{/本)}$$

$$\text{容 積} : V_{11} = V_{a11} + V_{w11} = 0.01 + 0.13 = 0.14 \text{ (m}^3\text{/本)}$$

$$\text{液 比 重} : \rho_{11} = \frac{W_{11}}{V_{11}} = \frac{0.16}{0.14} = 1.143$$

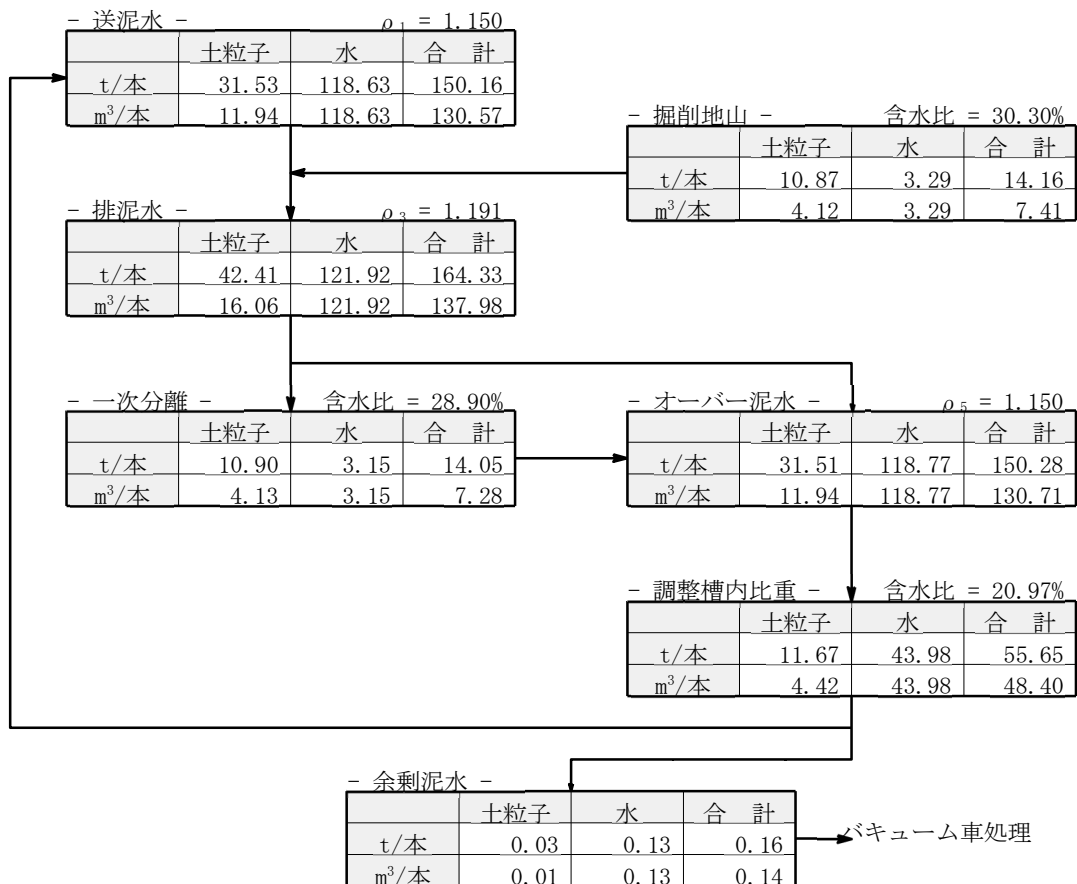
$$\text{重量濃度} : C_{11} = \frac{W_{a11}}{W_{11}} \times 100 = \frac{0.03}{0.16} \times 100 = 18.75 \text{ (Wt\%)}$$

13. 水過不足

$$\text{重 量} : W_{14} = - (W_{w9} + W_{10}) = - (0.00 + 0.00) = -0.00 \text{ (t/本)}$$

$$\text{容 積} : V_{14} = W_{14} = -0.00 = -0.00 \text{ (m}^3\text{/本)}$$

14. バランスシート



15. 一次処理機

一次処理機の規格は排泥流量 $[V_3]$ と一次分離砂礫量（処理乾砂量） $[W_{a4}]$ とにより決定する。
排泥流量に対し、

$$V_3 \times \frac{S}{L_p} = 137.98 \times \frac{0.060}{2.430} = 3.41 \text{ (m}^3\text{/min)}$$

一次分離砂礫量に対し、

$$W_{a4} \times \frac{S \times 60}{L_p} = 10.90 \times \frac{0.060 \times 60}{2.430} = 16.15 \text{ (t/hr)}$$

S : 掘進速度 0.060 (m/min)
Lp : 推進管長 2.430 (m)

処理水量 (m³/min)	出力 (kW)	質量 (t)	処理乾砂量 (t/h)
2.0	33.0	8.7	30
4.0	69.0	11.6	40

処理水量 = 4.0 (m³/min), 処理乾砂量 = 40 (t/h) とする。

16. 調整槽

調整槽容量は、10 分間に流れる送泥量の 1.5 倍[V₀]を満足するものとし、

$$V_0 = 48.35 \text{ (m³)}$$

容 量 (m³)	出 力 (kW)	質 量 (t)
10	2.2	2.0
15	3.7	2.5
20	3.7	3.4
25	5.5	3.6

容量 = 25 (m³), 出力 = 5.5 (kW) を 2 台とする。

17. 沈殿槽

沈殿槽容量は、掘進 1 日当りに発生する処理泥水量[V₁₁] × n を満足するものを N 台で使用するものとする。

$$1 \text{ 回当り処理泥水量} = V_{11} \times n = 0.14 \times 2.22 = 0.31 \text{ (m³)}$$

$$n : 1 \text{ 日当り施工本数} = 2.22 \text{ (本/日)}$$

$$n = \frac{\text{日進量 (m/日)}}{\text{推進管長 (m/本)}} = \frac{5.40}{2.430} = 2.22 \text{ (本/日)}$$

容 量 (m³)	質 量 (t)
10	2.3
15	2.5
20	3.0
25	3.3

容量 = 10 (m³) とする。

18. 清水槽

清水槽容量は、比重調整用清水投入量[V₁₀]を満足するものとする。

$$V_{10} = 0.00 \text{ (m³/本)}$$

容 量 (m³)	質 量 (t)
10	2.3
15	2.5
20	3.0
25	3.3

V₁₀ = 0.00 (m³/本) のため不要。

19. 粘 土 槽

粘土槽容量は、比重調整用泥水投入量[V₉]を満足するものとする。

$V_9 = 0.00 \text{ (m}^3\text{/本)}$

容 量 (m ³)	出 力 (kW)	質 量 (t)
3	4.0	1.05
5	8.0	1.45

V₉ = 0.00 (m³/本)のため不要。

20. CMC 槽

CMC 槽容量は、V = 3m³を標準とする。

容 量 (m ³)	出 力 (kW)	質 量 (t)
3	2.0	0.7

薬液注入工 数量総括表								
名 称	形状・寸法	単位	数 量					合 計
			M 2 坑口	M 2 底盤	M 4 坑口	M 4 底盤		
削 孔 長	粘性土	m						
	砂質土	〃	8. 236	13. 506	5. 880	8. 800		36. 422
	礫質土	〃						
	合 計	〃	8. 236	13. 506	5. 880	8. 800		36. 422
注 入 長	粘性土 N = 0～ 4	m						
	N = 4～ 8	〃						
	N = 8～15	〃						
	砂質土 N = 0～10	〃						
	N =10～30	〃	4. 500	5. 200				9. 700
	N =30以上	〃			4. 500	3. 000		7. 500
	礫質土 N = 0～30	〃						
	N =30～50	〃						
	N =50以上	〃						
	合 計	〃	4. 500	5. 200	4. 500	3. 000		17. 200
対象土量 (V')	粘性土 N = 0～ 4	m3						
	N = 4～ 8	〃						
	N = 8～15	〃						
	砂質土 N = 0～10	〃						
	N =10～30	〃	135. 000	244. 608				379. 608
	N =30以上	〃			90. 000	80. 640		170. 640
	礫質土 N = 0～30	〃						
	N =30～50	〃						
	N =50以上	〃						
	合 計	〃	135. 000	244. 608	90. 000	80. 640		550. 248
土被り長		m	3. 736	8. 306	1. 380	5. 800		19. 222
対象面積		m ²	30. 000	47. 040	20. 000	26. 880		123. 920
注入本数		本	(2セツト) 30	(2セツト) 48	(2セツト) 20	(2セツト) 27		125
1 本当り 注入量 (Qs)	瞬結	ℓ	520. 70	589. 69	315. 00	209. 07		1634. 46
	緩結	〃	1301. 80	1474. 21	1102. 50	731. 74		4610. 25
	合 計	〃	1822. 50	2063. 90	1417. 50	940. 81		6244. 71
1 日当り 施工本数		本/日	4. 28	3. 01	5. 61	5. 89		

総注入量
207.494 KL
平均
1.56 KL/本
平均
4.70 本/日

薬液注入工 数量計算書												
箇所名		M2 坑口										
施工名		二重管ストレーナー			複相方式		セト数： 2		薬液タイプ： 溶液型			
層番号	層厚	粘性土			砂質土			礫質土			薬注区間(注入長)	
		ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	する :1	
		0～4	4～8	8～15	0～10	10～30	30以上	0～30	30～50	50以上	しない:0	
1	0.420				0.420							
2	3.316					3.316						
3	4.500					4.500					1	4.500
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
計					0.420	7.816						4.500
	8.236				8.236							

名 称	計 算 式											数 量	
1. 削孔長													
粘性土													
砂質土												8.236 m	
礫質土													
	計 =											8.236 m	
2. 注入長													
粘性土	ゆるい	0～4											
	中 位	4～8											
	締った	8～15											
砂質土	ゆるい	0～10											
	中 位	10～30	4.500								4.500 m		
	締った	30以上											
礫質土	ゆるい	0～30											
	中 位	30～50											
	締った	50以上											
	計 =											4.500 m	
3. 土被り長	8.236		－	4.500								3.736 m	
4. 対象面積	5.00		×	6.00		=	30.000 m ²		30.000		×	1 箇所	30.000 m ²
5. 削孔本数	30.000		÷	1.0 m ² /本		=	30 本		30		×	1 箇所	30 本
6. 対象土量													
粘性土	ゆるい	0～4											
	中 位	4～8											
	締った	8～15											
砂質土	ゆるい	0～10											
	中 位	10～30	4.500		×	30							135.000 m ³
	締った	30以上											
礫質土	ゆるい	0～30											
	中 位	30～50											
	締った	50以上											
	計 =											135.000 m ³	

層番号	層厚	粘性土			砂質土			礫質土			薬注区間(注入長)	
		ゆるい 0～4	中位 4～8	締った 8～15	ゆるい 0～10	中位 10～30	締った 30以上	ゆるい 0～30	中位 30～50	締った 50以上	する:1 しない:0	
1	0.420				0.420							
2	3.316					3.316						
3	4.500					4.500					1	4.500
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
計					0.420	7.816						4.500
	8.236				0.420	7.816	8.236					

注入位置【 M2 坑口 】

[1] 薬液注入量 （複相式二重管ストレーナ工法）

$$V = V' \times (\rho \times \alpha) = V' \times \alpha'$$

ここに、 V ： 注入量 (kl)
V' ： 注入対象土量 (m3)
 ρ ： 間隙率 (%)
 α ： 薬液填充率 (%)
 α' ： 注入率 (%)
M ： 注入本数 30 (本)

土 質 名	N 値	注入対象土量 V' (m3)	注 入 高 (m)	注入率 α' (%)	注入比率		注 入 量 (キロリットル)		1 本当り注入量Qs(リットル)		
					瞬結:緩結		瞬 結	緩 結	瞬 結	緩 結	合 計
粘 性 土	0～ 4			28.00	1 : 0						
	4～ 8			24.00	1 : 1						
	8～15										
砂 質 土	0～10			40.50	1 : 1.5						
	10～30	135.000	4.500	40.50	1 : 2.5		15.621	39.054	520.70	1301.80	1822.50
	30以上			31.50	1 : 3.5						
砂 礫 土	0～50			36.00	1 : 0.5						
	50以上			31.50	1 : 1.5						
合 計		135.00	4.500				15.621	39.054	520.70	1301.80	1822.50

[2] 注入諸元

(1) 1 本当り削孔時間 (min/本)

$$T2 = \Sigma (\gamma 1 \times Lo)$$

土 質 名	$\gamma 1$ (min/m)	削孔長 Lo (m)	削孔時間 T2 (min)
粘 性 土	4.0		
砂 質 土	5.0	8.236	41.180
砂 礫 土	8.0		
合 計		8.236	41.180

(2) 1 本当り注入時間 (min/本)

$$T3 = Qs / qs = 1822.50 / 16.0 = 113.906 \text{ (min/本)}$$

Qs ： 1 本当りの注入量 (リットル)
qs ： 単位時間当り注入量 (16.0 リットル/min)

(3) 土被り引抜時間 (min/本)

$$T4 = (\text{削孔長} - \text{注入高}) \times \gamma 2$$

$$= (8.236 - 4.500) \times 2.0 = 7.472 \text{ (min/本)}$$

$\gamma 2$ ： 土被り引抜の単位作業時間 (2.0 min/m)

(4) 1 本当り施工時間 (min/本)

$$Ts = T1 + T2 + T3 + T4$$

$$= 14.0 + 41.180 + 113.906 + 7.472 = 176.558 \text{ (min/本)}$$

T1 ： 機械準備時間 (14.0 min)

(5) 1 日当り施工本数 (本/日) 2セット

$$N = (60 \times H) \times 2 / Ts$$

$$= (60 \times 6.3) \times 2 / 176.558 = 4.28 \text{ (本/日)}$$

H ： 注入設備の 1 日当り実作業時間 (6.3 時間)

箇所名	M2 底盤										
施工名	二重管ストレーナー			複相方式		セト数: 2		薬液タイプ: 溶液型			

層番号	層厚	粘性土			砂質土			礫質土			薬注区間(注入長)	
		ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	する:1	
		0~4	4~8	8~15	0~10	10~30	30以上	0~30	30~50	50以上	しない:0	
1	0.420				0.420							
2	7.886					7.886						
3	5.200					5.200					1	5.200
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
計					0.420	13.086						5.200
	13.506				13.506							

名 称	計 算 式										数 量
1. 削孔長											
粘性土											
砂質土											13.506 m
礫質土											
	計 =										13.506 m
2. 注入長											
粘性土	ゆるい	0~4									
	中 位	4~8									
	締った	8~15									
砂質土	ゆるい	0~10									
	中 位	10~30	5.200							5.200 m	
	締った	30以上									
礫質土	ゆるい	0~30									
	中 位	30~50									
	締った	50以上									
	計 =										5.200 m
3. 土被り長	13.506		—	5.200							8.306 m
4. 対象面積	8.40		×	5.60		=	47.040 m ²		47.040 × 1 箇所		47.040 m ²
5. 削孔本数	47.040		÷	1.0 m ² /本		=	48 本		48 × 1 箇所		48 本
6. 対象土量											
粘性土	ゆるい	0~4									
	中 位	4~8									
	締った	8~15									
砂質土	ゆるい	0~10									
	中 位	10~30	5.200 × 47.04							244.608 m ³	
	締った	30以上									
礫質土	ゆるい	0~30									
	中 位	30~50									
	締った	50以上									
	計 =										244.608 m ³

層番号	層厚	粘性土			砂質土			礫質土			薬注区間(注入長)	
		ゆるい 0～4	中位 4～8	締った 8～15	ゆるい 0～10	中位 10～30	締った 30以上	ゆるい 0～30	中位 30～50	締った 50以上	する:1 しない:0	
1	0.420				0.420							
2	7.886					7.886						
3	5.200					5.200					1	5.200
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
計					0.420	13.086						5.200
	13.506					13.506						

注入位置【 M2 底盤 】

[1] 薬液注入量 （複相式二重管ストレーナ工法）

$$V = V' \times (\rho \times \alpha) = V' \times \alpha'$$

ここに、 V ： 注入量 (kl)
V' ： 注入対象土量 (m3)
 ρ ： 間隙率 (%)
 α ： 薬液填充率 (%)
 α' ： 注入率 (%)
M ： 注入本数 48 (本)

土 質 名	N 値	注入対象土量 V' (m3)	注 入 高 (m)	注入率 α' (%)	注入比率		注 入 量 (キロリットル)		1 本 当 り 注 入 量 Qs (リットル)		
					瞬結:緩結		瞬 結	緩 結	瞬 結	緩 結	合 計
粘 性 土	0～ 4			28.00	1 : 0						
	4～ 8			24.00	1 : 1						
	8～15										
砂 質 土	0～10			40.50	1 : 1.5						
	10～30	244.608	5.200	40.50	1 : 2.5		28.305	70.762	589.69	1474.21	2063.90
	30以上			31.50	1 : 3.5						
砂 礫 土	0～50			36.00	1 : 0.5						
	50以上			31.50	1 : 1.5						
合 計		244.61	5.200				28.305	70.762	589.69	1474.21	2063.90

[2] 注入諸元

(1) 1 本 当 り 削 孔 時 間 (min/本)

$$T2 = \Sigma (\gamma 1 \times L o) \times \beta$$

β : 削孔角度による補正係数

土 質 名	$\gamma 1$ (min/m)	削孔長 Lo (m)	削孔時間	
			T2 (min)	β
粘 性 土	4.0			1.35
砂 質 土	5.0	13.506	67.530	
砂 礫 土	8.0			
合 計		13.506	67.530	91.166

(2) 1 本 当 り 注 入 時 間 (min/本)

$$T3 = Qs / qs = 2063.90 / 16.0 = 128.994 \text{ (min/本)}$$

Qs : 1 本 当 り の 注 入 量 (リットル)
qs : 単位時間当り注入量 (16.0 リットル/min)

(3) 土被り引抜時間 (min/本)

$$T4 = (\text{削孔長} - \text{注入高}) \times \gamma 2$$

$$= (13.506 - 5.200) \times 2.0 = 16.612 \text{ (min/本)}$$

$\gamma 2$: 土被り引抜の単位作業時間 (2.0 min/m)

(4) 1 本 当 り 施 工 時 間 (min/本)

$$Ts = T1 + T2 + T3 + T4$$

$$= 14.0 + 91.166 + 128.994 + 16.612 = 250.772 \text{ (min/本)}$$

T1 : 機械準備時間 (14.0 min)

(5) 1 日 当 り 施 工 本 数 (本/日) 2セット

$$N = (60 \times H) \times 2 / Ts$$

$$= (60 \times 6.3) \times 2 / 250.772 = 3.01 \text{ (本/日)}$$

H : 注入設備の1日当り実作業時間 (6.3 時間)

箇所名	M4 坑口										
施工名	二重管ストレーナー			複相方式		セト数: 2		薬液タイプ: 溶液型			

層番号	層厚	粘性土			砂質土			礫質土			薬注区間(注入長)	
		ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	する:1	
		0~4	4~8	8~15	0~10	10~30	30以上	0~30	30~50	50以上	しない:0	
1	1.260				1.260							
2	0.120						0.120					
3	4.500						4.500				1	4.500
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
計					1.260		4.620					4.500
	5.880				5.880							

名 称	計 算 式										数 量
1. 削孔長											
粘性土											
砂質土											5.880 m
礫質土											
	計 =										5.880 m
2. 注入長											
粘性土	ゆるい	0~4									
	中 位	4~8									
	締った	8~15									
砂質土	ゆるい	0~10									
	中 位	10~30									
	締った	30以上	4.500							4.500 m	
礫質土	ゆるい	0~30									
	中 位	30~50									
	締った	50以上									
	計 =										4.500 m
3. 土被り長	5.880		—	4.500							1.380 m
4. 対象面積	5.00	×	4.00	=	20.000 m ²	20.000	×	1	箇所	20.000 m ²	
5. 削孔本数	20.000	÷	1.0 m ² /本	=	20 本	20	×	1	箇所	20 本	
6. 対象土量											
粘性土	ゆるい	0~4									
	中 位	4~8									
	締った	8~15									
砂質土	ゆるい	0~10									
	中 位	10~30									
	締った	30以上	4.500	×	20					90.000 m ³	
礫質土	ゆるい	0~30									
	中 位	30~50									
	締った	50以上									
	計 =										90.000 m ³

層番号	層厚	粘性土			砂質土			礫質土			薬注区間(注入長)	
		ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	する :1	
		0~4	4~8	8~15	0~10	10~30	30以上	0~30	30~50	50以上	しない:0	
1	1.260				1.260							
2	0.120						0.120					
3	4.500						4.500				1	4.500
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
計					1.260		4.620					4.500
	5.880						5.880					

名 称	計 算 式										数 量
1. 削孔長											
											5.880 m
2. 注入長											
3. 土被り長											
4. 対象面積											
5. 削孔本数											
6. 対象土量											
7. 対象土量											
8. 対象土量											
9. 対象土量											
10. 対象土量											
11. 対象土量											
12. 対象土量											
13. 対象土量											
14. 対象土量											
15. 対象土量											
16. 対象土量											
17. 対象土量											
18. 対象土量											
19. 対象土量											
20. 対象土量											
21. 対象土量											
22. 対象土量											
23. 対象土量											
24. 対象土量											
25. 対象土量											
26. 対象土量											
27. 対象土量											
28. 対象土量											
29. 対象土量											
30. 対象土量											
31. 対象土量											
32. 対象土量											
33. 対象土量											
34. 対象土量											
35. 対象土量											
36. 対象土量											
37. 対象土量											
38. 対象土量											
39. 対象土量											
40. 対象土量											
41. 対象土量											
42. 対象土量											
43. 対象土量											
44. 対象土量											
45. 対象土量											
46. 対象土量											
47. 対象土量											
48. 対象土量											
49. 対象土量											
50. 対象土量											
51. 対象土量											
52. 対象土量											
53. 対象土量											
54. 対象土量											
55. 対象土量											
56. 対象土量											
57. 対象土量											
58. 対象土量											
59. 対象土量											
60. 対象土量											
61. 対象土量											
62. 対象土量											
63. 対象土量											
64. 対象土量											
65. 対象土量											
66. 対象土量											
67. 対象土量											
68. 対象土量											
69. 対象土量											
70. 対象土量											
71. 対象土量											
72. 対象土量											
73. 対象土量											
74. 対象土量											
75. 対象土量											
76. 対象土量											
77. 対象土量											
78. 対象土量											
79. 対象土量											
80. 対象土量											
81. 対象土量											
82. 対象土量											
83. 対象土量											
84. 対象土量											
85. 対象土量											
86. 対象土量											
87. 対象土量											
88. 対象土量											
89. 対象土量											
90. 対象土量											
91. 対象土量											
92. 対象土量											
93. 対象土量											
94. 対象土量											
95. 対象土量											
96. 対象土量											
97. 対象土量											
98. 対象土量											
99. 対象土量											
100. 対象土量											
101. 対象土量											
102. 対象土量											
103. 対象土量											
104. 対象土量											
105. 対象土量											
106. 対象土量											
107. 対象土量											
108. 対象土量											
109. 対象土量											
110. 対象土量											
111. 対象土量											
112. 対象土量											
113. 対象土量											
114. 対象土量											
115. 対象土量											
116. 対象土量											
117. 対象土量											
118. 対象土量											
119. 対象土量											
120. 対象土量											
121. 対象土量											
122. 対象土量											
123. 対象土量											
124. 対象土量											
125. 対象土量											
126. 対象土量											
127. 対象土量											
128. 対象土量											
129. 対象土量											
130. 対象土量											
131. 対象土量											
132. 対象土量											
133. 対象土量											
134. 対象土量											
135. 対象土量											
136. 対象土量											
137. 対象土量											
138. 対象土量											
139. 対象土量											
140. 対象土量											
141. 対象土量											
142. 対象土量											
143. 対象土量											
144. 対象土量											
145. 対象土量											
146. 対象土量											
147. 対象土量											
148. 対象土量											
149. 対象土量											
150. 対象土量											
151. 対象土量											
152. 対象土量											
153. 対象土量											
154. 対象土量											
155. 対象土量											
156. 対象土量											

注入位置【 M4 坑口 】

[1] 薬液注入量 （複相式二重管ストレーナ工法）

$$V = V' \times (\rho \times \alpha) = V' \times \alpha'$$

ここに、 V ： 注入量 (kl)
V' ： 注入対象土量 (m3)
 ρ ： 間隙率 (%)
 α ： 薬液填充率 (%)
 α' ： 注入率 (%)
M ： 注入本数 20 (本)

土 質 名	N 値	注入対象土量 V' (m3)	注 入 高 (m)	注入率 α' (%)	注入比率		注 入 量 (キロリットル)		1 本当り注入量Qs(リットル)		
					瞬結:緩結		瞬 結	緩 結	瞬 結	緩 結	合 計
粘 性 土	0～ 4			28.00	1 : 0						
	4～ 8			24.00	1 : 1						
	8～15										
砂 質 土	0～10			40.50	1 : 1.5						
	10～30			40.50	1 : 2.5						
	30以上	90.000	4.500	31.50	1 : 3.5		6.300	22.050	315.00	1102.50	1417.50
砂 礫 土	0～50			36.00	1 : 0.5						
	50以上			31.50	1 : 1.5						
合 計		90.00	4.500				6.300	22.050	315.00	1102.50	1417.50

[2] 注入諸元

(1) 1 本当り削孔時間 (min/本)

$$T2 = \Sigma (\gamma 1 \times L o)$$

土 質 名	$\gamma 1$ (min/m)	削孔長 Lo (m)	削孔時間 T2 (min)
粘 性 土	4.0		
砂 質 土	5.0	5.880	29.400
砂 礫 土	8.0		
合 計		5.880	29.400

(2) 1 本当り注入時間 (min/本)

$$T3 = Qs / q s = 1417.50 / 16.0 = 88.594 \text{ (min/本)}$$

Qs ： 1 本当りの注入量 (リットル)
qs ： 単位時間当り注入量 (16.0 リットル/min)

(3) 土被り引抜時間 (min/本)

$$T4 = (\text{削孔長} - \text{注入高}) \times \gamma 2$$

$$= (5.880 - 4.500) \times 2.0 = 2.760 \text{ (min/本)}$$

$\gamma 2$ ： 土被り引抜の単位作業時間 (2.0 min/m)

(4) 1 本当り施工時間 (min/本)

$$Ts = T1 + T2 + T3 + T4$$

$$= 14.0 + 29.400 + 88.594 + 2.760 = 134.754 \text{ (min/本)}$$

T1 ： 機械準備時間 (14.0 min)

(5) 1 日当り施工本数 (本/日) 2セット

$$N = (60 \times H) \times 2 / Ts$$

$$= (60 \times 6.3) \times 2 / 134.754 = 5.61 \text{ (本/日)}$$

H ： 注入設備の 1 日当り実作業時間 (6.3 時間)

薬液注入工 数量計算書												
箇所名		M4 底盤										
施工名		二重管ストレーナー			複相方式		セット数： 2		薬液タイプ： 溶液型			
層番号	層厚	粘性土			砂質土			礫質土			薬注区間(注入長)	
		ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	ゆるい	中位	締った	する：1	
		0～4	4～8	8～15	0～10	10～30	30以上	0～30	30～50	50以上	しない：0	
1	1.260				1.260							
2	4.540						4.540					
3	3.000						3.000				1	3.000
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
計					1.260		7.540					3.000
	8.800				8.800							

名 称	計 算 式											数 量	
1. 削孔長													
粘性土													
砂質土												8.800 m	
礫質土													
	計 =											8.800 m	
2. 注入長													
粘性土	ゆるい	0～4											
	中 位	4～8											
	締った	8～15											
砂質土	ゆるい	0～10											
	中 位	10～30											
	締った	30以上	3.000									3.000 m	
礫質土	ゆるい	0～30											
	中 位	30～50											
	締った	50以上											
	計 =											3.000 m	
3. 土被り長	8.800		－	3.000								5.800 m	
4. 対象面積	5.60		×	4.80		=	26.880 m ²		26.880		×	1 箇所	26.880 m ²
5. 削孔本数	26.880		÷	1.0 m ² /本		=	27 本		27		×	1 箇所	27 本
6. 対象土量													
粘性土	ゆるい	0～4											
	中 位	4～8											
	締った	8～15											
砂質土	ゆるい	0～10											
	中 位	10～30											
	締った	30以上	3.000		×	26.88						80.640 m ³	
礫質土	ゆるい	0～30											
	中 位	30～50											
	締った	50以上											
	計 =											80.640 m ³	

層番号	層厚	粘性土			砂質土			礫質土			薬注区間(注入長)	
		ゆるい 0～4	中位 4～8	締った 8～15	ゆるい 0～10	中位 10～30	締った 30以上	ゆるい 0～30	中位 30～50	締った 50以上	する:1 しない:0	
1	1.260				1.260							
2	4.540						4.540					
3	3.000						3.000				1	3.000
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
計					1.260		7.540					3.000
	8.800						8.800					

注入位置【 M4 底盤 】

[1] 薬液注入量 (複相式二重管ストレーナ工法)

$$V = V' \times (\rho \times \alpha) = V' \times \alpha'$$

ここに、V : 注入量 (kl)
 V' : 注入対象土量 (m3)
 ρ : 間隙率 (%)
 α : 薬液填充率 (%)
 α' : 注入率 (%)
 M : 注入本数 27 (本)

土質名	N 値	注入対象土量 V' (m3)	注入高 (m)	注入率 α' (%)	注入比率		注 入 量 (キロリットル)		1 本当り注入量Qs(リットル)		
					瞬結:緩結		瞬 結	緩 結	瞬 結	緩 結	合 計
粘性土	0～4			28.00	1 : 0						
	4～8			24.00	1 : 1						
	8～15										
砂質土	0～10			40.50	1 : 1.5						
	10～30			40.50	1 : 2.5						
	30以上	80.640	3.000	31.50	1 : 3.5		5.645	19.757	209.07	731.74	940.81
砂礫土	0～50			36.00	1 : 0.5						
	50以上			31.50	1 : 1.5						
合 計		80.64	3.000				5.645	19.757	209.07	731.74	940.81

[2] 注入諸元

(1) 1本当り削孔時間 (min/本)

$$T2 = \Sigma(\gamma 1 \times L o)$$

土質名	γ 1 (min/m)	削孔長 Lo (m)	削孔時間 T2 (min)
粘性土	4.0		
砂質土	5.0	8.800	44.000
砂礫土	8.0		
合 計		8.800	44.000

(2) 1本当り注入時間 (min/本)

$$T3 = Qs / qs = 940.81 / 16.0 = 58.801 \text{ (min/本)}$$

Qs : 1本当りの注入量 (リットル)

qs : 単位時間当り注入量 (16.0 リットル/min)

(3) 土被り引抜時間 (min/本)

$$T4 = (\text{削孔長} - \text{注入高}) \times \gamma 2$$

$$= (8.800 - 3.000) \times 2.0 = 11.600 \text{ (min/本)}$$

γ 2 : 土被り引抜の単位作業時間 (2.0 min/m)

(4) 1本当り施工時間 (min/本)

$$Ts = T1 + T2 + T3 + T4$$

$$= 14.0 + 44.000 + 58.801 + 11.600 = 128.401 \text{ (min/本)}$$

T1 : 機械準備時間 (14.0 min)

(5) 1日当り施工本数 (本/日) 2セット

$$N = (60 \times H) \times 2 / Ts$$

$$= (60 \times 6.3) \times 2 / 128.401 = 5.89 \text{ (本/日)}$$

H : 注入設備の1日当り実作業時間 (6.3 時間)

[illegible]

M2 土 工 数 量 計 算 書				
名 称	計 算 式			単 位 数 量
鋼矢板式土留工		鋼矢板Ⅲ型 8.400 × 5.600 立坑深 H1= 7.806 m 掘削深 H2= 8.306 m (13.50+0.20-1.05=12.65) 圧入長 H3= 12.65 m (布掘り深度H= 1.05) 矢板長 H4= 13.50 m 立坑面積 A= 8.400 × 5.600 = 47.040 m2		
立坑土工 機械掘削工	一次掘削	バックホウ掘削 (平積0.60m3) GL- 1.05 mまで 舗装面積 = (覆工範囲) = 10.000 × 7.000 = 70.000 m2 V = 10.000 × 7.000 × 1.05 = 73.500 舗装控除 -70.000 × 0.05 = -3.500 計 70.000	m3	70.00
立坑掘削工	立坑掘削①	バックホウ掘削 (平積0.60m3) GL- 6.00 mまで V = 47.040 × (6.000 - 1.050) = 232.848	m3	232.85
	立坑掘削②	クラムシェル掘削 (平積0.40m3) GL- 6.00 m以深 V = 47.040 × (8.306 - 6.000) = 108.474	m3	108.47
	掘削土量計	70.000 + 232.848 + 108.474 = 411.322	m3	411.32
残土処分工		掘削土量計 = 411.322	m3	411.32
残土整地		押土土量 = 411.322	m3	411.32
立坑基礎工	コンクリート	18-8-40 t= 300 47.040 × 0.30 = 14.112	m3	14.1
	基礎碎石	RC-40 t= 200 47.040 = 47.040	m2	47.0

M2 土留工						数量計算書	
名 称	計 算 式					単 位	数 量
鋼矢板圧入工 圧入長	L=12.650m	普通鋼矢板	Ⅲ型	L=	13.500 m		
		13.500	+	0.200	- 1.050	=	12.650
		{ (8.40	+	5.60	) × 2 }	÷ 0.40	= 70
				枚	t/m		
重量		13.500	×	70	×	0.060	= 56.700
スクラップ重量	Ⅲ型	鏡切り 上流	$\pi/4$	×	2.050^2	×	0.150t/m2 = 0.495
		鏡切り 下流	$\pi/4$	×	(将来施工)	×	0.150t/m2 = 0.000
		撤去分 上流	4.616	×	(将来施工)	×	0.0600t/m = 0.000
		撤去分 下流	4.776	×	(将来施工)	×	0.0600t/m = 0.000
					計		0.495
残置重量	Ⅲ型			枚	t/m		
	L=13.500m	13.500	×	70	×	0.0600	= 56.700
		8.884	×	0	×	0.0600	= 0.000
		8.724	×	0	×	0.0600	= 0.000
	(控除)	鏡切り部	△	0.495	+	0.000	= -0.495
					計		56.205

名 称	計 算 式							単 位	数 量			
覆工板		3000×1000×200 14 枚										
		2000×1000×200 14 枚										
	面積	m2	m2									
		3.00	×	14	+	2.00	×	14	=	70.00	m2	70.00
	重量	m2	(滑り止め)kg/m2							kg		
		70.00	×	187					=	13090.0	t	13.090
桁材	受桁	H-400×400×13×21 (リース)										
		7.00	×	5	×	0.200	t/m	=	7.000	t	7.000	
	桁受	H-250×250×9×14 (リース)										
		10.00	×	2	×	0.080	t/m	=	1.600	t	1.600	
		合計									t	8.600
その他の鋼材	桁受材	[-300×90×12×16										
		7.40	×	2	×	0.0486	t/m	=	0.719			
	ずれ止め材	[-200×80×7.5×11 t/m										
		(10.00	×	2	+	7.00	×	2)	×	0.0246	=	0.836
		計 1.555									t	1.555
桁材設置工	桁材等	8.600 + 1.555							=	10.155	t	10.155
アスファルト合材		(10.16 + 7.16) × 2 = 34.640 m										
		380 kg/20m × 34.640							=	658.2 kg	t	0.658
		日本下水道協会 設計積算要領 (開削編) P176										
桁受コンクリート	t=10cm	10.00	×	0.25	×	0.10	×	2	=	0.500	m3	0.50
同上型枠		(10.00 + 0.25) × 2 × 0.10							=	2.050		
		(10.00 + 0.25) × 2 × 0.10							=	2.050		
		計									m2	4.10
基礎碎石	t=10cm	10.00	×	0.25	×	2		=	5.000	m2	5.00	
コンクリート取壊し	無筋	(別途工事)							=	0.500	m3	0.50
ガラ処分工	C o ガラ	(別途工事)							=	0.500	m3	0.50

立坑工 M 4 数量総括表					
種 別	細 別	種 目 ・ 形 状 寸 法	単位	数 量	摘 要
立坑工 M 4					
管路土工	機械掘削工	一次掘削	m3	39.90	
	立坑掘削工	0.6m3バックホウ掘削 GL-6.0mまで	〃	129.02	
		0.4m3クラムシェル掘削 GL-6.0m以深	〃		
	発生土運搬工	土砂	〃	168.92	39.9 129.02
	埋戻し工	発生土	〃	89.99	
	埋戻土運搬	発生土	〃	94.73	
	発生土処理	土砂	〃	74.20	
	立坑基礎工	コンクリート	〃	8.1	
		基礎碎石	m2	26.9	
鋼矢板立坑工	鋼矢板圧入工	圧入長 Ⅲ型 L=8.200m	枚	52	
		矢板長 Ⅲ型 9.00m	t	28.080	
	鋼矢板引抜工	引抜長 Ⅲ型	枚		
		引抜長 Ⅲ型 L=1.625m	枚	8	矢板長 L=2.425m
		引抜長 Ⅲ型 L=8.200m	〃	44	矢板長 L=9.00m
	撤去重量	Ⅲ型	t	1.164	
	スクラップ重量	Ⅲ型	〃	1.659	
	残置重量	Ⅲ型	〃	2.661	
	矢板切断工	Ⅲ型	m	3.20	
			枚	8	
	主部材	腹起、切梁	t	9.160	
	副部材	(A)	〃	2.015	
		(B)	〃	0.366	
	支保工設置撤去重量		〃	11.541	
	支保工運搬重量		〃	11.175	
路面覆工	覆工板	2000×1000×200 3000×1000×200	m2	42.00	
	受桁・桁受	H形鋼	t	4.720	
	桁受材・ずれ止め材	溝形鋼	〃	0.938	0.3 0.6
	アスファルト合材		〃	0.506	
	桁受コンクリート	18-8-25	m3	0.35	
	同上型枠	無筋構造物	m2	2.90	
	基礎碎石	RC-40 t=10cm	〃	3.50	
	コンクリート取壊し	無筋	m3	0.35	

M4 土工

数量計算書

名 称		計 算 式										単 位	数 量	
鋼矢板式土留工		鋼矢板Ⅲ型 5.600 × 4.800												
		立坑深 H1= 5.300 m												
		掘削深 H2= 5.800 m												
		(9.00+0.20-1.00)												
		圧入長 H3= 8.20 m (布掘り深度H= 1.00)												
		矢板長 H4= 9.00 m												
		立坑面積 A= 5.600 × 4.800 = 26.880 m2												
立坑土工 機械掘削工		一次掘削	バックホウ掘削 (平積0.60m3) GL- 1.00 mまで											
			舗装面積 = (覆工範囲)											
			= 7.000 × 6.000 = 42.000 m2											
			V = 7.000 × 6.000 × 1.00 = 42.000											
			舗装控除 -42.000 × 0.05 = -2.100											
			計 39.900										m3	39.90
立坑掘削工		立坑掘削①	バックホウ掘削 (平積0.60m3) GL- 6.00 mまで											
			V = 26.880 × (5.800 - 1.000) = 129.024										m3	129.02
		立坑掘削②	クラムシェル掘削 (平積0.40m3) GL- 6.00 m以深											
			V = 26.880 × (- = 0										m3	0.00
		掘削土量計	39.900 + 129.024 + 0 = 168.924										m3	168.92
発生土運搬			168.924										m3	168.92
埋戻工 (発生土)		一次掘削部	7.000 × 6.000 × 1.000 = 42.000										m3	
		掘削部	26.880 × (5.300 - 1.000) = 115.584										m3	
			(控除)											
		舗装	42.000 × 0.250 = -10.500											
		角型マンホール	3.000 × 3.000 × 5.050 = -45.450											
		管基礎(上流)	× × = 0.000											
		管基礎(下流)	2.560 × 2.675 × 1.700 = -11.642											
		坑口(上流)	× × = 0.000											
			計 89.992										m3	89.99
埋戻土運搬		発生土埋戻計/0.95	= 94.728										m3	94.73
残土処分工			掘削土量計－発生土埋戻計 = 74.196										m3	74.20
残土整地			押土土量 = 74.196										m3	74.20
立坑基礎工		コンクリート	18-8-40 t= 300 26.880 × 0.30 = 8.064										m3	8.1
		基礎碎石	RC-40 t= 200 26.880 = 26.880										m2	26.9

M4 土留工						数量計算書	
名 称	計 算 式					単 位	数 量
鋼矢板圧入工 圧入長	L=8.200m	普通鋼矢板	Ⅲ型	L= 9.000 m			
		9.000	+	0.200	- 1.000 = 8.200		
		{ (5.60	+	4.80) × 2 } ÷ 0.40 = 52		枚	52
重量			枚	t/m			
		9.000	×	52	×	0.060 = 28.080	t
鋼矢板引抜工 引抜長	L=1.625m	普通鋼矢板	Ⅲ型				
	L=2.425			坑口天端（上流）	=		枚
	L=8.200m	L= 9.000		管基礎天端（下流）	=	8	枚
				52 - 0 - 8 = 44		枚	
撤去重量	Ⅲ型			枚	t/m		
		0.000	×	0	×	0.0600 = 0.000	
	L=2.425m	2.425	×	8	×	0.0600 = 1.164	
				計		1.164	t
スクラップ重量	Ⅲ型	鏡切り 上流	$\pi/4$	×		×	0.150t/m2 = 0.000
		鏡切り 下流	$\pi/4$	×	2.050^2	×	0.150t/m2 = 0.495
		撤去分 上流	0.000	×	0	×	0.0600t/m = 0.000
		撤去分 下流	2.425	×	8	×	0.0600t/m = 1.164
				計		1.659	t
残置重量	Ⅲ型			枚	t/m		
		9.000	×	0	×	0.0600 = 0.000	
	L=6.575m	6.575	×	8	×	0.0600 = 3.156	
	(控除)	鏡切り部	△	0.000	+	0.495 = -0.495	
				計		2.661	t
矢板切断工	Ⅲ型			枚			
				8	×	0.40 = 3.20	m
							枚

M 4 土留工										数 量 計 算 書			
名 称	計 算 式									単 位	数 量		
鋼製支保工	主部材												
	(腹起)												
	1段目H-350	(5.350	+	3.850)	×	2	×	0.150 t/m	=	2.760			
	2段目H-350	(5.350	+	3.850)	×	2	×	0.150 t/m	=	2.760			
	3段目H-400	(5.350	+	3.750)	×	2	×	0.200 t/m	=	3.640			
			+		×		×		=	0.000			
	(切梁)												
		(3.85	—		×		×		=	0.000			
		(3.85	—		×		×		=	0.000			
		(3.75	—		×		×		=	0.000			
		(0.00	—		×		×		=	0.000			
								計		9.160	t	9.160	
	副部材	t											
	(A)	9.160	×	0.220					=	2.015	t	2.015	
	(B)	9.160	×	0.040					=	0.366	t	0.366	
設置撤去重量		t		t		t				=	11.541	t	11.541
		9.160	+	2.015	+	0.366							
搬入搬出重量		t		t						=	11.175	t	11.175
		9.160	+	2.015									

名 称	計 算 式							単 位	数 量				
覆工板		3000×1000×200		6 枚									
		2000×1000×200		12 枚									
	面積	m2	3.00	×	6	+	2.00	×	12	=	42.00	m2	42.00
重量		m2			(滑り止め)kg/m2					kg			
		42.00	×		187					=	7854.0	t	7.854
桁材	受桁	H-350×350×12×19 (リース)											
		6.00	×	4	×	0.150 t/m				=	3.600	t	3.600
	桁受	H-250×250×9×14 (リース)											
		7.00	×	2	×	0.080 t/m				=	1.120	t	1.120
										合計		t	4.720
その他の鋼材	桁受材	[-300×90×10×15.5											
		3.40	×	2	×	0.0438 t/m				=	0.298		
	ずれ止め材	[-200×80×7.5×11								t/m			
		(7.00	×	2	+	6.00	×	2)	×	0.0246	=	0.640	
										計	0.938	t	0.938
桁材設置撤去工	桁材等				4.720	+	0.938			=	5.658	t	5.658
アスファルト合材		(7.16	+	6.16)	×	2	=	26.640 m					
					380 kg/20m	×	26.640	=	506.2 kg			t	0.506
		日本下水道協会 設計積算要領 (開削編) P176											
桁受コンクリート	t=10cm	7.00	×	0.25	×	0.10	×	2	=	0.350	m3	0.35	
同上型枠		(7.00	+	0.25)	×	2	×	0.10	=	1.450			
		(7.00	+	0.25)	×	2	×	0.10	=	1.450			
										計		m2	2.90
基礎碎石	t=10cm	7.00	×	0.25	×	2			=	3.500	m2	3.50	
コンクリート取壊し	無筋								=	0.350	m3	0.35	
ガラ処分工	C o ガラ								=	0.350	m3	0.35	

組立式角形人孔工 数量總括表

[illegible]

2500 × 2500 組立式角形人孔計算書

人孔 番号	地盤高	人孔深 (A)	人孔高 (A+h)	下 流		上 流		削 孔			基 礎 ブ ロ ッ ク				中間ブロック			頂 版 300	1 号 直 壁			1 号 斜 壁			調 整 リ ン グ			調整高	調 整 金 具		鉄 蓋		インバート コンクリート	インバート 型枠	モルタル 上塗り	底部 基礎工	耐摩耗板
				管径	管底高	管径	管底高	HP 1650 用	VU 500 用	VU 400 用	(B) 1500	600	900	1800	600	900	1500		300	600	900	300	450	600	50	100	150		25	45	歩道 T-14	車道 T-25	18-8-25		1:2 敷モルタル t=2cm	敷モルタル t=2cm	
	m	m	m	mm	m	mm	m	箇所	箇所	箇所	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m	個	個	組	組	m3	m2	m2	箇所	m2			
M4	2.320	4.730	h=0.55 5.280			400	0.670			1	1				1			1	1				1			0.020	1			1	0.63			1	6.21		
						500	0.690		1																												
				1650	-2.410	1650	-0.438	1																													
合 計								1	1	1	1			1			1	1						1			1			1	0.63			1	6.21		

底部工 数量計算書

名 称	仕 様	計 算 式	数 量	単 位
底部工 インバートコンクリート	18-8-25	$2.50 \times 2.50 \times 0.10 = 0.625$	0.63	m3
底部基礎工 敷モルタル	1:3	$3.00 \times 3.00 \times 0.02 = 0.18$	0.18	m3
耐摩耗板	t =20mm	$2.50 \times 2.50 - 0.15 \times 0.15 \times 1/2 \times 4 = 6.205$	6.21	m2

[illegible]

付帯工 M2 数量計算書(1)				
名 称	計 算 式		単 位	数 量
舗装撤去工	舗装版切断工	As t=15cm以下	【立坑施工時】 4.60 + 10.16 + 7.16 + 8.50 = 30.42	
		As t=15cm以下	【本復旧時】 =	
			計	30.42
	舗装版破碎積込	As t=5cm	【立坑施工時】 立坑部 (10.16-8.50) (7.16-4.60) 10.16 × 7.16 - 1.66 × 2.56 / 2 = 70.621	
		As t=3cm	【本復旧時】 仮復旧部 = 0.000	
		As t=5cm	影響部 × - 0.000 = 0.000	
				計 70.621
		As塊	【立坑施工時】 面積 舗装厚 70.621 × 0.05 = 3.53	
				【本復旧時】 面積 舗装厚 + 面積 舗装厚 0.000 × + 0.000 × = 0.00
			計	3.53
			m	30.4
			m2	70.6
			m3	3.53

付帯工 M2 数量計算書(2)

名 称	計 算 式										単 位	数 量		
既設側溝撤去工 コンクリート取壊し	300×600	(0.60	×	0.85	－	0.3	×	0.60)	×	4.00	=	1.32	m3	1.32
Coガラ処分工											=	1.32	m3	1.32

付帯工 M4 数量総括表

[illegible]

付帯工 M4 数 量 計 算 書 (1)

名 称	計 算 式				単 位	数 量
舗装撤去工						
舗装版切断工	As t=15cm以下	【立坑施工時】 4.60 + 1.50 + 7.16 + 6.16 + 7.16 = 26.58				
	As t=15cm以下	【本復旧時】 影響幅30cm 7.76 × 2 + 6.76 × 2 = 29.04				
		計 55.62	m	55.6		
舗装版破碎積込	As t=5cm	【立坑施工時】 立坑部 7.16 × 6.16 = 44.106				
	As t=3cm	【本復旧時】 仮復旧部 44.106 = 44.106				
	As t=5cm	影響部 7.76 × 6.76 - 44.106 = 8.352				
		計 96.564	m2	96.6		
殻処分工	As塊	【立坑施工時】 面積 舗装厚 44.106 × 0.05 = 2.21				
		【本復旧時】 面積 舗装厚 面積 舗装厚 44.106 × 0.03 + 8.352 × 0.05 = 1.74				
		計 3.95	m3	3.95		
碎石すき取り		【本復旧時】 車道仮復旧部(上層路盤) 44.106 × 0.02 = 0.88				
		計 0.88	m3	0.88		
舗装仮復旧工		【仮復旧時】				
下層路盤工	RC-30 t=10cm	44.106 = 44.11	m2	44.11		
上層路盤工	M-30 t=12cm	44.106 = 44.11	m2	44.11		
表層工	再生粗粒度アスコン(20) t=3cm	44.106 = 44.11	m2	44.11		
舗装復旧工		【本復旧時】				
表層工	再生密粒度アスコン(20) t=5cm	7.76 × 6.76 = 52.46	m2	52.46		
区画線工						
区画線設置	W=15cm 実線白 熔融式	= 8.30	m	8.30		

付帯工 M4 数量計算書(2)

名 称	計 算 式							単 位	数 量			
既設側溝撤去工 コンクリート取壊し	450×450	(0.75	×	0.70	－	0.45	×	0.45)				
							×	8.30	=	2.68	m3	2.68
Coガラ処分工									=	2.68	m3	2.68

S=1 : 100

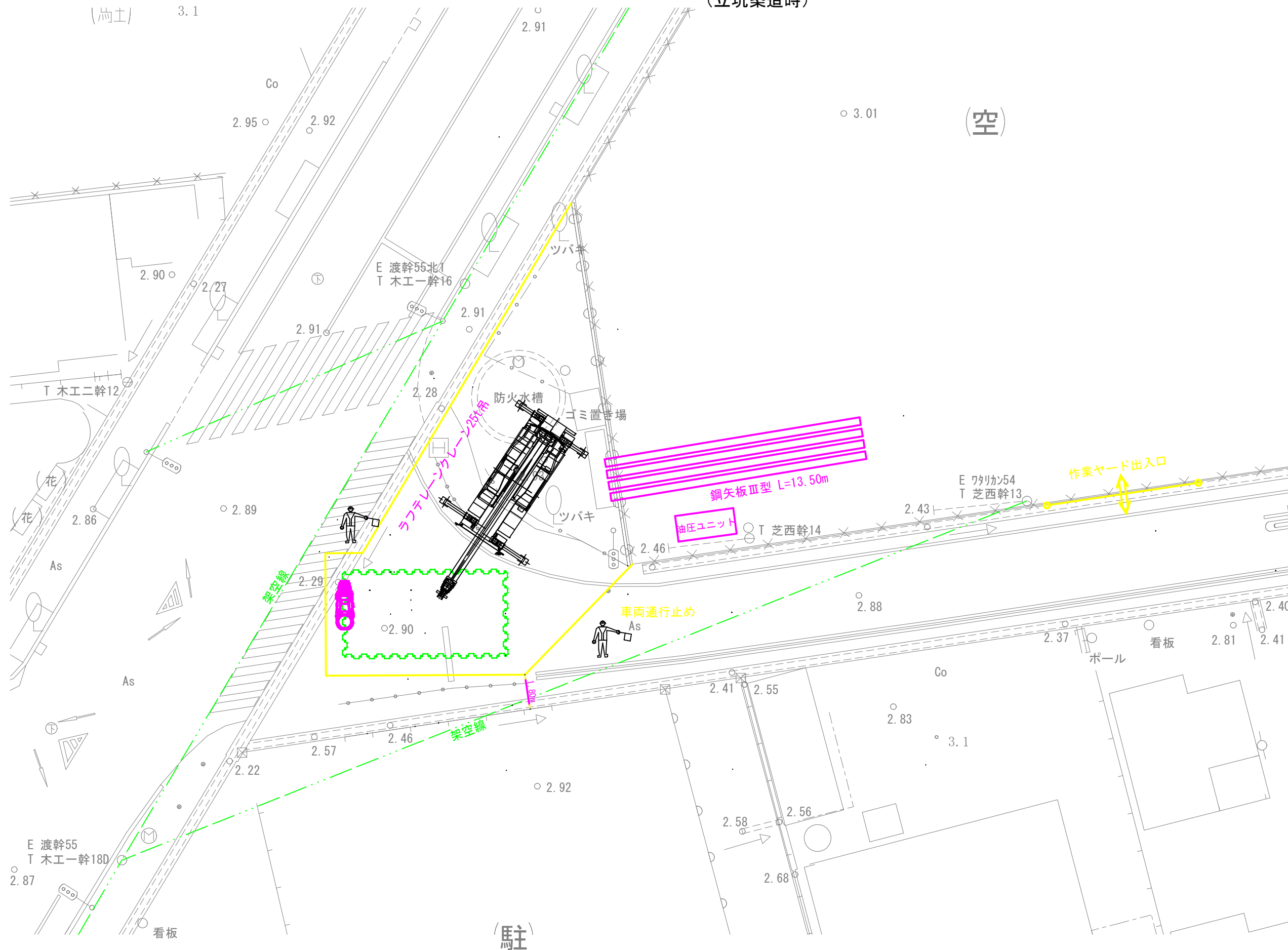
3.00 ○



事業名	境港市公共下水道事業				
位置	境港市 外江町 地内				
工事名	矢尻川雨水幹線築造工事（Ⅰ工区）				
図名	M.2 作業ヤー図（推進時）				
図番	葉中		縮尺	図示	
課長	課長 補佐	係長	設計		
令和 年度 施工 境港市					

S=1 : 100

(空)

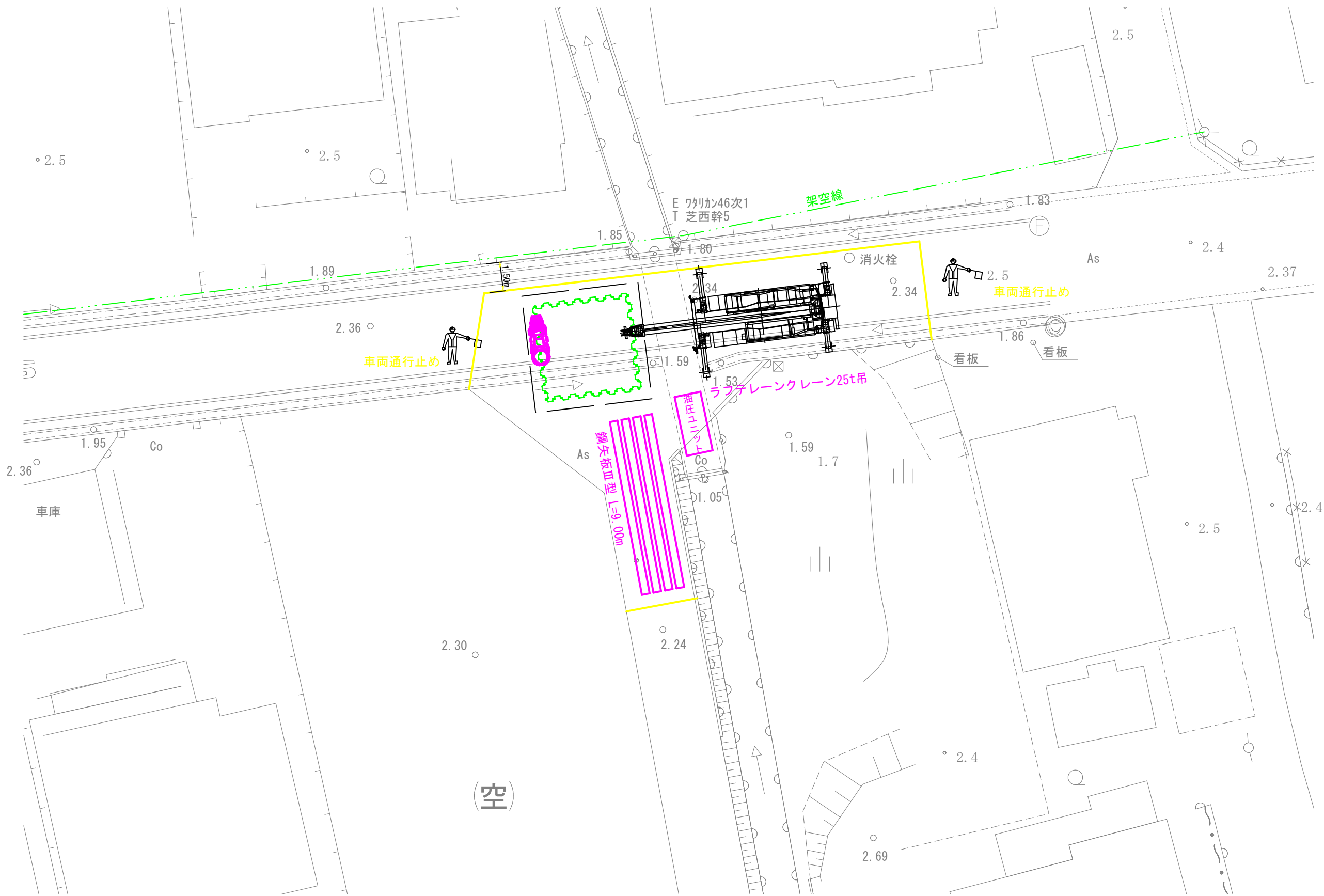


事業名	境港市公共下水道事業				
位置	境港市 外江町 地内				
工事名	矢尻川雨水幹線築造工事（Ⅰ工区）				
図名	M.2 作業ヤード図（立坑築造時）				
図番	葉中		縮尺	図示	
課長	課長補佐	係長	設計		
令和 年度 施工 境港市					

M.4 作業ヤード図

S=1:100

(立坑築造時)



事業名	境港市公共下水道事業				
位置	境港市 外江町 地内				
工事名	矢尻川雨水幹線築造工事（1工区）				
図名	M.4 作業ヤード図（立坑築造時）				
図番	業中		縮尺	図示	
課長		課長 補佐		係長	
令和		年度施工		境港市	

数 量 計 算 書
(起 債)

数量総括表

(1/1)
起債事業

[illegible]

数量総括表

(1/1)
起債事業

[illegible]

数量総括表

(1/1)
起債事業

[illegible]

[illegible]

付帯工 M2 数量計算書(1)					
名 称	計 算 式			単 位	数 量
仮設管布設工	φ 500		= 5.00	m	5.0
道路付属施設工 ガードレール撤去	Gr-C-2B	6.00 + 10.00	= 16.00	m	16.0
道路標識移設			= 1	本	1
樹木撤去工 低木撤去	低木		= 2	本	2

付帯工 M4 数量総括表

[illegible]

付帯工 M4 数量計算書 (1)

名 称	計 算 式		単 位	数 量
仮設管布設工	φ 500	= 5.50	m	5.5

矢尻川雨水幹線築造工事（１工区）

積算資料

境港市建設部下水道課

1. 推進工機械器具損料計算書

表1-1 機械器具損料および電力料算定 元押その1

内 容	必 要 台 数	運 転 日 数	供 用 日 数	1 日 当 り 運 転 時 間	損 料 額 単 価			機 械 器 具 損 料 額					電 力 料		
					時 間 当 り	運 転 日 当 り	供 用 日 当 り	時 間 当 り	運 転 日 当 り	供 用 日 当 り	1 現 場 当 り 修 理 費	小 計	時 間 当 り 電 消 費 量	総 電 力 量	電 力 料
記 号	a	b	c	d	f	g	h	i	j	k	l	m	n	p	q
算出方法		別計算	別計算					$a \times b \times d \times f$	$a \times b \times g$	$a \times c \times h$		$i + j + k + l$		$a \times b \times d \times n$	$p \times q$
機械名・規格	台	日	日	時間	円	円	円	円	円	円	円	円	kWh	k W	円
掘 進 機	1	69	97	4.9	—	—		—	—				—	—	—
姿 勢 検 出 装 置	1	69	97	—	—	—		—	—		—		—	—	—
電 動 ホ イ ス ト (巻上、横行モーター含む)	1	69	97	2.6	—	—		—	—		—		— —	— —	— —
門 型 ク レ ー ン (走 行 モ ー タ ー 含 む)	1	69	97	2.3	—	—		—	—		—		— —	— —	— —
多 段 式 ジ ャ ッ キ ※	1	69	97	4.9	—	—		—	—		—		—	—	—
グ ラ ウ ト ポ ン プ (滑材)	1	69	97	4.9	—			—			—		— —	— —	— —
グ ラ ウ ト ミ キ サ (滑材)	1	69	97	5.1	—			—			—		— —	— —	— —
グ ラ ウ ト ポ ン プ (裏込)	1	69	97	3.2	—			—			—		— —	— —	— —
グ ラ ウ ト ミ キ サ (裏込)	1	69	97	4.2	—			—			—		— —	— —	— —
合 計													W1000		—

※ 多段式ジャッキ：油圧ポンプ、分流器、油圧ジャッキ、推力盤、反力盤を含む。

備考 1. 掘進機損料＝1現場当りの点検・整備＋供用日当り損料×供用日数

供用日数＝Σ（各スパンの運転日数＋段取替え日数）×α （α：供用日の割増率）＝（69＋0）×1.4＝96.6⇒97日

1) 各スパンの運転日数＝掘進機据付け日数＋掘進延長/日進量＋掘進機撤去日数 ＝2.0＋351.22/5.40＋1.0＝68.04⇒69日

掘進機据付け日数＝2.0日

掘進機撤去日数＝1.0日

下水.白本.P196

表1ー2 送排泥ポンプ、計測機器類機械器具損料および電力料算定

(送排泥ポンプ、計測機器類)

内 容	必要台数	運転日数	供用日数	1日当り運 転時間	損料額単価			機械器具損料額					電力料		
					時間当り	運転日当り	供用日当り	時間当り	運転日当り	供用日当り	1現場当り 償 却 費	小計	時間当り 電力消費量	総電力量	電力料
					f	g	h	i	j	k	l	m	n	p	q
記 号	a	b	c	d	f	g	h	i	j	k	l	m	n	p	q
算出方法		別計算	別計算					$a \times b \times d \times f$	$a \times b \times g$	$a \times c \times h$		$i + j + k + l$		$a \times b \times d \times n$	$p \times \text{電力料 (円/kW)}$
機械名・規格	台	日	日	時間	円	円	円	円	円	円	円	円	kWh	k W	円
送 (起 泥 動 器 盤 ン 含 む プ)	1	66	117	6.4	－	－		－	－		－		－	－	－
排 (起 泥 動 器 盤 ン 含 む プ)	1	66	117	6.4	－	－		－	－		－		－	－	－
中 (起 繼 動 器 盤 ン 含 む プ)	1	66	117	6.4		－		－	－		－		－	－	－
送 測 泥 定 水 装 流 量 置	1	66	117	－	－			－			－		－	－	－
排 測 泥 定 水 装 流 量 置	1	66	117	－	－			－			－		－	－	－
現 場 制 御 盤	1	66	117	－	－	－		－	－		－		－	－	－
立 坑 バ イ パ ス 装 置	1	66	117	－	－	－		－	－				－	－	－
フ レ キ シ ブ ル ホ ー ス (5 m)	2	66	117	－	－	－		－	－				－	－	－
合 計													W4000		－

備考 1. 各ポンプの1日当り稼働時間は、掘進機の稼働時間×1.3とする。 $= 4.9 \times 1.3 = 6.37 \Rightarrow 6.4$ 時間/日 下水.白本.P254

2. 機械の運転日数および供用日数

運転日数＝Σ (各スパンの推進延長/各スパンの日進量) $= 351.22 / 5.40 = 65.04 \Rightarrow 66$ 日

供用日数＝各機械の据付開始から最終スパン推進完了までの実日数^{注)} × α $= 83.2 \times 1.4 = 116.5 \Rightarrow 117$ 日

(α : 供用日の割増率)

機械器具損料の供用日が30日未満の場合は、供用日当りの損料の30日分を計上する。

表1ー3 泥水処理設備機械器具損料および電力料算定

泥水処理設備（一次処理の場合）																	
内 容				必要台数	運転日数	供用日数	1 日 当 り 運 転 時 間	損料額単価			機械器具損料額				電力料		
								時間 当 り	運 転 日 当 り	供 用 日 当 り	時間 当 り	運 転 日 当 り	供 用 日 当 り	小 計	時間 当 り 電力消費量	総電力量	電力料
記 号 算出方法				a	b	c	d	f	g	h	i	j	k	m	n	p	q
					別計算	別計算				$a \times b \times d \times f$	$a \times b \times g$	$a \times c \times h$	$i + j + k + l$		$a \times b \times d \times n$	$p \times \text{電力料 (円/kW)}$	
機械名・規格				台	日	日	時間	円	円	円	円	円	円	円	kWh	k W	円
ユ ニ ツ ト 式 一 次 処 理 機 撈 拌 式 水 槽 (攪 拌 式 水 槽)				1	66	102	6.4	－	－		－	－			－	－	－
				2	66	102	24	－	－		－	－			－	－	－
水 槽 （ 清 水 槽 ）				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
水 槽 （ 沈 殿 槽 ）				1	66	102	－	－	－		－	－			－	－	－
P	a	ポ	ン	プ	1	66	102	6.4	－			－			－	－	－
P	e	ポ	ン	プ	1	66	102	6.4	－			－			－	－	－
合 計															W4500		－

備考 1. 供用日数＝〔機械据付日数／2＋付帯日数(1)＋推進日数＋付帯日数(2)＋機械撤去日数／2〕×α（α：供用日の割増率）

機械据付日数、付帯日数、機械撤去日数は、表1-4参照

機械器具損料の供用日が30日未満の場合は、供用日当りの損料の30日分を計上する。

2. 推進日数＝Σ{各スパン(掘進機据付け日数＋推進延長/日進量＋掘進機撤去日数＋段取り替えの日数)}

3. 撈拌式水槽(調整槽・作泥槽)は、ユニット式一次処理機に含まれる設備であるが、必要に応じて計上する。

下水.白本.P271

＝〔1.5/2＋1.5＋69＋1.0＋0.5/2〕×1.4＝101.5 ⇒102 日

＝2.0＋351.22 /5.40 ＋1.0＋0 ＝68.04 ⇒69日

掘進機据付け日数＝2.0日

掘進機撤去日数＝1.0日

(表1-1 備考欄1より)

表1ー4 処理設備の据付・撤去および付帯作業日数

工 種	一 次 処 理 (日)			二 次 処 理 (日)	
	1.0	2.0	4.0		
ユニット式一次処理機 設備容量 (m³/min)					
機械据付け日数	0.5	1.0	1.5	10.0	処理装置の設置
付帯日数 (1)	1.5	1.5	1.5	2.5	配管・配線の設置
付帯日数 (2)	0.5	1.0	1.0	2.5	配管・配線の撤去
機械撤去日数	0.5	0.5	0.5	6.0	処理装置の撤去

1. 推進機械器具損料(1)-1

種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
推進機等損料	φ 1, 650mm	供用日	1			(日推協P. 4)
		現場当り	1			基礎価格の4%
計						

2. 推進機械器具損料(1)-2

種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
多段式ジャッキ	200kN×4台	供用日	1			(白本P. 196)
計						

3. 推進機械器具損料(1)-3

種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
姿勢検出装置	ジャイロコンパス	供用日	1			(白本P. 204)
計						

4. 推進機械器具損料(2)

種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
グラウトポンプ	2 筒複動・ピストン式 37～1000/min	運転日	1			(白本P. 197)
		供用日	1			〃
グラウトミキサ ミキシングブラント	並列 2 槽式 中型	運転日	1			〃
		供用日	1			〃
計						

5. 推進機械器具損料(3)-1

種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
送泥ポンプ	150 揚程20m・37kW	供用日	1			(白本P. 254)
排泥ポンプ	150 揚程20m・37kW	供用日	1			(白本P. 254)
中継ポンプ	150 揚程13m・22kW	供用日	1			(白本P. 254)
送泥水流量測定装置	150mm	運転日	1			(白本P. 254)
		供用日	1			(白本P. 254)
排泥水流量測定装置	150mm	運転日	1			(白本P. 254)
		供用日	1			(白本P. 254)
現場制御盤	30kW以上	供用日	1			(白本P. 254)
立坑バイパス装置	4B	現場当り	1			(白本P. 254)
		供用日	1			(白本P. 254)
フレキシブルホース	5m	現場当り	1			(白本P. 254)
		供用日	1			(白本P. 254)
計						

6. 推進機械器具損料(3)-2

種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
ユニット式一次処理機	4. 0m ³ /min	供用日	1			(白本P. 272)
攪拌式水槽〔調整槽〕	25m ³	供用日	1			(白本P. 272)
水槽〔清水槽〕	10m ³	供用日	1			(白本P. 272)
水槽〔沈殿槽〕	10m ³	供用日	1			(白本P. 272)
Paポンプ	泥水輸送用 80型 直	運転日	1			(白本P. 272)
		供用日	1			(白本P. 272)
Peポンプ	水中ポンプ φ 50mm	運転日	1			(白本P. 272)
		供用日	1			(白本P. 272)
計						

【路線】

- (1) 呼び径 1 スパン 1650 mm
 (2) 総推進延長 351. 220 m
 (3) N 値 N ≦ 30
 (4) 管体長 2. 4 m
 (5) 土 質 普通土 【A2】
 (6) 推進標準日進量 6. 90 m/日
 (定置ブラント補正無し)
 補正後日進量 5. 40 m/日
 (7) 掘進機搬出 分割

中大口径管推進工法 泥水式

1)アルティミット工法

推進機械器具損料表(1)（推進機等損料）

名 称	規 格				基礎価格 (千円)	供用 1 日当り換算値		1現場当り修理費	摘 要
	諸 元		機関出力 (kW)	機械質量 (t)		損料率 ($\times 10^{-6}$)	損 料 (円)		
推 進 機 等	標準	呼び径1650	40.7	10.0	221×1,260×2		3,281		普通土
		呼び径1800	40.7	14.0			3,281		普通土
		呼び径2000	47.7	18.0			3,281		普通土
	急曲線	呼び径1650	40.7	11.0			3,281		普通土
		呼び径1800	40.7	15.4			3,281		普通土
		呼び径2000	47.7	19.8			3,281		普通土

注) 1 現場当り修理費は、基礎価格の4%を計上する。

名 称	規 格				基礎価格 (千円)	供用 1 日当り換算値			摘 要
	諸 元		機関出力 (kW)	機械質量 (t)		損料率 ($\times 10^{-6}$)	損 料 (円)		
姿勢検出装置	測量機器		0.12	0.03	ジャイロコンパス		1,841	—	方位角、ピッチ角、ロール角を表示 〔1799-017〕

名 称	規 格				基礎価格 (千円)	供用 1 日当り換算値			摘 要
	諸 元		機関出力 (kW)	機械質量 (t)		損料率 ($\times 10^{-6}$)	損 料 (円)		
多段ジャッキ (元押用)		呼び径1650	22	13.3	200kN×4台		2,969	—	油圧ジャッキ、油圧ポンプ、操作盤、油圧ホースを含む
		呼び径1800	22	13.9	150kN×6台		2,969	—	
		呼び径2000	37	17.8	200kN×6台		2,969	—	

名 称	規 格				基礎価格 (千円)	供用 1 日当り換算値			摘 要
	諸 元		機関出力 (kW)	機械質量 (t)		損料率 ($\times 10^{-6}$)	損 料 (円)		
電動ホイスト	10t用	揚程12m	13.0	1.4			2,027	—	巻上、横行モータ含む 〔1803-200〕 機損392
門型クレーン	定格吊荷重 10t		4.4	2.3			1,786	—	走行モータ含む 〔1803-510〕 //

推進機械器具損料表(3) (滑材・裏込注入設備、送排泥設備損料)

名 称		呼び径 項目	1650	1800	2000
滑材・裏込注入設備	グラウトポンプ (0571-28)	仕 様	2筒複動・ピストン式 37～100ℓ/min 8KW		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	運転1日当り換算値 2,638 ×10E-6		
		損 料 (円/運転日)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 1,654 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			
	グラウトミキサ (0572-37)	仕 様	並列2槽式 200ℓ×2 6KW		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	運転1日当り換算値 2,583 ×10E-6		
		損 料 (円/運転日)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 1,590 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			
送排泥設備	送泥ポンプ (0651-011)	仕 様 (口径・出力)	口径150mm 揚程20m 37kW		
		質 量 (t)	0.165		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 2,848 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			
	排泥ポンプ (0651-011)	仕 様 (口径・出力)	口径150mm 揚程20m 37kW		
		質 量 (t)	0.165		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 2,848 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			
	中継ポンプ (0651-011)	仕 様 (口径)	口径150mm 揚程13m 22kW		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 2,848 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			
	送泥水流量測定装置 (1706-017)	仕 様	150mm (6B)		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	運転1日当り換算値 2,682 ×10E-6		
		損 料 (円/運転日)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 1,950 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			
	排泥水流量測定装置 (1706-017)	仕 様	150mm (6B)		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	運転1日当り換算値 2,682 ×10E-6		
		損 料 (円/運転日)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 1,950 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			
	現場制御盤 (1706-017)	仕 様	油圧ポンプ 0.05t		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 2,359 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			
	立坑バイパス装置	仕 様 (口径)	(4B) 150mm		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	1現場当り 19 %		
		損 料 (円/現場)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 1,667 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			
	フレキシブルホース	仕 様 (口径)	口径150 5m		
		基 礎 価 格 (千円)			
		損 料 率	1現場当り 20 %		
		損 料 (円/現場)			
		損 料 率	供用1日当り換算値 2,667 ×10E-6		
		損 料 (円/供用日)			

機損240

機損242

見積

見積

推進機械器具損料表(3) (泥水処理設備損料)

名 称		呼び径 項目		1650	1800	2000
泥 水 処 理 設 備	ユニット式一次処理機 (0651-031)	仕 様		4.0m ³ /min		
		基 礎 価 格	(千円)			
		損 料 率		供用1日当り換算値 1,848 ×10E-6		
		損 料	(円/供用日)			
	攪拌式水槽 〔調整槽〕 (0651-021)	仕 様		25m ³ 5.5kW		
		基 礎 価 格	(千円)			
		損 料 率		供用1日当り換算値 1,733 ×10E-6		
		損 料	(円/供用日)			
	水槽 〔清水槽〕 (2065-018)	仕 様		10m ³ 1.7kW		
		基 礎 価 格	(千円)			
		損 料 率		供用1日当り換算値 1,375 ×10E-6		
		損 料	(円/供用日)			
	水槽 〔沈殿槽〕 (2065-018)	仕 様		10m ³ 1.7kW		
		基 礎 価 格	(千円)			
		損 料 率		供用1日当り換算値 1,375 ×10E-6		
		損 料	(円/供用日)			
	Paポンプ (1321-017)	仕 様		泥水輸送用 80型 直 揚程20m		
		基 礎 価 格	(千円)			
		損 料 率		運転1日当り換算値 2,771 ×10E-6		
		損 料	(円/運転日)			
		損 料 率		供用1日当り換算値 1,980 ×10E-6		
		損 料	(円/供用日)			
	Peポンプ (1321-017)	仕 様		水中ポンプ φ50mm 揚程20m		
		基 礎 価 格	(千円)			
		損 料 率		運転1日当り換算値 2,771 ×10E-6		
		損 料	(円/運転日)			
		損 料 率		供用1日当り換算値 1,980 ×10E-6		
		損 料	(円/供用日)			
		仕 様				
		基 礎 価 格	(千円)			
		損 料 率				
		損 料	(円/運転日)			
		損 料 率				
		損 料	(円/供用日)			
		仕 様				
		基 礎 価 格	(千円)			
		損 料 率				
		損 料	(円/運転日)			
		損 料 率				
		損 料	(円/供用日)			

中大口径管推進工法 泥水式 (アルティミット工法)

中大口径管推進工法 泥水式 (アルティミット工法)

2. 仮設鋼材賃料等計算書

立坑番号	仮設材種別	使用数量 A	供用日数 T	月当たり賃料 P (円)	修理損耗費 C	使用回数 n (回)	使用補正係数 1/2×(n+1)=Z	賃料金額 (円)	備考
1. 鋼矢板									
		(t)		(円/t・日)	(円/t)				
No. 2 発進立坑	鋼矢板Ⅲ型	56.700	183 日			1.0	1/2×(1.0+1)= 1.0		W5000 別途工事まで継続設置
No. 4 到達立坑	鋼矢板Ⅲ型	23.760	39 日			1.0	1/2×(1.0+1)= 1.0		W6000 44枚
2. 鋼製支保工									
		(t)		(円/t・日)	(円/t)				
No. 2 発進立坑	鋼製山留材 H-350 ～H-400	18.230	173 日			1.0	1/2×(1.0+1)= 1.0		W5100 別途工事まで継続設置
No. 4 到達立坑	鋼製山留材 H-350 ～H-400	9.160	29 日			1.0	1/2×(1.0+1)= 1.0		W6200
3. 覆工板									
		(㎡)		(円/㎡・月)	(円/㎡)				
No. 2 発進立坑	鋼製すべり止め加工	70	6 月			1.0	1/2×(1.0+1)= 1.0		W5200 別途工事まで継続設置
No. 4 到達立坑	鋼製すべり止め加工	42	2 月			1.0	1/2×(1.0+1)= 1.0		W6300
4. 受桁・桁受									
		(t)		(円/t・日)	(円/t)				
No. 2 発進立坑	鋼製山留材 H-250 ～H-300	8.600	179 日			1.0	1/2×(1.0+1)= 1.0		W5300 別途工事まで継続設置
No. 4 到達立坑	鋼製山留材 H-250 ～H-300	4.720	35 日			1.0	1/2×(1.0+1)= 1.0		W6400
※ 賃料金額 = A×(T×P+C×Z)							計		

3. 仮設鋼材運搬重量集計表

假鋼材搬入・搬出重量集計表

[illegible]

備考

1. 貨物の種類A：1個の長さが 12m以下で、かつ幅 2.5m未満及び重量 15 t 未満のもの。
2. 貨物の種類B：1個の長さが 12m超え 15m以下、又は幅 2.5m以上 3.0m未満、又は重量 15 t 以上 20 t 未満のもの。
3. 貨物の種類C：1個の長さが 15m超え 20m未満、又は幅 3.0m以上 3.5m未満、又は重量 20 t 以上のいずれかに該当するもの。

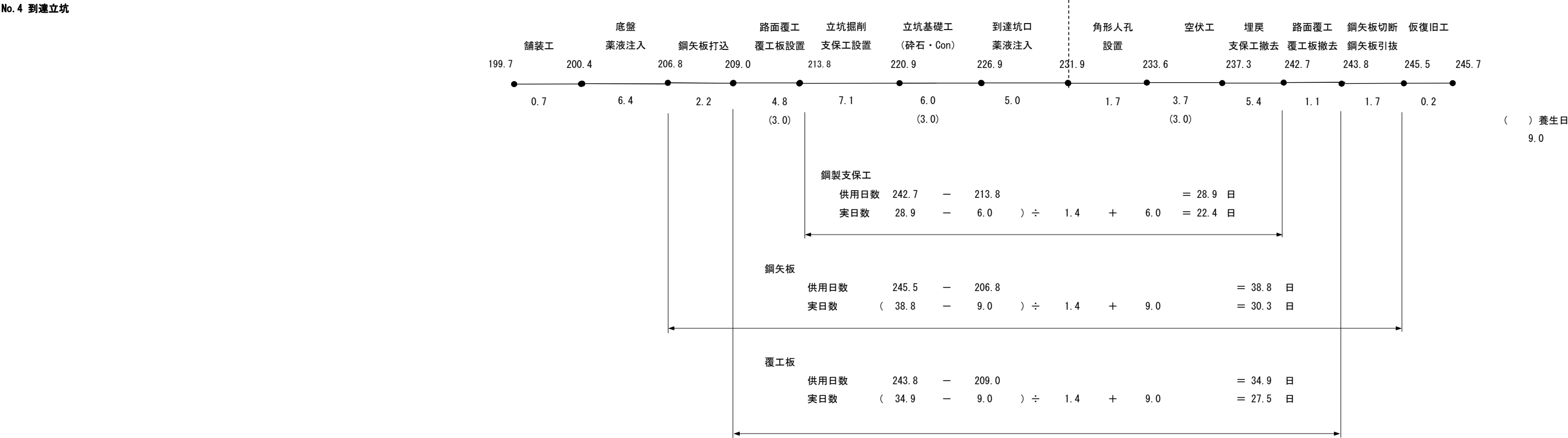
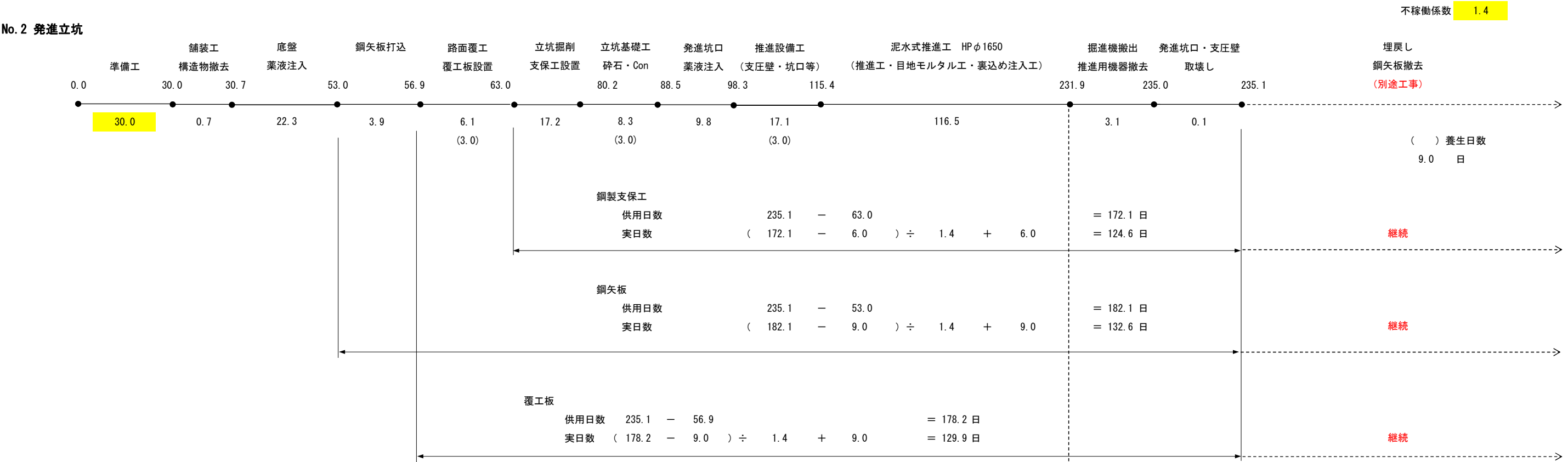
4. 交通誘導員配置人数の算出

交通誘導員の算出

立坑	配置日数		誘導員A				誘導員B			
	計算 (日)	丸め (日)	配置人数		交代要員		配置人数		交代要員	
			(人/日)	(人)	(人/日)	(人)	(人/日)	(人)	(人/日)	(人)
発進立坑	140.1	141.0		0	0	0	3	423	1	141
到達立坑	29.0	29		0	0	0	3	87	1	29
配置日数										
発進立坑		(	235.1	-	30.0	-	養生日数 9.0	) ÷ 1.4		
					=	140.1	日			
到達立坑		(	249.3	-	199.7	-	養生日数 9.0	) ÷ 1.4		
					=	29.0	日			
計				0				510		170
				0				680		

5. 工 事 工 程 表

作業工程表



工 期 算 定 書

不稼働係数 1.4

[illegible]

工期算定書

不稼働係数 1.4

[illegible]

工 期 算 定 書

不稼働係数 1.4

[illegible]

工 期 算 定 書

不稼働係数 1.4

[illegible]

1日当り作業量

工 種	種 別	単位	適用文献・計算式	数量
泥水式推進工	粘性土・砂質土(1) φ 1650	m/日	標準日進量 R6 下水道用設計標準歩掛表 P192	6.9
曲線施工 補正係数	曲線半径 100以上300未満		曲線部 0.90 $6.9 \times 0.90 = 6.21$ R6 下水道用設計標準歩掛表 P193	6.2
〃	曲線半径 100以上300未満		曲線後の直線 0.85 $6.9 \times 0.85 = 5.86$ R6 下水道用設計標準歩掛表 P193	5.9
平均日進量			日進量計算書より	5.4
裏込注入工	φ 1650	m/日	R6 下水道用設計標準歩掛表 P189	32.0
目地モルタル工	φ 1650	箇所/日	トンネル世話役 100箇所/4.9人=20.4 R6 下水道用設計標準歩掛表 P191	20.4
鉄筋コンクリート管布設工	φ 1650	m/日	土木一般世話役 10 m/0.61人 R6 下水道用設計標準歩掛表 P27	16.3
クレーン設備工	ラフテレーンクレーン16t吊 φ 1650	箇所/日	1箇所/4.0日=0.25 R6 下水道用設計標準歩掛表 P209	0.25
推進用機器据付工	φ 1650	箇所/日	土木一般世話役 (3.0人×60%) /箇所 R6 下水道用設計標準歩掛表 P219	0.56
推進用機器撤去工	φ 1650	箇所/日	土木一般世話役 (3.0人×40%) /箇所 R6 下水道用設計標準歩掛表 P219	0.83
掘進機据付工	φ 1650	台/日	土木一般世話役 1.0人/台 R6 下水道用設計標準歩掛表 P221	1.0
掘進機搬出工	φ 1650	台/日	土木一般世話役 1.0人/台 R6 下水道用設計標準歩掛表 P219	1.0
鋼矢板打込工	油圧圧入 N≦25 Ⅲ型 打込長9m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P132	28
鋼矢板打込工	油圧圧入 N≦25 Ⅲ型 打込長15m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P132	18
鋼矢板打込工	油圧パイプロハンマ Ⅲ型 打込長9m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P108	33
鋼矢板打込工	油圧パイプロハンマ Ⅲ型 打込長15m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P108	25
鋼矢板打込工	油圧圧入+ウォータージェット N≦25 Ⅲ型 打込長9m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P133	19
鋼矢板打込工	油圧圧入+ウォータージェット N≦25 Ⅲ型 打込長15m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P133	13
鋼矢板引抜工	油圧パイプロハンマ Ⅲ型 引抜長9m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P114	58
鋼矢板引抜工	油圧パイプロハンマ Ⅲ型 打込長15m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P114	43
鋼矢板引抜工	油圧引抜 Ⅲ型 引抜長2m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P134	86
鋼矢板引抜工	油圧引抜 Ⅲ型 引抜長9m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P134	48
鋼矢板引抜工	油圧引抜 Ⅲ型 引抜15m以下	枚/日	R6 下水道設計積算要領(開削工法) P134	34
鋼矢板切断	Ⅲ型 (鏡切り工を引用)	m/日	溶接工 0.059人/m R6 下水道用設計標準歩掛表 P.157	16.9

1日当り作業量

工 種	種 別	単位	適用文献・計算式	数量
機械掘削工	BH 平積0.6m ³	m ³ /日	R6 下水道用設計標準歩掛表 P. 16	109
立坑掘削工 (20m ² <A≤50m ²)	BH 平積0.6m ³	m ³ /日	R6 下水道用設計標準歩掛表 P. 16	45
	CS 平積0.4m ³	m ³ /日	R6 下水道用設計標準歩掛表 P. 17	40
鋼製支保工 (切梁・腹起し)	設置	t/日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-56	6.1
	撤去	t/日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-56	10.2
覆工板・覆工板受桁	設置面積700m ² 以下 設置	m ² /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-56	34
	設置面積700m ² 以下 撤去	m ² /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-56	56
基礎コンクリート工	無筋・鉄筋構造物 人力打設	m ³ /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-54	4
		m ² /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-20	155
基礎碎石工		m ² /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-20	155
埋戻し	機械投入・タンバ	m ³ /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-17	33
コンクリート工	無筋・鉄筋構造物 ポンプ車打設	m ³ /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-54	69
		m ² /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-54	38
型枠工	無筋・鉄筋構造物	m ² /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-54	38
鉄筋工	地下構造物	t/日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-②-1	3.0
		掛m ² /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-56	71
足場工	単管足場設置・撤去	掛m ² /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-56	71
	くさび結合支保 f≤40 設置・撤去	空m ³ /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-57	67
支保工	地下構造物	t/日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R4 I-14-②-1	3.0
		t/日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-39	260
構造物取り壊し工	積込（コンクリート殻）	m ³ /日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-①-39	260
管布設工	VUφ500	m/日	土木一般世話役 10 m/0.30人 R7 下水道用設計標準歩掛表 P. 29	33.3
		m/日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-②-5	200
ガードレール撤去工	Gr-C-2B	m/日	国土交通省 土木工事標準積算基準書R6 I-14-②-5	200

1 日 当 り 作 業 量

[illegible]

曲線および土質条件による日進量の計算

呼び径	1650								
区間番号	半径 (m)	区間距離 (m)	土質	標準日進量 (m/日)	低減率	基準低減率	累計低減率	日進量 (m/日)	所要日数 (日)
発進～EC.2		11.82	A	6.9	1.00	1.00	1.00	6.9	1.7
EC.2～BC.2	200	28.53	A	6.9	0.90	1.00	0.90	6.2	4.6
BC.2～EC.1		111.18	A	6.9	0.85	1.00	0.85	5.9	18.8
EC.1～BC.1	200	5.58	A	6.9	0.90	0.85	0.77	5.3	1.1
BC.1～到達		194.11	A	6.9	0.85	0.85	0.72	5.0	38.8
計		351.22							65.0

平均日進量 351.22 ÷ 65.0 = 5.40 m/日

推進工発動発電機容量算定

機 器	表示出力 P m	表示出力 の順番	始動係数 C	定常運転 時PG1	始動時 PG2	定常運転時発動発電機容量PG1＝Pm/(η * φ) η =0. 85 φ =0. 9 始動時電圧降下を考慮PG2＝0. 58*Pm* β *C β =7. 0 C : Pm≤3. 7……… 1 Pm>3. 7………2/3											
泥水式掘進機	22.0	4	2/3	28. 758	59. 547												
多段式ジャッキ	22.0	5	2/3	28. 758	59. 547												
電動ホイス	13.0	7	2/3	16. 993	35. 187												
門型クレーン	4.4	14	2/3	5. 752	11. 909												
グラウトポンプ	8.0	9	2/3	10. 458	21. 653												
グラウトポンプミキサ	2.0	16	1	2. 614	5. 413												
グラウトポンプ	8.0	10	2/3	10. 458	21. 653												
グラウトポンプミキサ	2.0	17	1	2. 614	5. 413												
送泥ポンプ	37.0	2	2/3	48. 366	100. 147												
排泥ポンプ	37.0	3	2/3	48. 366	100. 147												
中継ポンプ	22.0	6	2/3	28. 758	59. 547												
ユニット式一次処理機	69.0	1	2/3	90. 196	186. 760												
攪拌式水槽	5.5	12	2/3	7. 190	14. 887												
Paポンプ	5.5	13	2/3	7. 190	14. 887												
Peポンプ	3.7	15	1	4. 837	10. 015												
換気ファン	9.0	8	2/3	11. 765	24. 360												
水替ポンプ	7.5	11	2/3	9. 804	20. 300												
計	118. 40			362. 877													

始動順序	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
機 器	ユニット式 一次処理機	送泥ポンプ	排泥ポンプ	泥水式掘進機	多段式 ジャッキ	中継ポンプ	電動ホイス ト	換気ファン	グラウトボ ンプ	グラウトボ ンプ	水替ポンプ	攪拌式水槽	Paポンプ	門型クレー ン	Peポンプ	グラウトボ ンプミキサ	グラウトボ ンプミキサ
ユニット式一次処理機	186. 760	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196	90. 196
送泥ポンプ		59. 547	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758
排泥ポンプ			100. 147	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366
泥水式掘進機				100. 147	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366	48. 366
多段式ジャッキ					59. 547	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758
中継ポンプ						59. 547	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758	28. 758
電動ホイス							35. 187	16. 993	16. 993	16. 993	16. 993	16. 993	16. 993	16. 993	16. 993	16. 993	16. 993
換気ファン								24. 360	11. 765	11. 765	11. 765	11. 765	11. 765	11. 765	11. 765	11. 765	11. 765
グラウトポンプ									21. 653	10. 458	10. 458	10. 458	10. 458	10. 458	10. 458	10. 458	10. 458
グラウトポンプ										21. 653	10. 458	10. 458	10. 458	10. 458	10. 458	10. 458	10. 458
水替ポンプ											20. 300	9. 804	9. 804	9. 804	9. 804	9. 804	9. 804
攪拌式水槽												14. 887	7. 190	7. 190	7. 190	7. 190	7. 190
Paポンプ													14. 887	7. 190	7. 190	7. 190	7. 190
門型クレーン														11. 909	5. 752	5. 752	5. 752
Peポンプ															10. 015	4. 837	4. 837
グラウトポンプミキサ																5. 413	2. 614
グラウトポンプミキサ																	5. 413
合計	186. 760	149. 743	219. 101	267. 467	275. 233	303. 991	308. 389	314. 555	323. 613	334. 071	343. 176	347. 567	354. 757	358. 969	362. 827	363. 062	365. 676

注:斜体文字はPG2（始動時電圧降下を考慮した場合）による数値を示す。

最大値＝ 365. 676 → 発動発電機容量 400 kVA

表-1 負荷設備

本推進工事において使用する負荷設備を下表に示す。

[illegible]

表-2 工事用仮設電力設備 負荷変遷工程表

名称				R7年度												適用
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
工事工程		準備工														
		舗装工・構造物撤去														
		薬液注入工														
		鋼矢板打込み														
		立坑掘削・支保工設置														
		推進設備設置工														
		泥水式推進工														
		推進設備撤去工														
		埋戻し・支保工撤去														
		仮復旧														
種別	機種	定格出力(kw)	出力(kw)													
推進工	泥水式掘進機	22.0 × 1	22.0				22.0	22.0	22.0	22.0	22.0					
	多段式ジャッキ	22.0 × 1	22.0				22.0	22.0	22.0	22.0	22.0					
	電動ホイスト	13.0 × 1	13.0				13.0	13.0	13.0	13.0	13.0					
	門型クレーン	4.4 × 1	4.4				4.4	4.4	4.4	4.4	4.4					
	グラウトポンプ	8.0 × 1	8.0				8.0	8.0	8.0	8.0	8.0					
	グラウトポンプミキサ	2.0 × 1	2.0				2.0	2.0	2.0	2.0	2.0					
	グラウトポンプ	8.0 × 1	8.0				8.0	8.0	8.0	8.0	8.0					
	グラウトポンプミキサ	2.0 × 1	2.0				2.0	2.0	2.0	2.0	2.0					
	送泥ポンプ	37.0 × 1	37.0				37.0	37.0	37.0	37.0	37.0					
	排泥ポンプ	37.0 × 1	37.0				37.0	37.0	37.0	37.0	37.0					
	中継ポンプ	22.0 × 1	22.0				22.0	22.0	22.0	22.0	22.0					
	ユニット式一次処理機	69.0 × 1	69.0				69.0	69.0	69.0	69.0	69.0					
	攪拌式水槽	5.5 × 1	5.5				5.5	5.5	5.5	5.5	5.5					
	Paポンプ	5.5 × 1	5.5				5.5	5.5	5.5	5.5	5.5					
	Peポンプ	3.7 × 1	3.7				3.7	3.7	3.7	3.7	3.7					
	換気ファン	9.0 × 1	9.0				9.0	9.0	9.0	9.0	9.0					
	小計		270.1				270.1	270.1	270.1	270.1	270.1					
推進水替工	工事用水中ポンプ φ150mm	7.5 × 1	7.5				7.5	7.5	7.5	7.5	7.5					
		× 1	0.0													
		× 1	0.0													
		× 1	0.0													
		× 1	0.0													
		× 1	0.0													
		× 1	0.0													
	小計		7.5				7.5	7.5	7.5	7.5	7.5					
発動発電機(賃料)		15.0 × 1	15.0				15.0	15.0	15.0	15.0	15.0					

表-3 契約電力算出

(1)契約負荷設備の計算

1)負荷設備の入力換算計算〔Ⅱ-5-②④-4〕

使用機械	出力 a	換算率 b	入力 a×b	台数 c	入力〔a×b×c〕						出力〔a×c〕						備考	
					立坑設置	支圧壁・受台設置	泥水式掘進				立坑設置	支圧壁・受台設置	泥水式掘進				マシン 入力	マシン 出力
					支保工設置	支圧壁・受台撤去					仮支保工設置	支圧壁・受台撤去						
泥水式掘進機	22.0	1.250	27.50	1	-	-	27.50	-	-	-	-	-	22.00	-	-	-	27.50	22.00
多段式ジャッキ	22.0	1.250	27.50	1	-	-	27.50	-	-	-	-	-	22.00	-	-	-	27.50	22.00
電動ホイスト	13.0	1.250	16.25	1	-	-	16.25	-	-	-	-	-	13.00	-	-	-	16.25	13.00
門型クレーン	4.4	1.250	5.50	1	-	-	5.50	-	-	-	-	-	4.40	-	-	-	5.50	4.40
グラウトポンプ	8.0	1.250	10.00	1	-	-	10.00	-	-	-	-	-	8.00	-	-	-	10.00	8.00
グラウトポンプミキサ	2.0	1.250	2.50	1	-	-	2.50	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-	2.50	2.00
グラウトポンプ	8.0	1.250	10.00	1	-	-	10.00	-	-	-	-	-	8.00	-	-	-	10.00	8.00
グラウトポンプミキサ	2.0	1.250	2.50	1	-	-	2.50	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-	2.50	2.00
送泥ポンプ	37.0	1.250	46.25	1	-	-	46.25	-	-	-	-	-	37.00	-	-	-	46.25	37.00
排泥ポンプ	37.0	1.250	46.25	1	-	-	46.25	-	-	-	-	-	37.00	-	-	-	46.25	37.00
中継ポンプ	22.0	1.250	27.50	1	-	-	27.50	-	-	-	-	-	22.00	-	-	-	27.50	22.00
ユニット式一次処理機	69.0	1.250	86.25	1	-	-	86.25	-	-	-	-	-	69.00	-	-	-	86.25	69.00
攪拌式水槽	5.5	1.250	6.88	1	-	-	6.88	-	-	-	-	-	5.50	-	-	-	6.88	5.50
Paポンプ	5.5	1.176	6.47	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Peポンプ	3.7	1.250	4.63	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
換気ファン	9.0	1.250	11.25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計					0.00	0.00	314.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	251.90	0.00	0.00	0.00	314.88	251.90
高圧のみ合計→					①													
					0.00	0.00	86.25	0.00	0.00	0.00								
					①'						④							

(1)契約負荷設備の計算 泥水式掘進

2)台数圧縮の計算〔Ⅱ-5-⑩-4〕

順 序	区 分	a	係数 b	a×b
最大の入力のものから順に	最初の2台の入力につき	86.25	1.00	132.50
	a1	46.25		
	次の2台の入力につき	46.25	0.95	70.06
	a2	27.50		
	上記以外のものの入力につき	108.63	0.90	97.77
	①ーa1ーa2			
合 計		314.88		300.33

3)契約負荷設備〔Ⅱ-5-⑩-4〕

範 囲	β	a	a×β
最初の 6 kw につき	1.00	6.00	6.00
次の 14 kw につき	0.90	14.00	12.60
次の 30 kw につき	0.80	30.00	24.00
次の 100 kw につき	0.70	100.00	70.00
次の 150 kw につき	0.60	150.00	90.00
次の 200 kw につき	0.50	0.33	0.16
500 kw を越える部分につき	0.30		
合 計		300.33	202.76

③ ≥ 50 kW より, 高圧受電

(2)契約受電設備容量の計算

1)必要な変圧器容量〔Ⅱ-5-⑩-4.5〕

P	需要率	cos θ	変圧器容量
228.63	65%	0.95	156.43
0.00	75%	0.95	0.00
0.00	75%	0.95	0.00
④		Ⅱ-5-⑩-4	P×(需要率÷100)÷cos θ

需要率〔Ⅱ-5-⑩-4〕

P	需 要 率
100 kw以下	75%
200 "	70%
300 "	65%
500 "	60%
700 "	55%

推進容量 156.43 kva ⑤-1より

合 計 156.43 kVA ⑥

標準変圧器容量〔Ⅱ-5-⑩-5〕

5	7.5	10	15	20	30	50	75	100	150	200	300	500kVA
---	-----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	--------

⑤より標準変圧器容量の直近上位を選択するものとするが, 変圧器は1割以下の過負荷に対応することから, その範囲内の容量とする。

156.43 / 1.1 = 142.2

変圧器容量= 150 kVA ⑥

2)設備容量の圧縮計算〔Ⅱ-5-⑩-5〕

変圧器総容量	150
高圧機器(50kWを超える)の入力換算値	86.25
合 計	236.25

範 囲	α	a	a×α
最初の 50 kw につき	0.80	50.00	40.00
次の 50 kw につき	0.70	50.00	35.00
次の 200 kw につき	0.60	136.25	81.75
次の 300 kw につき	0.50		
600 kw を越える部分につき	0.40		
合 計		236.25	156.75

3)契約電力〔Ⅱ-5-⑩-4〕

契約負荷設備③ 202.76 kW

契約受電設備容量⑧ 156.75 kW

上記の小さい値を契約電力とする。

契約電力

(整数止め) 157 kW

【 単 価 資 料 】

見 積 等 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単 位	単 価	備 考	
T0001	推進用鉄筋コンクリート管 50N-3種-AW6 (A-2) 標準管 JBカバー付 φ1,650mm L=2.43m	本	1,048,200	摘要：見積	
T0002	推進用鉄筋コンクリート管 50N-3種-AW6 (A-2) 半管 JBカバー付 φ1,650mm L=1.20m	本	869,600	摘要：見積	
T0003	推進用鉄筋コンクリート管 50N-2種-AW4 (A-2) 標準管 JAカバー付 φ1,650mm L=2.43m	本	812,880	摘要：見積	
T0004	推進用鉄筋コンクリート管 50N-2種-AW4 (A-2) 半管 JAカバー付 φ1,650mm L=1.20m	本	666,000	摘要：見積	
T0005	緩衝材 推進力伝達材（発泡ポリスチレン）	組	23,020	摘要：見積	
T0013	鋳鉄製マンホールふた（雨水用） 境港市型、φ600、T-25	組	103,066	摘要：見積	
T0100	頂版ブロック H=300 2500×2500	個	1,044,400	摘要：見積	
T0110	中間ブロック H=1500 2500×2500	個	1,319,500	摘要：見積	
T0120	基礎ブロック H=1800 2500×2500	個	1,637,600	摘要：見積	
T0130	基礎ブロック（B） H=1500 2500×2500	個	2,043,800	摘要：見積	
T0140	削孔 HP φ1650用	箇所	124,000	摘要：見積	
T0150	削孔 VU φ500用	箇所	44,000	摘要：見積	
T0160	削孔 VU φ400用	箇所	38,000	摘要：見積	
T0170	耐摩耗板 t=20mm	箇所	481,600	摘要：見積	
T0007	粘土 25kg袋入り	t	28,000	摘要：見積	
T0008	ベントナイト 25kg袋入り	kg	80	摘要：見積	
F0000000020	発進坑口用グラウト止め輪	組	819,000	摘要：見積	
F0000000021	到達坑口用グラウト止め輪	組	745,000	摘要：見積	
F0000000060	送風管 φ150mm（スパイラル鋼管）	m	932	摘要：見積	
W00001	換気ファン損料	式	109,494	摘要：見積	
W00001	鋼管損料	式	336,638	摘要：見積	
W2100	鋼管損料 送泥用 φ150mm	式	568,237	摘要：見積	
W2110	鋼管損料 排泥用 φ150mm	式	568,237	摘要：見積	
W9900	借地料 作業ヤード	式	708,045	摘要：	
機械器具損料 算定表	立坑バイパス装置 （基礎価格）	円	4,790,000	摘要：見積	
機械器具損料 算定表	フレキシブルホース（5m） （基礎価格）	円	163,000	摘要：見積	